

工 事 概 要 書

箱根路開雲 (R07) 客室系統空調設備等改修工事

- 1 本館内装改修
 - ①内部避難階段内装改修
 - ②5階娛樂室内装改修
 - ③5階大浴場サウナ室内装改修
 - ④5階大浴場改修
 - ⑤空調設備、給排水設備更新に伴う内装改修
 - ⑥5階大浴場脱衣室、フリースペース、4階EVホール・廊下、2階レストラン天井点検口設置
- 2 本館中央監視設備改修
 - ①空調設備更新に伴う中央監視設備の改修
- 3 本館自動制御設備改修
 - ①空調設備更新に伴う自動制御設備の改修
- 4 本館自動火災報知設備改修
 - ①空調設備更新に伴う自動火災報知設備の改修
- 5 本館受変電設備・分電盤改修
 - ①空調設備更新に伴う受変電設備、分電盤、電源線等の改修
- 6 本館空調換気設備改修
 - ①5階大浴場脱衣室、倉庫(1)、機械室①、倉庫(2)、廊下、4階宿泊室、パントリー、バルコニー、3階宿泊室、2階レストラン、1階サービスヤード、地下1階更衣室空調換気設備改修
- 7 従業員宿舎空調換気設備更新
 - ①空調換気設備、全熱交換器更新
- 8 本館給排水設備改修
 - ①5階便所、廊下、4階宿泊室、便所、EVホール・廊下、3階宿泊室、便所、パントリー、2階便所、厨房・パントリー、PS・DS、1階便所、ラウンジ、通路、EVホール、喫煙室、倉庫、ピロティ、中庭、地下1階洗面、ボイラー控室、空調機械室(1)(2)給排水設備改修
- 9 ダクト清掃
 - ①既設ダクトの清掃

その他詳細は、設計説明書・特記仕様書・図面による

設 計 説 明 書

- 1 工 事 件 名 箱根路開雲(R07)客室系統空調設備等改修工事
- 2 工 事 場 所 神奈川県足柄下郡箱根町湯本521-4 東京都職員共済組合 箱根路開雲
最寄駅 箱根登山鉄道箱根湯本駅下車 徒歩8分
- 3 工 期 契約確定の日の翌日から令和8年8月14日まで
- 4 支払条件 前払い 契約額(税込み)の40%を支払う(但し、10万円未満の端数は切り捨てる。)
部分・一部しゅん功払いは行わない。
- 5 工事計画 契約確定後直ちに関係者と打合わせを行い、現地・部材を調査し、仮設計画及び施工計画書、施工要領書、工事工程表等を作成し、共済組合監督員の承諾を得ること。また、設備機器等の長納期品については、納期遅延としないよう発注手配を速やかに進めること。
- 6 施工条件 (1)工事上の留意点について
 - ・現場の工事着手は令和8年4月1日からとする。
 - ・休館期間は令和8年6月1日13時から6月30日17時までである。
 - ・令和8年4月1日から令和8年8月14日までは、旅館、レストラン、講義室等の営業をしながらの工事とする。
(令和8年6月1か月間の休館期間を除く。)
 - ・令和8年4月1日から4月15日までの間に仮設事務所を設置することとする。
 - ・工事用仮設トイレは、運営及び工事に支障のない箇所に男女別に必要台数設置する。なお、別契約業者も使用することとする。
 - ・令和8年7月15日から7月31日までの間に仮設事務所解体を行う。
 - ・休館期間に以下の工事を行う。
 - ①本館内部避難階段内装改修
 - ②本館5階娯楽室内装改修
 - ③本館5階大浴場サウナ室内装改修
 - ④本館5階大浴場改修

- ⑤本館空調設備、給排水設備更新に伴う内装改修
- ⑥本館 5 階大浴場脱衣室、フリースペース、4 階EVホール・廊下、
2 階レストラン天井点検口設置
- ⑦本館中央監視設備改修
- ⑧本館自動制御設備改修
- ⑨本館自動火災報知設備改修
- ⑩本館受変電設備、分電盤、電源線等改修
- ⑪本館空調設備改修
- ⑫本館給排水設備改修
- ⑬本館ダクト清掃

- ・令和 8 年 8 月 1 4 日までに書類の検査を完了することとする。
 - ・作業時間は 8 時～1 7 時とする。館外に騒音が出る工事は 1 1 時 3 0 分～1 5 時とする。営業中の館内の騒音が出る工事は 1 1 時～1 5 時とする。
 - ただし、講義室利用がある場合は、騒音が出る工事等を行わない。
 - ・施設を運営しているため、施設の機能を維持しながら工事を行う。
 - ・関係者の安全を確保すると共に、運営に支障が生じないように配慮すること。
 - ・作業日・作業日時等については、施設管理者及び共済組合監督員と十分協議を行った上で施工すること。
 - ・毎朝、作業範囲、作業内容を施設管理者と密に打合せの上、施工すること。
 - ・電気・水道料金については、仮設現場事務所及び屋外散水栓にメーターを設置し、従量料金を支払うこと。それ以外の箇所については、運営に支障のない範囲で無償とする。
 - ・工事着手前に関係官公庁への届出等について事前に打合わせを行うこと。
又、事前協議、申請、届出等の内容を十分に調査し対応すること。
 - ・工事工程表を令和 7 年 1 2 月末までに作成し、工事着手前（令和 8 年 3 月頃）に地元自治会に向け工事説明会（必要に応じ工事着手前までに 3 回程度）を行うこと。工事着手後も必要に応じ工事説明会を行うこと。
又、工事説明会での質疑等を十分に調査し対応すること。
 - ・本工事で支障となる什器等を施設内に移動すること。
 - ・受注者は、安全対策等必要な事項について、各関係機関等と事前に調整をした上で工事搬入・搬出路、日程・時間等を決定すること。
- 周辺は観光地で前面道路は狭あいであり（行き違い通行箇所多数）、時期や時間帯によって非常に混雑するため、工事搬出入に際し、日程や時

間等制約を受ける（工事用資材の搬出入の制約見込み：早朝及び11時～15時30分に搬出入可、土曜・日曜・休日の搬出入不可、大型車両の通行は1時間当たり2～3台まで。駅前道路は通行不可。地元自治会との打合せを踏まえて決定する。）。特に4tを超える車を通行させる場合は適切に交通誘導員を配置すること。途中通過する橋に25tの重量制限がある。

又、工事関係車両の出入等の際は、道路を汚さないようにすること。

又、本工事周辺の道路、工作物等を破損、損傷させた場合は、受注者の責任において速やかに原状復帰を行うこと。

- ・5階屋上運動場に仮設現場事務所（監督員、監理者、受注者）を設置すること。
- ・監督員事務所の規模は20㎡程度とする。エアコン、ロッカー×5、打合せ机、書類保管棚（鍵付）現場書類保管必要数を設置すること。
- ・監理者事務所の規模は20㎡程度とする。エアコン、ロッカー×5、打合せ机、書類保管棚（鍵付）現場書類保管必要数、ネット環境、ヘルメットを設置すること。
- ・受注者の作業員待機所、資材置き場及び駐車場については、施設管理者と協議すること。

(2)その他

- ・工事関係従業員の風紀維持に万全を期すること。
- ・周辺の環境を十分に考慮し、振動・騒音等の対策を事前に十分検討し、共済組合監督員に具体的に説明するとともに、問題が生じた場合には速やかに対処すること。
- ・使用機械については、排出ガス対策型及び低騒音・低振動型の使用を原則とすること。
- ・マスター工程表、月間工程表、3週工程表を提出すること。
- ・隔週ごとに定例会議を行うこと。
- ・敷地内は全面禁煙とすること。

7 質問

本設計図書に質問のあるときは、別紙3を参考に質問書を作成し、受付期間内に当該質問書をメールに添付して下記契約担当課まで送信してください。

なお、メールの件名は「【質問】箱根路開雲（R07）客室系統空調設備等改修工事」としてください。

受付期間 指名通知後から

令和 7 年 1 0 月 3 日 (金) 午前 1 1 時まで (時間厳守)

回 答 令和 7 年 1 0 月 9 日 (木) 午後 3 時までに回答予定。

8 契約担当課 東京都職員共済組合 管理部財務課契約管財担当
(都庁第一本庁舎北塔 3 8 階)
(質問送信先) メールアドレス S9000060@section.metro.tokyo.jp
T E L (0 3) 5 3 2 0 - 7 3 1 3
F a x (0 3) 5 3 8 8 - 1 8 0 0

9 現地確認 現地確認の期間を令和 7 年 9 月下旬から令和 7 年 10 月中旬までの期間に設ける予定です。指名された方のみ現地確認が可能です。

1 0 注意事項 ①入札に当たっては、社会的な信頼を損なうことのないよう良識ある行動をとるようお願いします。
②設計図書、参考数量内訳書等のデータは入札以外の目的に使用することを厳禁します。

質 問 書

別紙-3

(__/全__)

宛 先 : 東京都職員共済組合 管理部財務課契約管財担当 宛
 メールアドレス : S9000060@section.metro.tokyo.jp
 件 名 : 箱根路開雲 (R07) 客室系統空調設備等改修工事
 質 問 者 : (代表者) _____
 担 当 者 : 所属_____ 氏名_____
 連 絡 先 : Tel_____ Fax_____
 提 出 日 : 令和__年__月__日

質問事項

No	設計図書記載箇所	質 問
	・ 特記仕様書 P__ ・ 設計図面 __/__	
	・ 特記仕様書 P__ ・ 設計図面 __/__	
	・ 特記仕様書 P__ ・ 設計図面 __/__	
	・ 特記仕様書 P__ ・ 設計図面 __/__	
	・ 特記仕様書 P__ ・ 設計図面 __/__	

(行が不足のときは2枚以上としてよい。)

箱根路開雲(R07)客室系統空調設備等改修工事

特記仕様書

令和7年度

東京都職員共済組合

第1編 共通事項

第1章 工事概要

1.1 工事件名

箱根路開雲(R07)客室系統空調設備等改修工事

1.2 工事場所

神奈川県足柄下郡箱根町湯本521番地4

1.3 敷地面積

3,720.39 m²(3,099.18 m²(旅館)、621.21 m²(従業員宿舍))

1.4 工事規模

建 物 名 称		箱根路開雲	従業員宿舍	
構 造 規 模		SRC 造	RC 造	
計画通知等提出時 構造計算ルート		・ 1 ・ 2 ・ 3	・ 1 ・ 2 ・ 3	・ 1 ・ 2 ・ 3
建 築 面 積		1,502.65 m ²	290.94 m ²	m ²
各 階 床 面 積	PH 2 階	66.47 m ²		
	PH 1 階	158.23 m ²	83.06 m ²	
	5 階	1,231.88 m ²		
	4 階	1,198.88 m ²		
	3 階	1,122.15 m ²	226.62 m ²	
	2 階	1,367.05 m ²	318.62 m ²	
	1 階	849.82 m ²	290.94 m ²	
	地下1 階	830.30 m ²		
	計	6,824.78 m ²	919.24 m ²	m ²
	合 計			m ²
そ の 他				

1.5 工期

契約確定の日の翌日から令和8年8月14日まで

仮設事務所設置(令和8年4月中旬予定) 休館日(令和8年6月1か月間を予定)

仮設事務所解体(令和8年7月中旬予定)

第2章 一般事項

東京都では、環境マネジメントシステムを運営し、東京都の組織が行う事業活動における環境配慮及び環境保全に関する行動を適切に実行することとしている。

本取組には、受注者の協力が不可欠であることから、受注者は、工事関係者の業務管理や施工管理などに当たり、本制度の趣旨の理解に努め、地球環境保全に十分配慮するものとする。

環境マネジメントシステムについては、東京都環境局ホームページを参照する。

2.1 適用範囲

- (1) 本特記仕様書では、「令和5年版 東京都建築工事標準仕様書」（以下「標準仕様書」という。）に定めのない事項又はこれにより難しい事項を定めている。本特記仕様書に記載されていない事項については、標準仕様書のとおり施工する。
- (2) 本工事は、設計図書に従い施工することとするが、設計図書に明示されていない事項であっても工事の性質上当然必要なものについては監督員の指示に従い施工する。
- (3) 本特記仕様書の各項目における○については、本工事において適用させるものであることを示す。

2.2 特許権等の調査について

本工事の特殊な施工方法に関する特許権等については、その有無を事前に十分調査する。

2.3 契約不適合に関する調査への協力及び立会い

契約書に基づく契約不適合に関して、工事目的物の引渡し日から1年以内及び2年以内に契約不適合に関する調査（工事請負契約書第41条第1項の契約不適合及び不具合等を確認するための調査をいう。）を行うので、発注者が求めたときには、受注者はその調査に協力及び立ち会うものとする。詳細は発注者の指示による。

2.4 成績評定について

本工事は、東京都工事成績評定要綱（平成14年3月26日付13財営技第167号）に基づく工事成績評定について、次による。

- ・対象
- 対象外

2.5 工事の入札等について

入札（又は見積書の提出）に当たっては、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和22年法律第54号）等に抵触する行為を行ってはならない。

2.6 公共事業労務費調査に対する協力

- (1) 本工事が公共事業労務費調査の対象となった場合は、調査票等に必要事項を正確に記入し、提出する等、必要な協力を行う。また、調査の時期が本工事の工期経過後であった場合も同様とする。
- (2) 調査票等を提出した事業所を事後に訪問して調査・指導を行う対象となった場合は、受注者は、その実施に必要な協力を行う。また、調査・指導が本工事の工期経過後であった場合も同様とする。
- (3) 公共事業労務費調査の対象工事となった場合は、正確な調査票等の提出ができるよう、労働基準法（昭

和 22 年法律第 49 号) 等に従って就業規則を作成するとともに、賃金台帳を作成・保存し、日頃から使用している現場労働者の賃金、労働日数、時間等の記録を適切に管理しておく。

- (4) 受注者が、本工事の一部について下請契約を締結する場合は、当該下請工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。）が(3)と同様の義務を負う旨を定める。

2.7 各種点検、調査、見学会等への協力

- (1) 監督員が所属する部の監督員以外の職員が、施工体制、現場管理、施工管理等の適正化を図るために、各種点検、調査等を行う場合は、受注者はこれに立ち会い、協力しなければならない。
- (2) (1)の各種点検、調査等の結果に基づき、監督員から改善措置等の指示が出された場合は、速やかにその指示に従わなければならない。
- (3) 監督員が必要とする現場見学会等を開催する場合は、受注者はこれに協力しなければならない。

2.8 設計変更等

設計変更等については、工事請負契約書第 17 条から 23 条までに記載しているところであるが、具体的な考え方や手続きについては、「工事請負契約設計変更ガイドライン（建築工事編）」（東京都）によることとする。

「工事請負契約設計変更ガイドライン（建築工事編）」（東京都）については、東京都財務局ホームページを参照する。

第3章 支払

3.1 部分払

- (1) 工事請負契約書第 38 条に定める部分払の方法は、次による。
- ・ 段階別部分払 （支払回数は、 回以内とする。）
 - ・ 特例工事部分払 （支払回数は、 回以内とする。）
- 部分払については、行わない。
- (2) それぞれの運用については、次による。

段階別部分払

ア 請求時期及び出来形

(7) 請求時期は、発注者の示す標準請求時期を基準として、発注者と協議して定める。

(イ) 請求時期における出来形は、認定に適するものとし、その内容は別紙「工種別出来形及び認定率表」のとおり

イ 出来高率表の提出

受注者は、請求回数ごとの出来形に対応する出来高率を、発注者の示す工種別構成率と工種別出来形及び認定率表とにより算出し、段階別部分払出来高率表を作成の上、第 1 回部分払請求時に提出する。

なお、工種別の分類項目は、発注者の示す項目によるものとする。

特例工事部分払

ア 請求時期

請求時期は、受注者の希望する時期とし、発注者と協議して定める。

イ 出来高率表の提出

受注者は、発注者の示す工種別構成率と請求時期における各工種別の出来高とにより出来高率を算定し、特例工事部分払出来高率表を作成の上、その請求の都度提出する。

なお、工種別の分類項目は、発注者の示す項目によるものとする。

3.2 一部しゅん功払

(1) 工事請負契約書第 39 条に規定する指定部分に係る工事が一部しゅん功し、検査に合格したときは、指定部分に相応する契約代金を支払う。指定部分の出来高割合は.....%を支払う。

(2) 指定部分の内容

.....

.....

.....

(3) 請求金額の算定

前金払、部分払が行われている場合は、当該部分に相当する支払い済額を除く。

工種別出来形及び認定率表

工種別	出来形の内容	認定率 (%)	備 考
1 積上げによる 仮設工事	それぞれの細目ごとに出来高を算出する。	—	
2 土工事	根切り及び地業完了時	80	
3 地業工事	(イ) 杭頭処理完了、報告書確認時 (ロ) 打設完了、杭頭処理未完、報告書確認	100 95	
4 鉄筋コンクリ ート工事	○階コンクリート打完了時 (注) 階数で区分して出来形を定め、打設後、 所要の強度が確認できるとき。	95	
5 鉄骨工事	組立て、本締完了時	95	
6 組積工事	完了時	95	
7 防水工事	屋外など外部防水完了時	95	
8 金属建具工事	外部建具取付け完了時	85	付属金物取付け及び 調整は未完でも可
9 ガラス工事	外部ガラス取付け完了時	90	
10 その他の工事	各工種別工事完了時	95	
率共通仮設費及び 諸経費	全直接工事費の出来高率に相当する率とする。	—	
建物ほぼ完了時	内外清掃、手直し残し程度	95	建物の構成率の95%

(注) 完了時とは、概成の時期（ほぼ完了時）とする。

第4章 施工区分

4.1 施工区分

別途関連工事との施工区分については、原則として次表による。

建築・電気設備・機械設備標準施工区分表

項目	内容	建 築	電 気	機 械		備考
				給水 衛生	空 調	
1 各種水槽・ピット（建物と一体構造のもの）	1 受水槽・排水槽・汚水槽等でコンクリート造のもの	○				
	2 コンクリート造の各種水槽釜場	○				
	3 コンクリート造の受水槽の入孔蓋（防水型）及びタラップ、排水槽・汚水槽等の入孔蓋（防臭型）及びタラップ	○				
	4 最下階便所のピット、入孔蓋（防臭型）及びタラップ	○				
	5 二重床改め口	○				
	6 二重底盤内通気管・通水管	○				
	7 二重壁内の水抜管	○				
2 トレンチ・排水溝	1 各種トレンチ蓋及び人孔蓋	○				
	2 屋内排水溝及び人孔蓋	○				
3 機器等の基礎（建物と一体構造のもの）	1 機器用基礎（コンクリート打ち）	○				
	2 屋上水槽の基礎（コンクリート打ち）	○				
	3 二重床下部分の機器用基礎（コンクリート打ち）	○				
	4 機器、水槽等のアンカー及び基礎仕上げ		○	○	○	
4 スリーブ	1 各種配管用スリーブ		○	○	○	
	2 ダクト、ガラリ用スリーブ	○ ＊			○	＊建築が取り付けるガラリの場合
	3 衛生器具（大便器）取付け用箱入れ			○		
	4 押込型屋内消火栓取付け穴等の箱入れ			○		
	5 分電盤取付け穴等の箱入れ		○			
	6 各種スリーブの補強	○				
4 スリーブ	7 避雷針取付け部	○				防水を考慮した基礎仕上げ
	8 外壁貫通スリーブまわりの防水	○				
	9 床貫通スリーブまわりの防水	○				防水層を貫通する場合
	10 貫通穴及びダクト空隙充填		○	○	○	

項目	内容	建 築	電 気	機 械		備 考
				給水 衛生	空 調	
5 天井切込 及び換気扇 取付け枠	1 埋込照明器具、スピーカー、空調換 気用吹出口等埋込器具類取付けのため の天井切込み及び下地補強	○				墨出しは電気、給水衛 生又は空調
	2 換気扇取付け用枠及び穴あけ	○				墨出しは電気、給水衛 生又は空調
6 改め口、点 検扉	1 天井改め口	○				
	2 各種シャフト点検口	○				
7 はつり及 び補修	配管のための貫通及び埋込み箇所のは つり及び補修		○	○	○	
8 排水	1 各種床排水金具	○		○		
	2 造付け流し（人造石とぎ出し）の排 水金具			○		
	3 流しの排水金具	○ ＊		○		* 建築が取り付ける 流しの場合
	4 外構工事におけるU字溝及びこれに 接続する溜桝 ^{ためます}	○				
9 雨水排水	1 ルーフドレイン	○				
	2 地盤面までの屋外 ^{たてとい} 縦樋・排水管	○				
	3 建物外部までの屋内部分排水管	○				
	4 屋内部分排水管のうちパイプシャフ ト内配管の ^{たてとい} 縦樋			○		
10 ガラリ	1 外壁、サッシュに取り付けるガラリ （ただし、空調・排気用ダクトその他に 取り合いのあるものを除く。）	○				
	2 ドア－ガラリ	○				
	3 暗室等の遮光ガラリ	○				
11 動力	1 一般用動力操作盤及び電動機端子接 続までの配管・配線・結線		○			
	2 ボイラー操作盤及び二次側配管・配 線・結線				○	
	3 冷凍機用動力操作盤及び二次側配 管・配線・結線				○	
	4 パッケージ型空調器用電源で手元開 閉器以降の配管・配線・結線		○			
	5 電動機シャッター・自動ドアとその 電源の二次側配管・配線・結線及び操作 盤・押ボタン取付け	○				

項目	内容	建築	電気	機械		備考
				給水衛生	空調	
12 制御	1 空調用制御機器及び操作用機器取付け及びその配管・配線・結線				○	
	2 衛生用液面制御機器取付け及びその配管・配線・結線		○			
	3 総合監視盤（給水衛生・空調）				○	
13 防災	1 煙感知器連動の防火戸・防火シャッターその他の防災設備の電源・二次側配管・配線・結線及び検出器・制御盤		○			
	2 排煙口・ダンパー等とその電源の二次側配管・配線・結線及び検出器・制御盤				○	
14 コンセント・接栓穴あけ	1 フリーアクセスの穴あけ	○				墨出しは電気
	2 実験台・演台（備品）等の穴あけ	○				墨出しは電気、給水衛生又は空調
15 各種シャフト	各種シャフトのうちコンクリート造のもの及びこれに必要なコンクリート床	○				
16 その他	解体又は改修する建物等の機器のうち、再使用するものの取外し	○	○	○	○	

本表は、設計図書等で示される一般的工事範囲を補足するもので、関連工事との取合部分についてその施工区分を示すものである。

4.2 工事の施工に伴う光熱水費の取扱い

本工事の施工に伴う光熱水費の支払は、次による。

- 受注者の負担とする。
- ・発注者の支給とする。

(1) 電気料

ア ~~本受電後は、次表による（新築工事）。~~

工事区分		基本料金	従量料金
建築工事			○
電気設備工事		○	○
機械	空調設備工事		○
	給水衛生設備工事		○
その他			○

イ 改修工事の場合は、それぞれの使用量に応じた従量料金を支払う。ただし、工事施工に伴い、契約電力を変更した場合は、従前との差分の基本料金を含む。

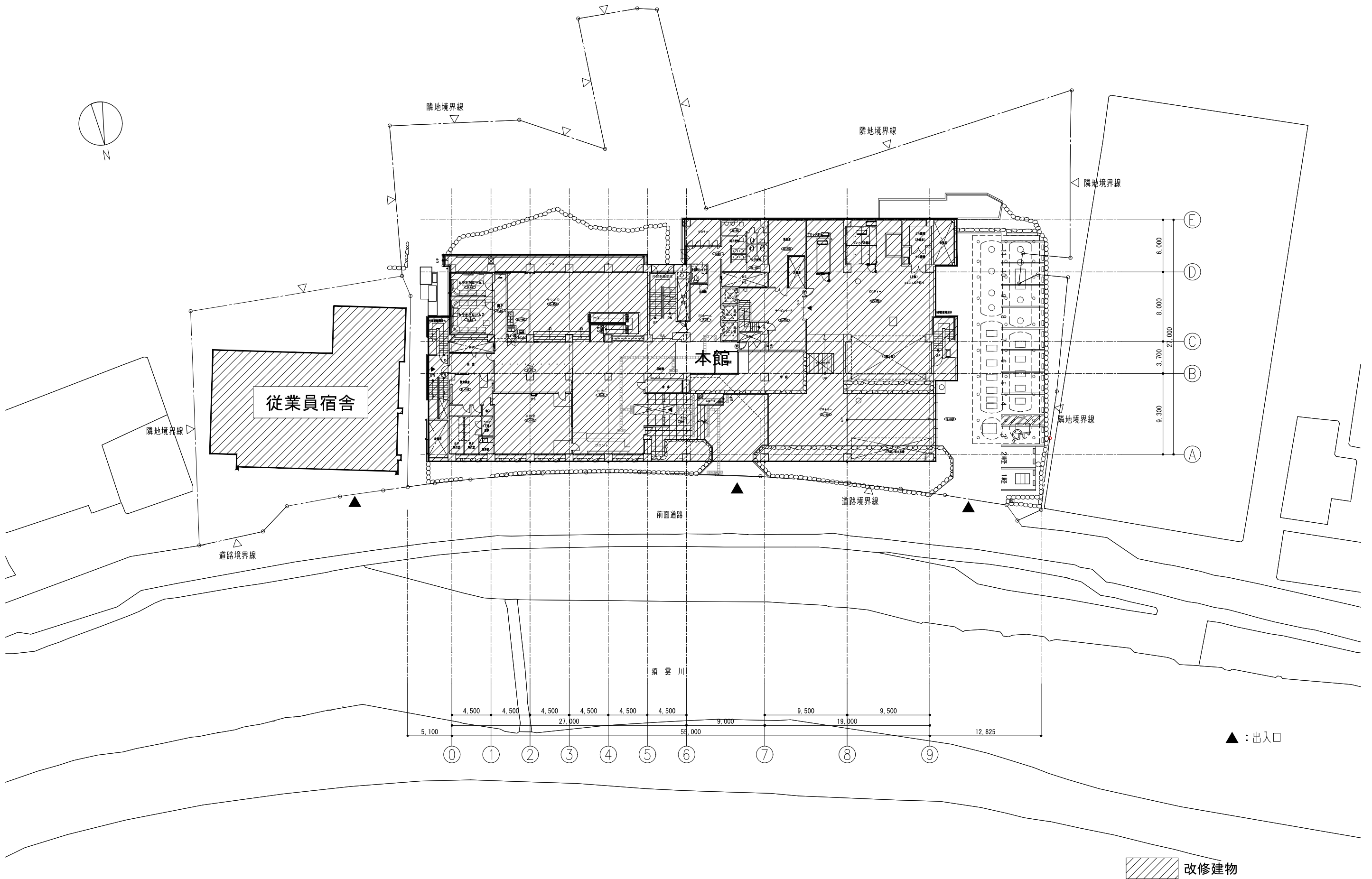
(2) 水道料

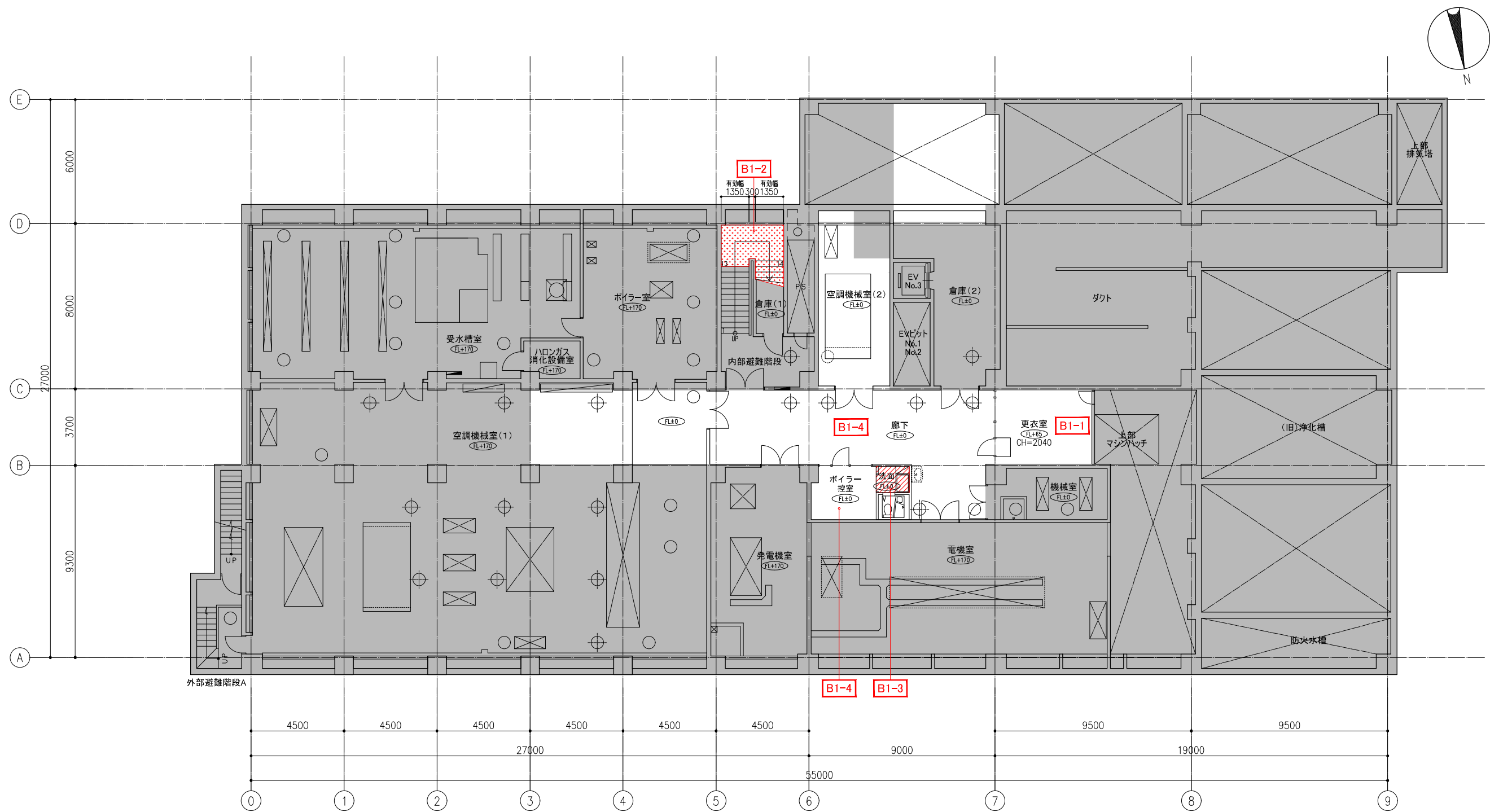
~~本管接続後は、次表による。~~

工事区分		基本料金	従量料金
建築工事			○
電気設備工事			○
機 械	空調設備工事		○
	給水衛生設備 工事	○	○
その他			○

[illegible]

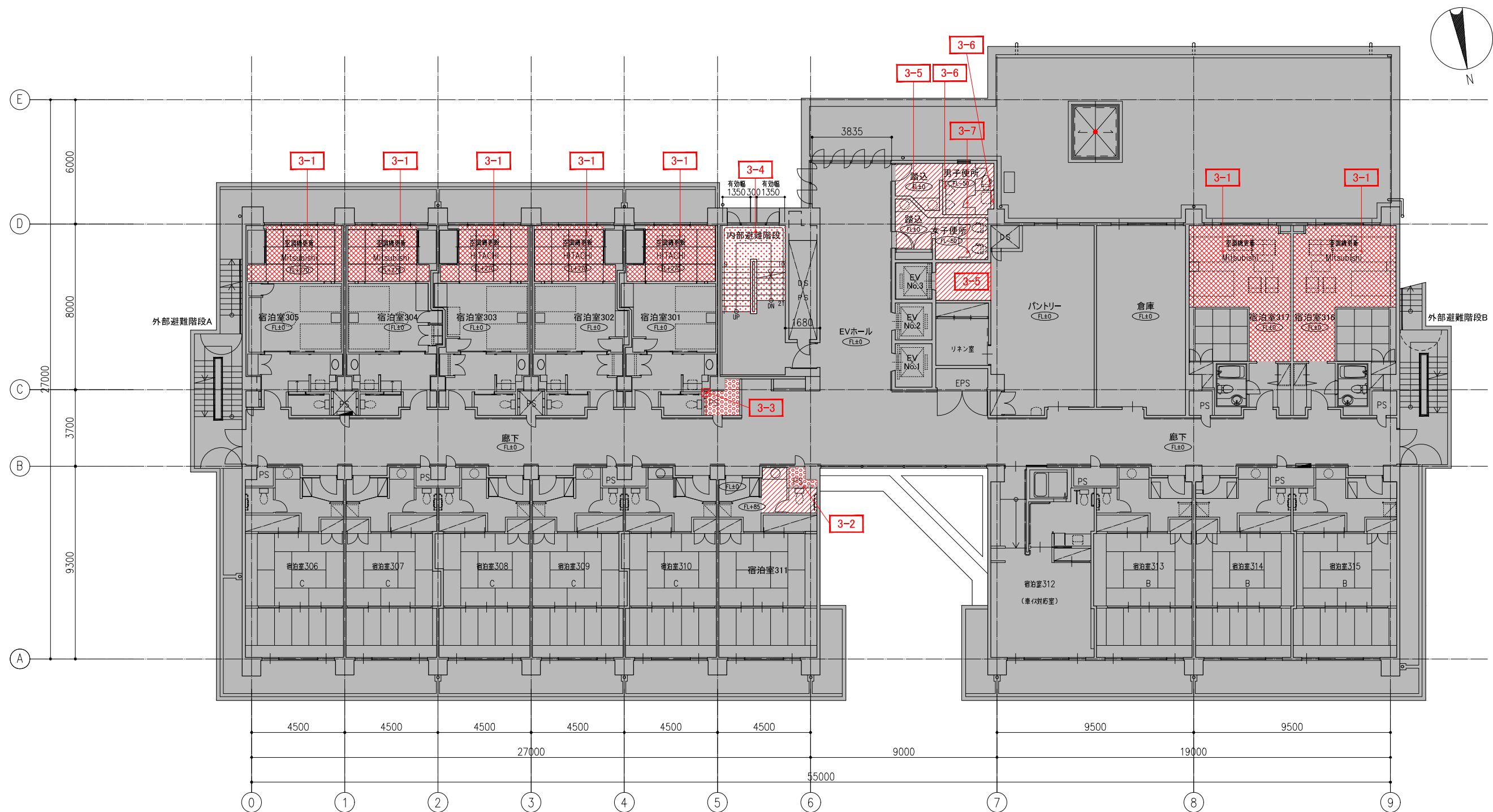
						NO.	A - 02
					SCALE (A3)	TITLE 改修工事概要仕様書・案内図	





室名	No.	改修内容
更衣室	B1-1	空調機器更新（機械設備工事）
内部避難階段 路面・蹴上、踊場床	B1-2	タイルカーペット張替え
洗面	B1-3	給排水配管更新（機械設備工事）に伴う天井張替え
ボイラー控室 空調機械室（1） 空調機械室（2） 廊下	B1-4	給排水配管更新（機械設備工事）

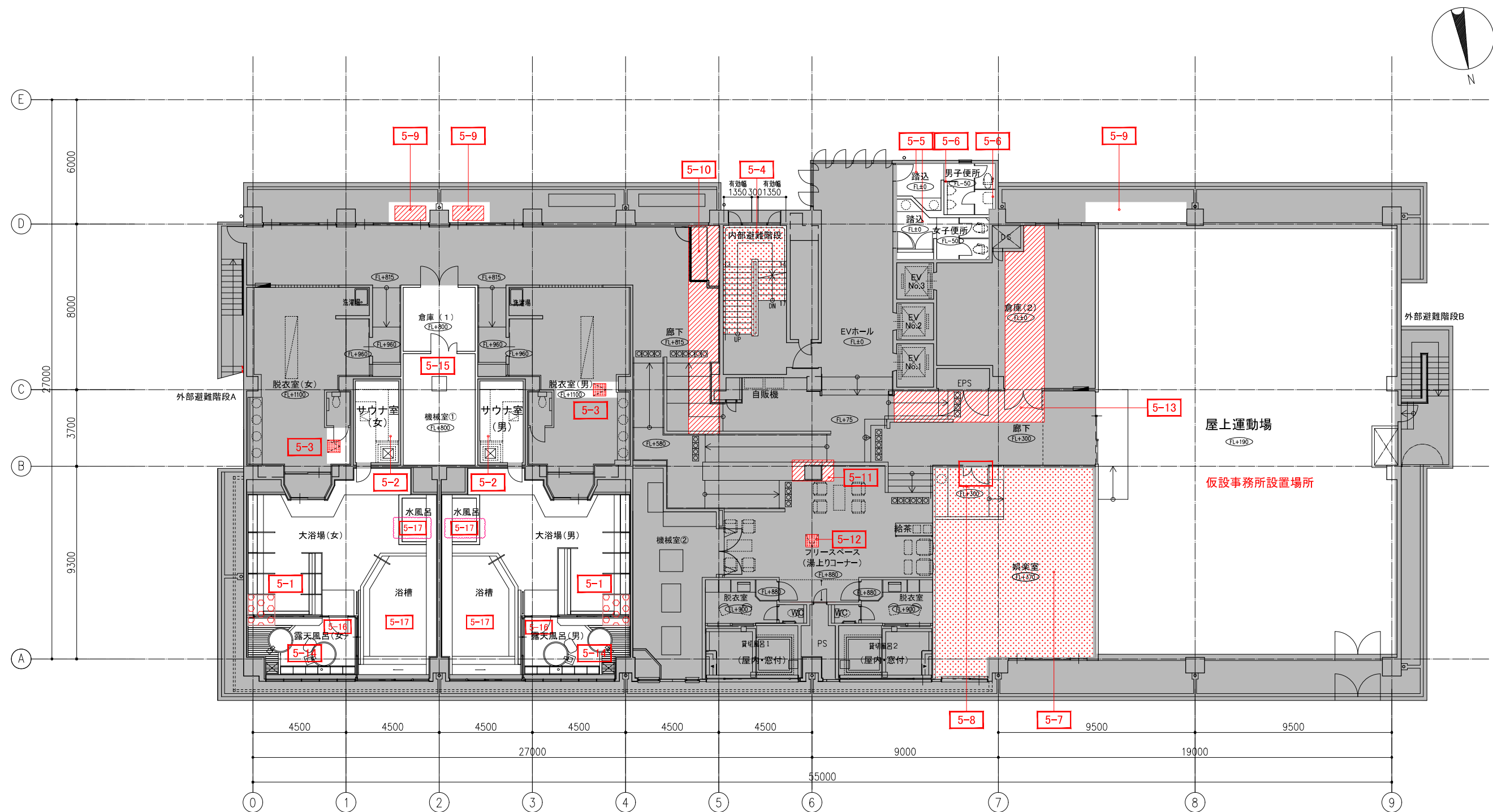
改修範囲外を示す



室名	No.	改修内容
宿泊室301～305 宿泊室316、317	3-1	空調機器更新（機械設備工事）に伴う天井張替え
宿泊室311 PS	3-2	給排水配管更新（機械設備工事）に伴う壁（LGS+PB）やり替え 撤去壁に伴う洗面、トイレの天井張替え
宿泊室301 PS	3-3	給排水配管更新（機械設備工事）に伴う壁（PB）補修
内部避難階段 踏面・蹴上、踊場床	3-4	タイルカーペット張替え
男子便所/女子便所	3-5	給排水配管更新（機械設備工事）に伴う天井張替え
	3-6	小便器ライニング【撤去】【新設】
	3-6	SKライニング【撤去】【新設】
	3-7	トイレブース【撤去】【新設】

室名	No.	改修内容
パントリー	3-5	給排水配管更新（機械設備工事）に伴う天井張替え

改修範囲外を示す



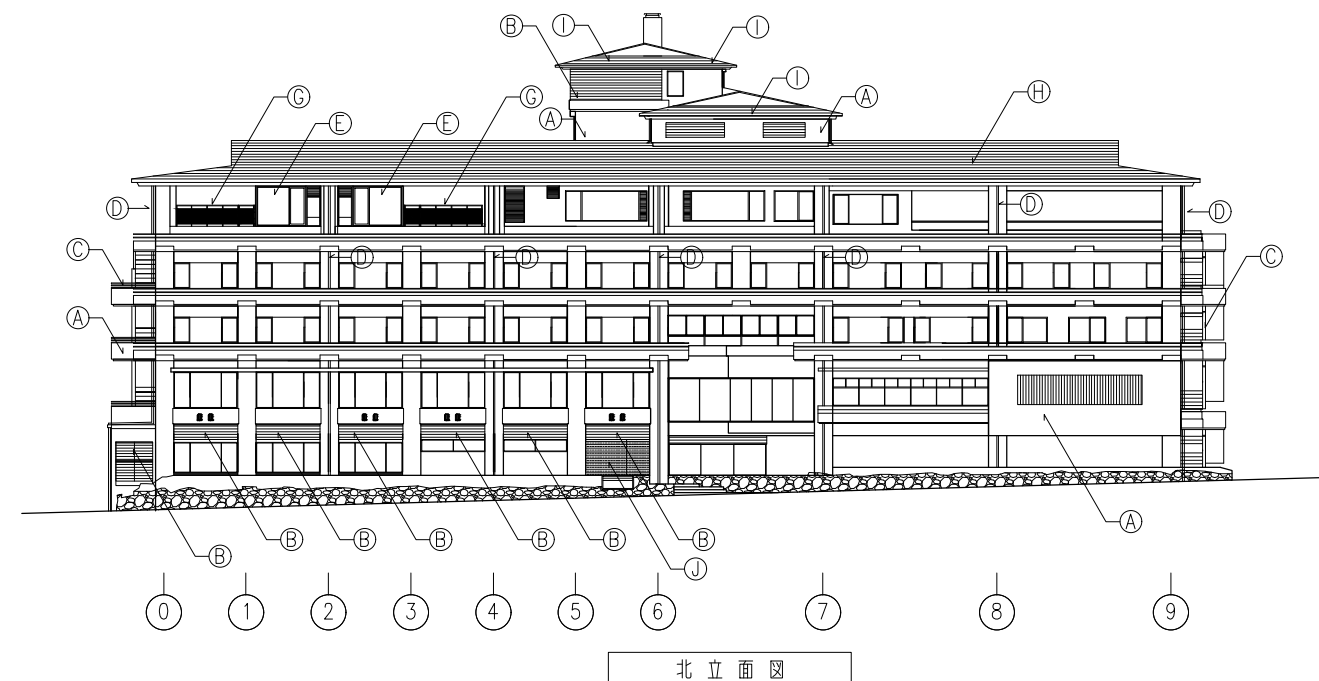
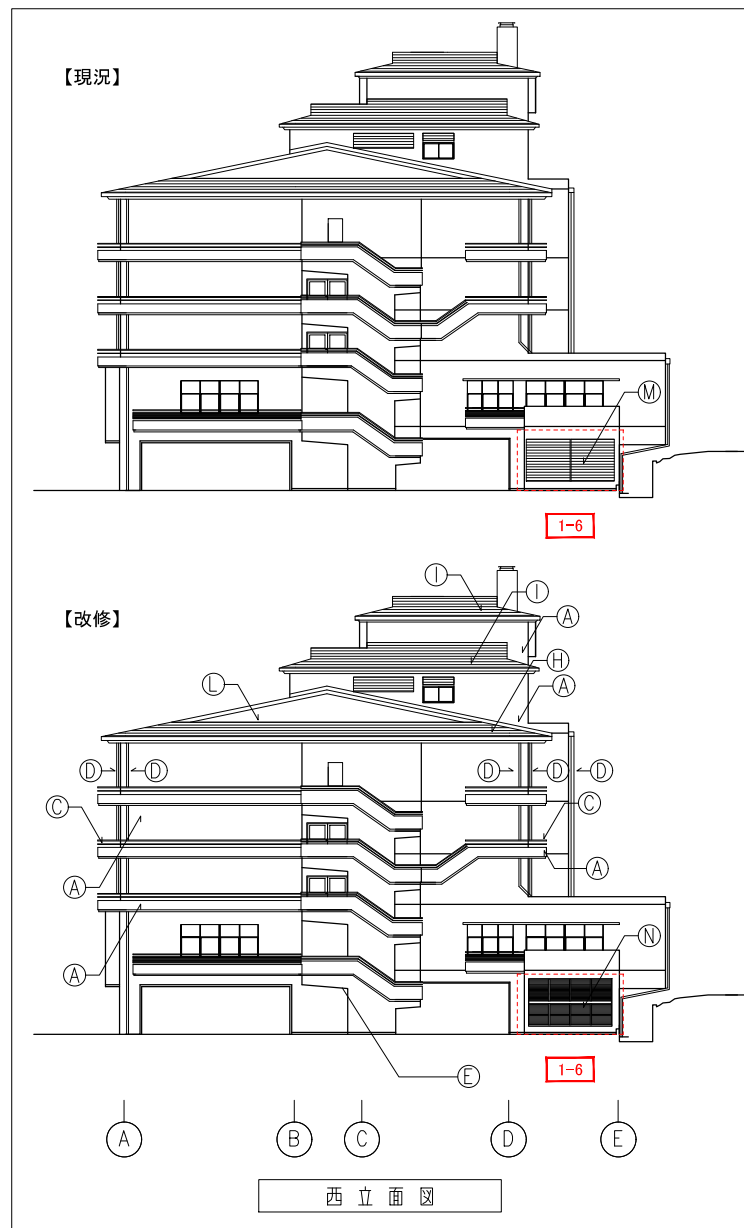
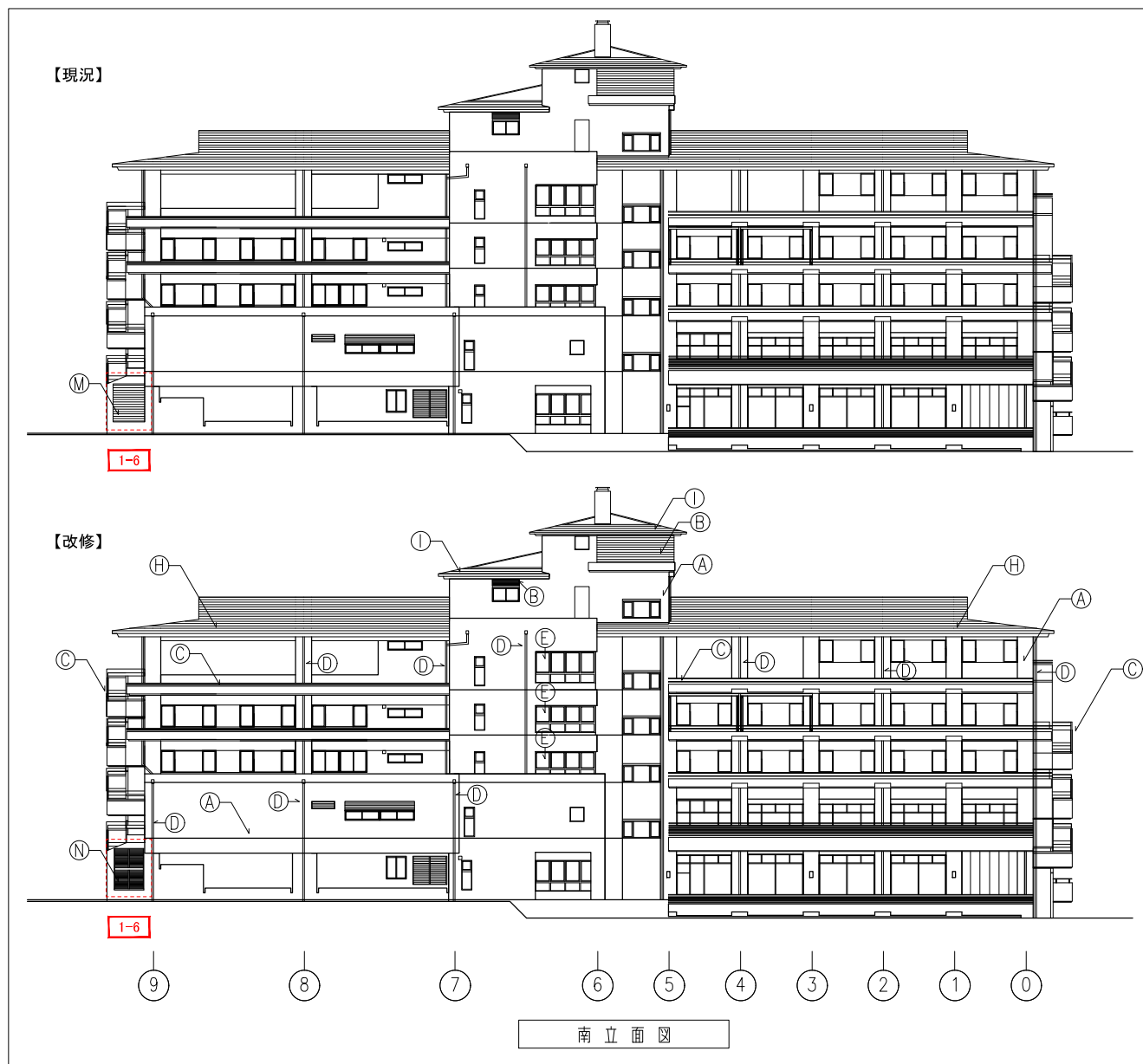
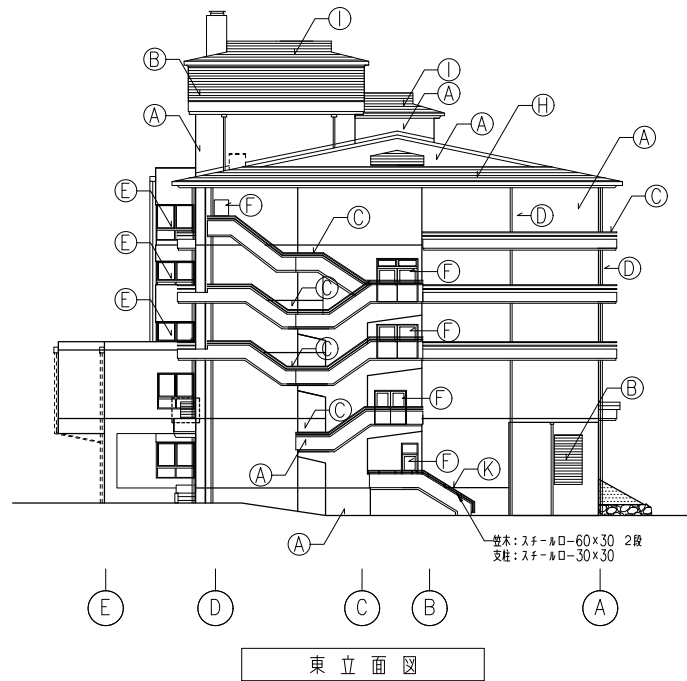
室名	No.	改修内容
大浴場（男）（女）	5-1	洗い場カラン台改修
サウナ室（男）（女）	5-2	内装改修
脱衣室（男）（女）	5-3	空調機器更新（機械設備工事）に伴う天井点検口【新設】
内部避難階段	5-4	タイルカーペット張替え
廊下・蹴上、踊場床	5-5	給排水配管更新（機械設備工事）
男子便所/女子便所	5-6	小便器ライニング【撤去】【新設】
	5-6	SKライニング【撤去】【新設】
娯楽室	5-7	タイルカーペット張替え
	5-8	建具更新
バルコニー	5-9	空調室外機新設（機械設備工事）

室名	No.	改修内容
廊下	5-10	給排水配管更新（機械設備工事）に伴う天井張替え
フリースペース	5-11	通気配管更新（機械設備工事）に伴う柱廻り天井張替え
	5-12	天井点検口設置
廊下	5-13	冷媒配管更新（機械設備工事）に伴う天井張替え
倉庫（2）		
露天風呂（男）（女）	5-14	水位計ボックス改修、温泉設備点検蓋改修
倉庫（1）機械室①	5-15	換気設備新設（機械設備工事）
露天風呂（男）（女）	5-16	床の玉砂利仕上のバリ補修
大浴場（男）（女）	5-17	浴槽、水風呂の目地更新

改修範囲外を示す



改修範囲外を示す



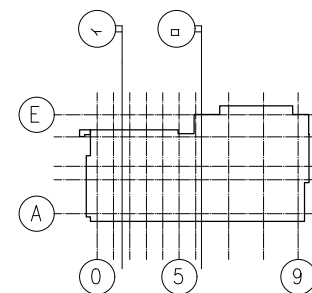
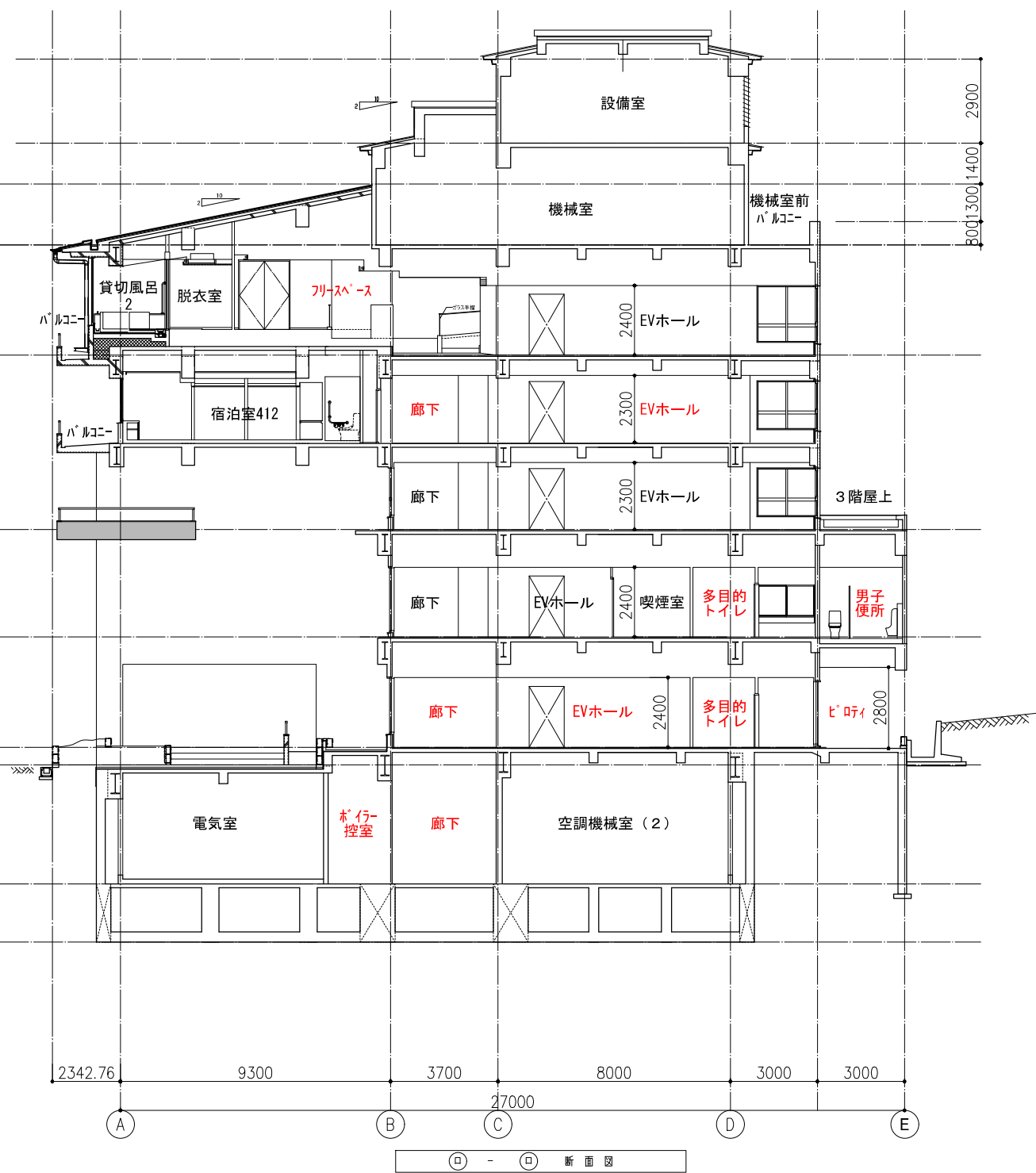
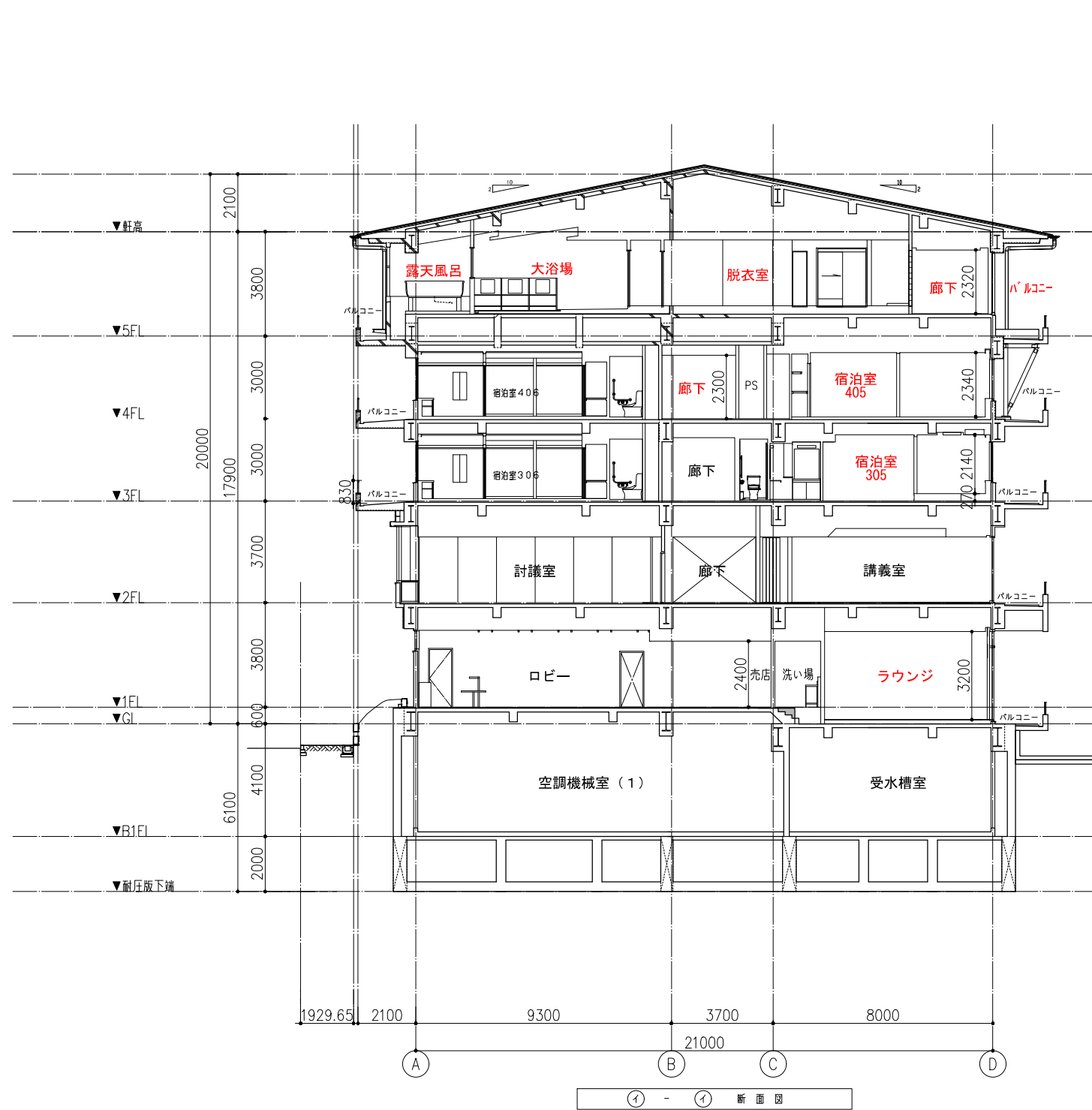
現況凡例

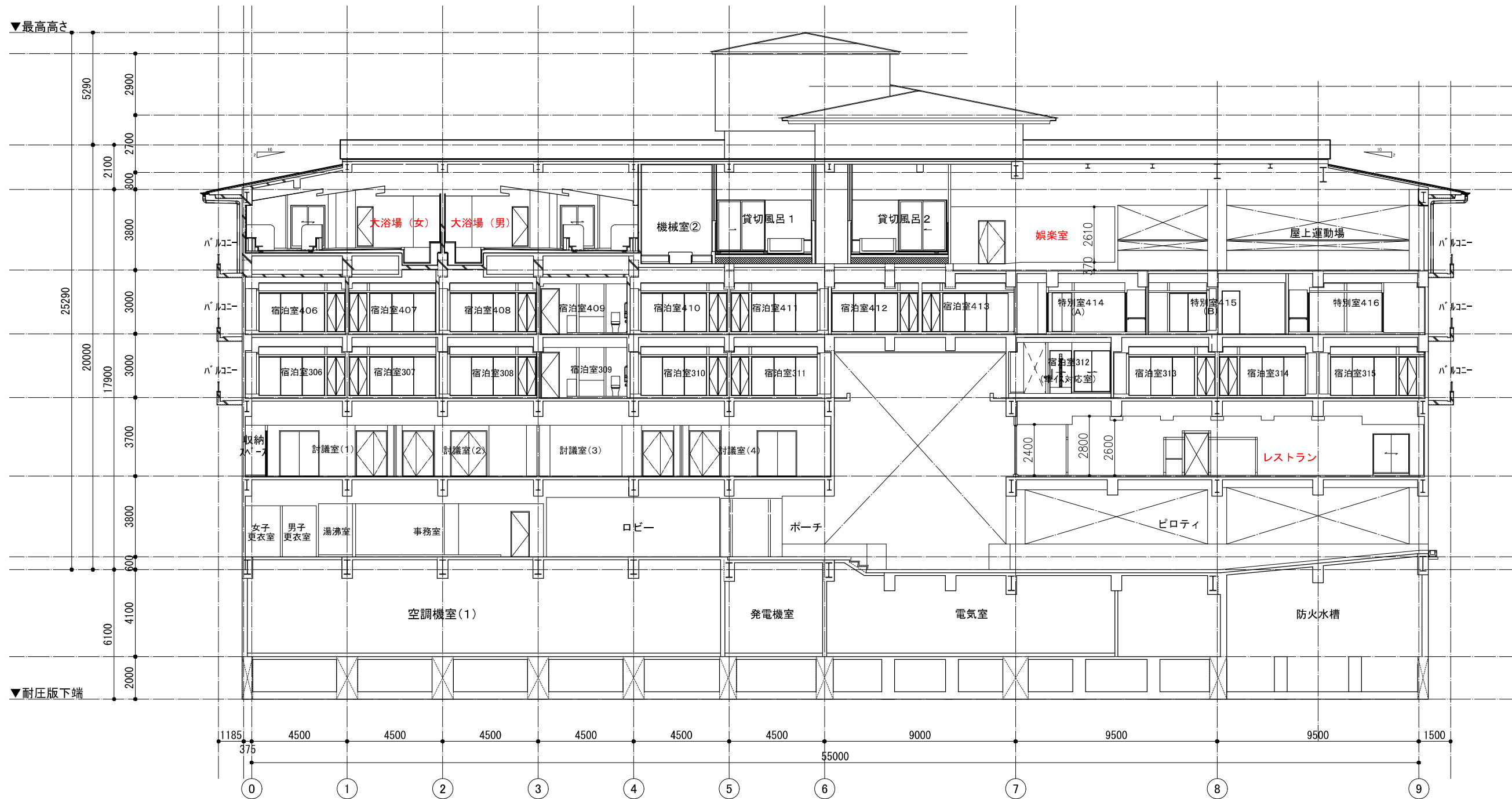
符号	部位	既存
Ⓐ	外壁	防水型複層塗材E
Ⓑ	ガラリ	アルミ製ガラリ 2ーUE塗装
Ⓒ	手摺壁笠木	アルミ製
Ⓓ	壁樋	硬質カラー塩ビ管、支持金物
Ⓔ	建具	アルミ製サッシ
Ⓕ		スチール製戸
Ⓖ		人工竹垣、アルミ下地
Ⓗ	屋根	金属屋根カバー工法
Ⓘ		アスファルトシングル葺き
Ⓙ	エントランス廻り外壁	アクリル樹脂系クシ引き仕上
Ⓚ	手摺壁笠木	低汚染型弱溶剤系フッ素樹脂塗料
Ⓛ	入母屋根	既存イカリ板 シーリング充填の上ケモートリ- 塗装鋼板

改修凡例

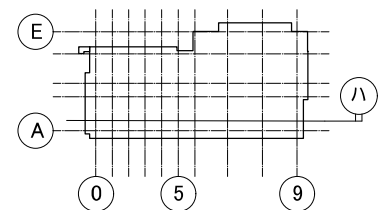
Ⓜ	ガラリ	スチール製ガラリ【現況】
Ⓝ	ガラリ	アルミ製ガラリ 電解2次着色【改修】

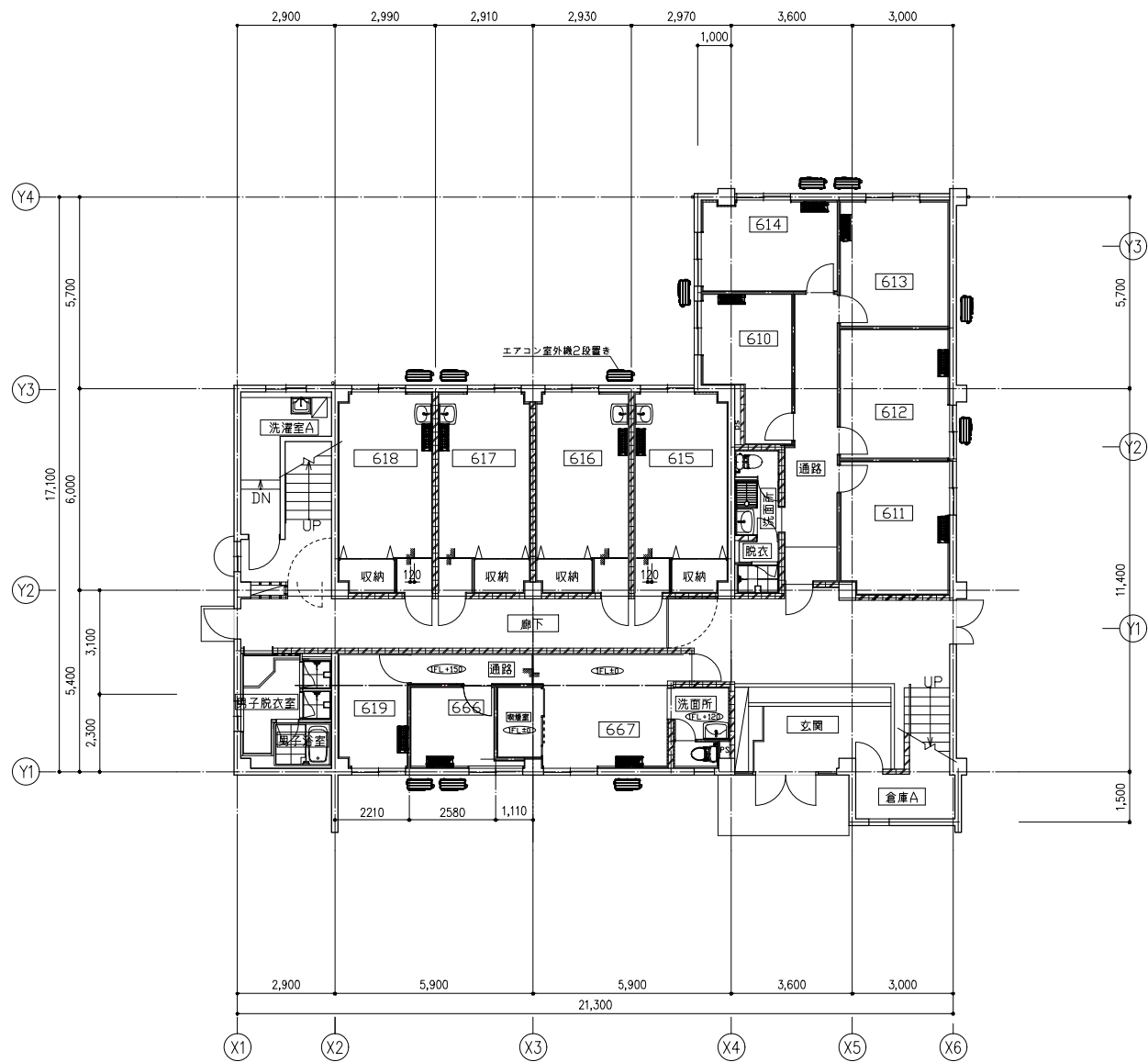
室名	No.	改修内容
排気塔	1-6	排気ガラリの更新



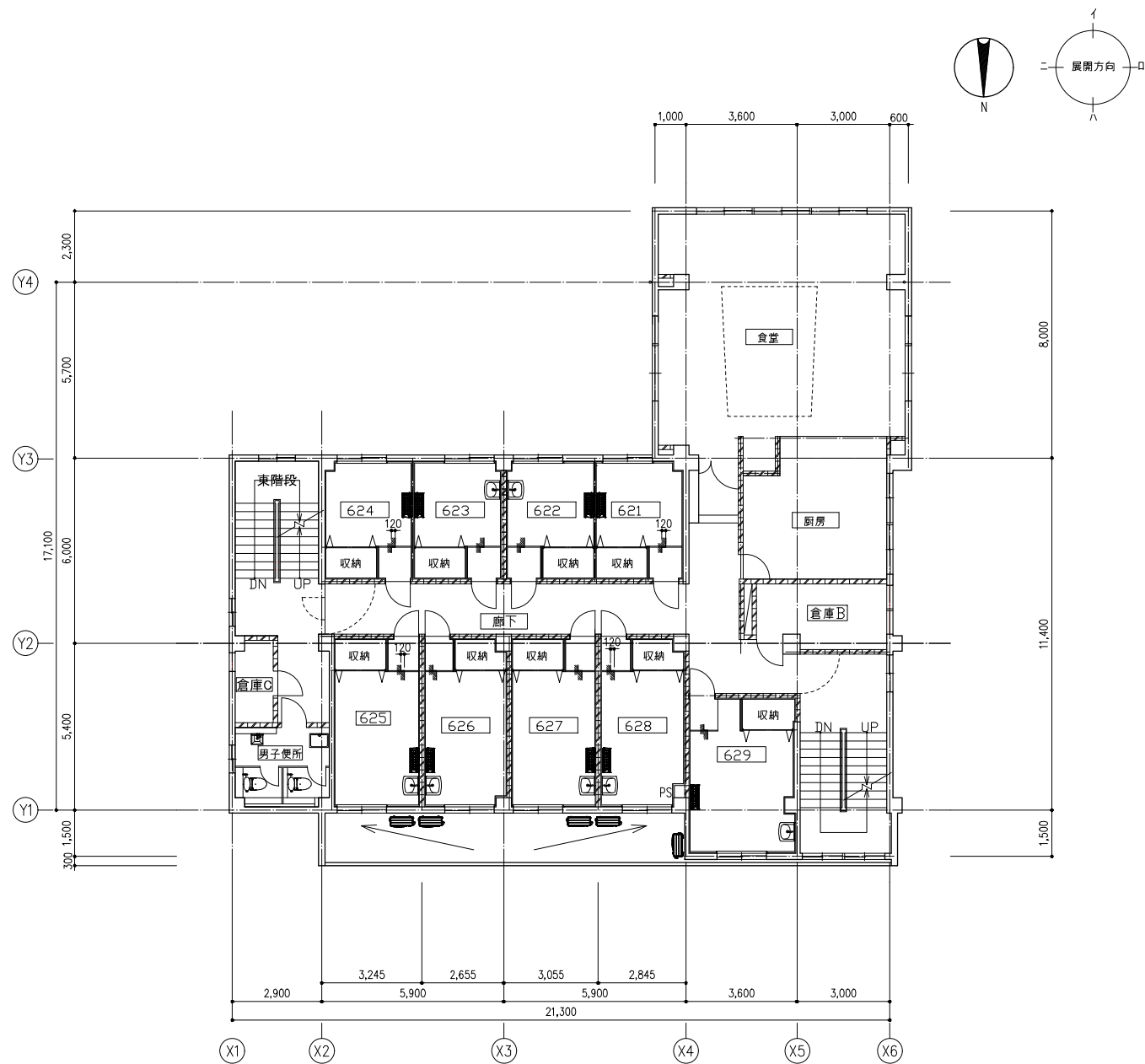


① - ① 断面図





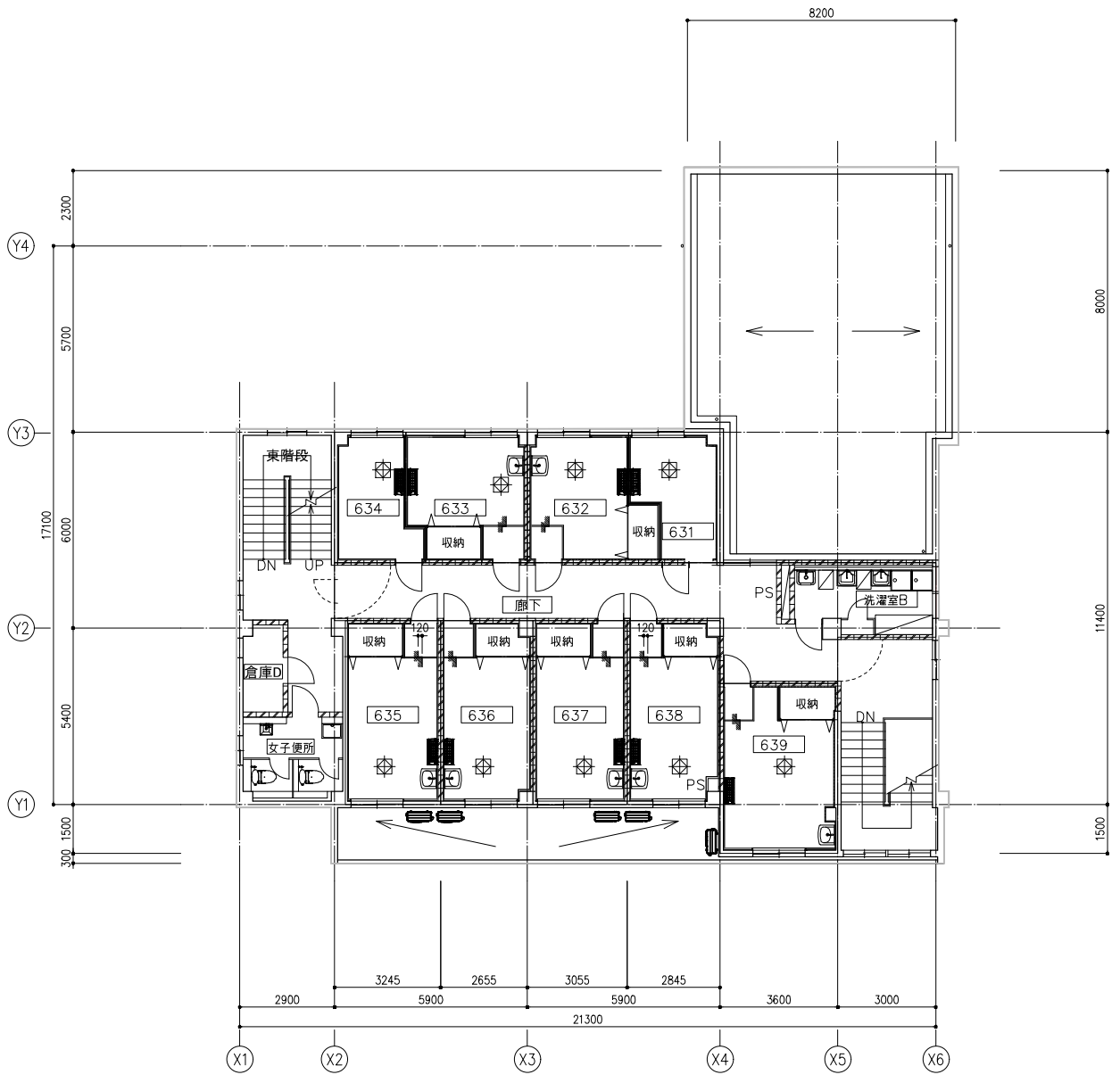
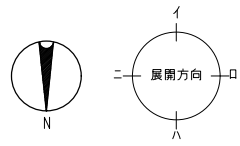
1 階平面図



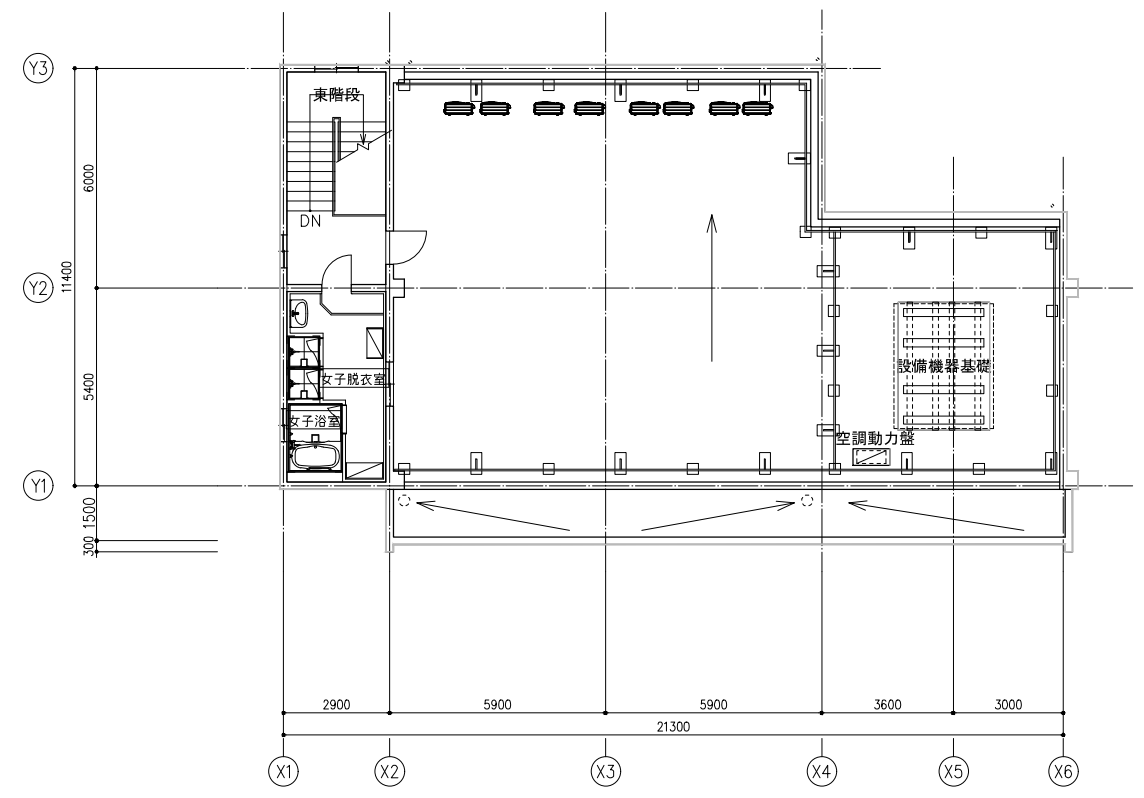
2 階平面図

凡例	
	RC壁
	CB壁
	W壁

室名	No.	改修内容
宿舍各室		■空調機器の更新（機械設備工事） ※空調機器の更新箇所は機械設備図による。建築工事は無し。



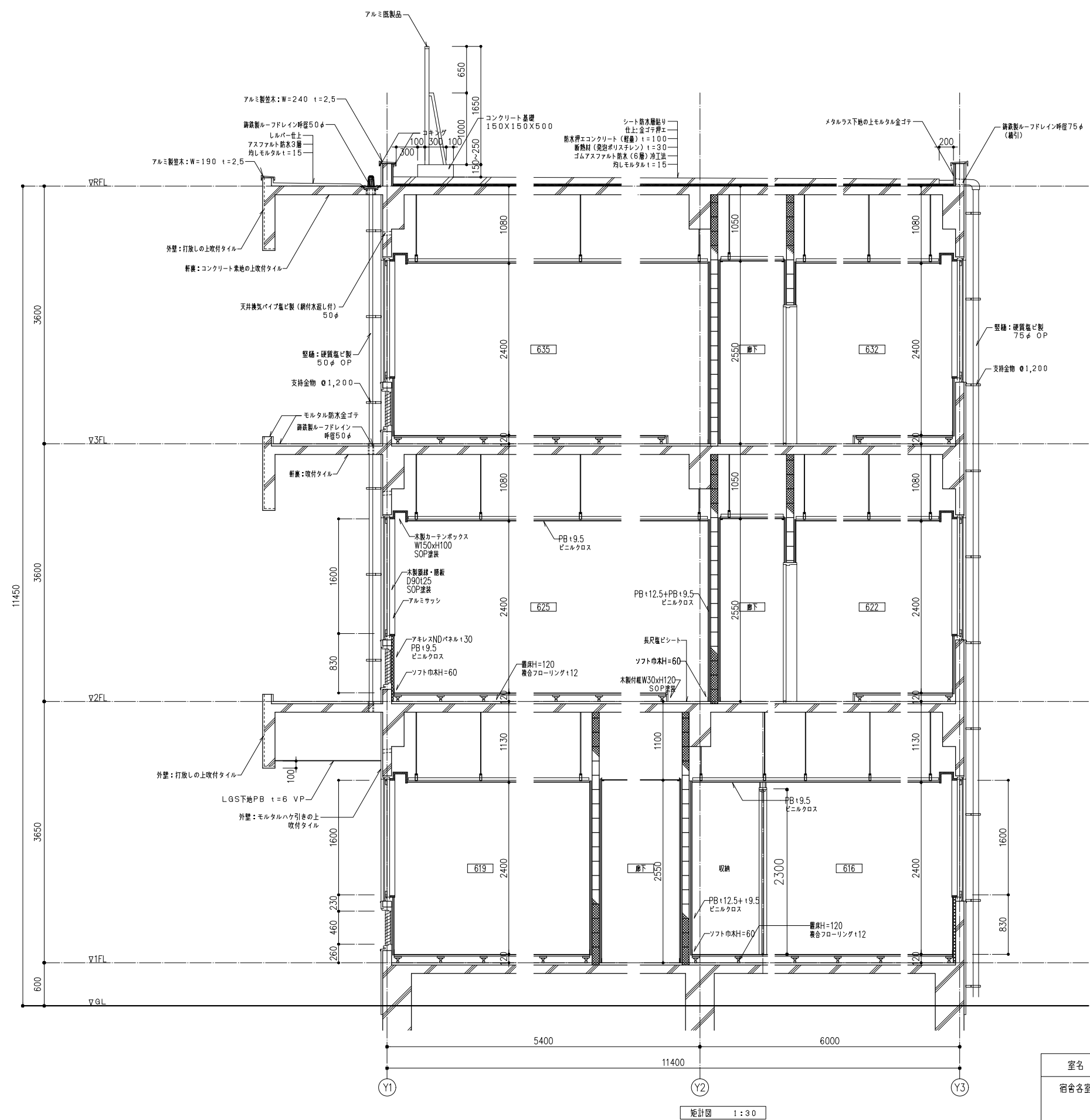
3階平面図



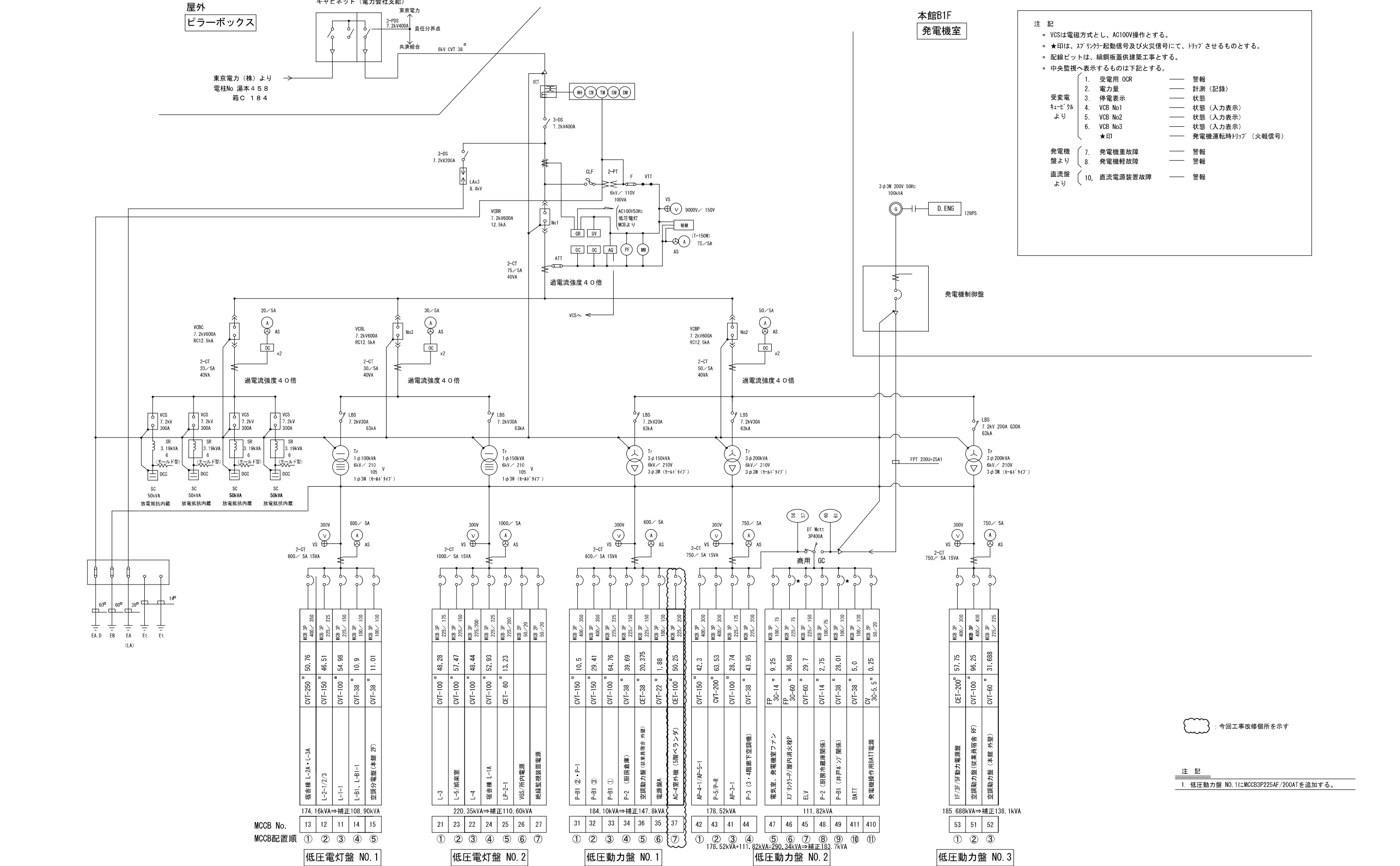
PH階平面図

凡例	
	RC壁
	CB壁
	W壁

室名	No.	改修内容
宿舍各室		■空調機器の更新（機械設備工事） ※空調機器の更新箇所は機械設備図による。建築工事は無し。



室名	No.	改修内容
宿舍各室		■空調機器の更新（機械設備工事） ※空調機器の更新箇所は機械設備図による。建築工事は無し。



BATT
AMH200AH
1 φ 2W
103V

DC-1

DC-2

DC-3
(3F)

DC-4
(4F)

L-B-1
【中央監視室前 B1F】

L-1-1
【EPS 1F】

L-2-1
【EPS 2F】

L-3
【EPS 3F】

L-4
【EPS 4F】

L-5
【EPS 5F】

TR3φ
200KVA
3φ3W
210V

① MCB-31
MCB3P
400/350
P-B1②
P-B1②
【空調機械室B1F】

② MCB-32
MCB3P
400/350
P-B1③
P-B1③
【空調機械室B1F】

③ MCB-33
MCB3P
225/225
P-B1①
P-B1①
【空調機械室B1F】

④ MCB-34
MCB3P
225/175
P-2
【厨房倉庫2F】

⑥ MCB-35
MCB3P
100/100
電源盤A
【中央監視室前】

⑤ MCB-36
MCB3P
225/150
空調動力盤
【従業員宿舎 外壁】

⑦ MCB-37
MCB3P
225/200
新設
新設
手元開閉器盤
ELB3P225/200
5F空調機AC-4
【5F山側ベランダ】

シャッター
【ピロティ・サービスヤード1F】

浄化装置
【ピロティ1F】

P-1 (汚水P) / 宿舎厨房エアコン
【屋外宿舎壁1F】

2F空調開閉器盤
【2F宴会場 バルコニー】

凡例

①～⑦ : MCB配置順 E-03図 受変電単線結線図 参照

—X— : 低圧配電盤配線用しゃ断器

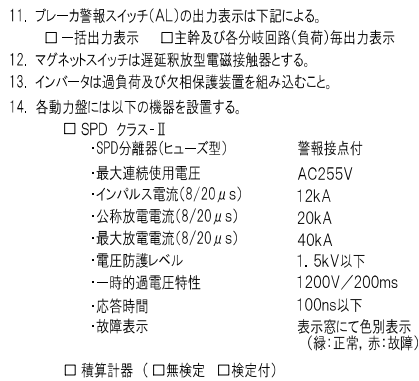
— : ケーブル配線部分

— | — : 同上配線分枝部分

☁ : 今回工事改修箇所を示す。

注記

1. 低圧動力盤 NO.1 ⑦ MCB3P225AF/200ATを新設し、AC-4 (5Fベランダ室外機) 回路を接続する。

E - 07

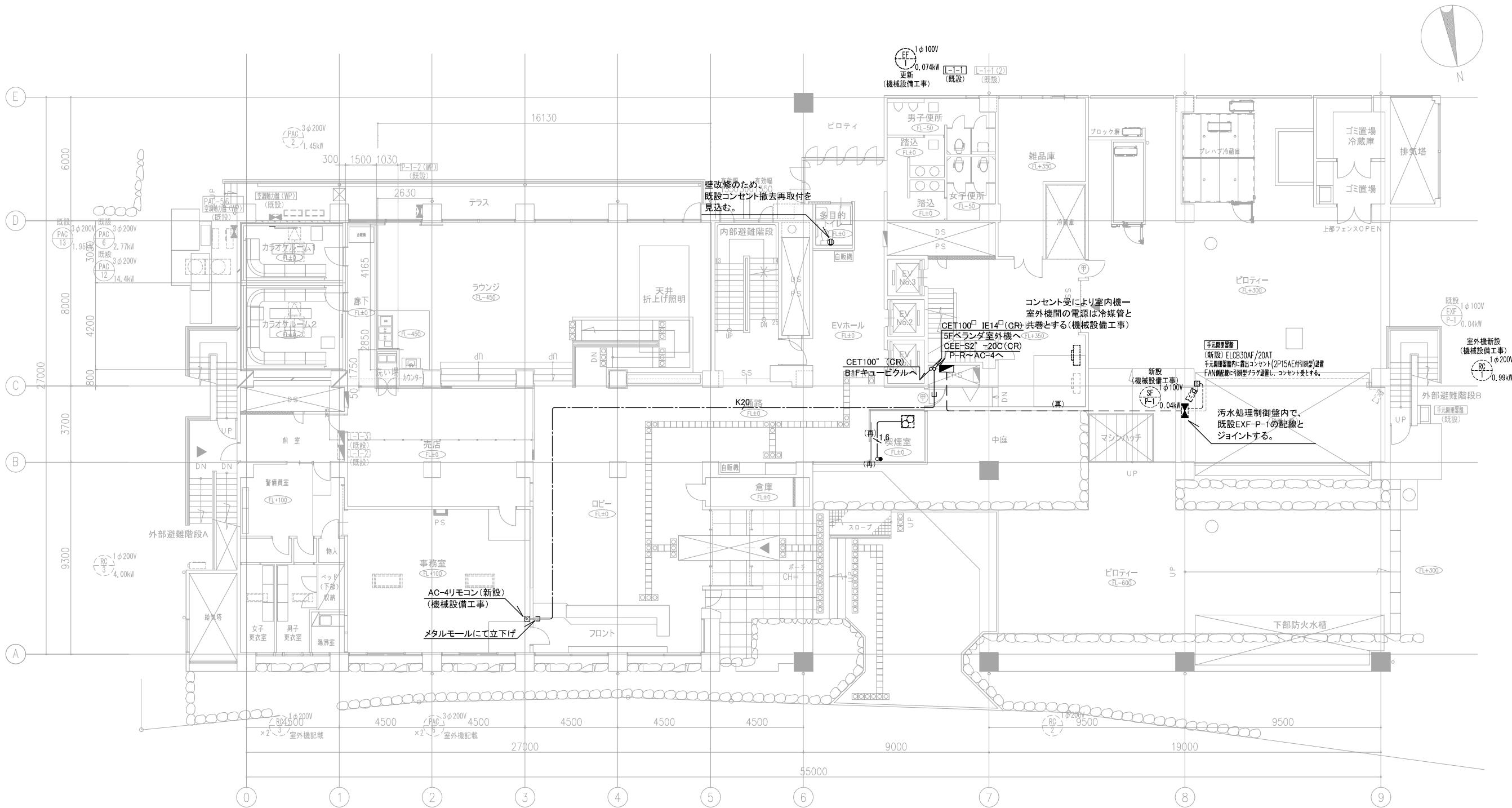
■留意性 (特記事項)	■注記
1. 量の色は指定色 (別途指示) とする。	回路記号は下記とする。
2. 主開閉器は、中性線欠相保護指示とする。	 AC 1φ100V 一般回路 (電灯)
3. 特記なきELBの定格感度電流及び動作時間はそれぞれ30mA、0.1秒とする。	 AC 1φ200V 一般回路 (電灯)
4. 誘導灯及び自動火災検知設備用回路などの分岐用遮断器には、その旨を赤字で明記し、防散防止装置を設ける。	 AC 1φ100V 一般回路 (コンセント)
5. 並形式が2種別並列性の場合、配線用遮断器及び電磁接触器は耐熱形とする。	 AC 1φ200V 一般回路 (コンセント)
6. 電磁接触器は瞬時駆動方式とする。	 AC 1φ100V 一般回路 (ファンコイル等)
7. 中央監視盤による発停回路には、遠方制御回路を組み込むとする。	 AC 1φ200V 一般回路 (ファンコイル等)
8. リモコンリレー制御を行う場合は、リレー制御用T/U (4回路用) を選定設置する。	 AC 1φ100V 一般回路 (OAコンセント)
9. リレー制御用T/U (4回路用) はパナソニックWR3400とする。	 AC 1φ100V 一般回路 主幹一次側接続
10. MCCB2P、ELCB2Pは1Pサイズの分岐開閉器とする。	 GAC1φ100V 発電機回路 (電灯)
11. 負付設備不平衡率は30%以下とする。	 GAC1φ200V 発電機回路 (電灯)
12. 盤内機器・遮断器・電磁接触器には回路番号と負荷名称を記入すること。	 GAC1φ100V 発電機回路 (コンセント)
13. 収容は裏紙書きとする。但し帯巻防湿形は表紙書きとする。	 GAC1φ200V 発電機回路 (コンセント)
14. 中画は片側書きとする。	 GAC1φ100V 発電機回路 (コンセント)
15. 分電盤内の遮断器の遮断容量は下記の容量以上とし 実圧器容量に適合した定格遮断容量とすること。	 GAC1φ200V 発電機回路 (コンセント)
主幹 50A F-10kA以上	 GAC1φ100V 発電機回路 (OAコンセント)
100A F-15kA以上	
225A F-15kA以上	
400A F-30kA以上	
分岐 2.5kA以上	
16. 各部は良質な材料で構成し、容易にゆるまず丈夫で耐久性に富み、電線の接続・開閉の 操作・器具類の保守・点検及び修理などが安全且つ容易に行えるものとする。	
17. 箱体を構成する鋼板の厚みは、メーカー標準とする。	
18. 箱体の塗装の仕上げは、メラミン積付塗装又は粉体塗装とする。	
19. 扉のハンドルは、非鉄金属製 (鋳付) とする。	
20. Wh付の扉は取付用の窓とする。	
21. D種接地は接地バーを設け、各接地バーは盤箱体から電気的に絶縁すること。	
22. 屋外電気設備機器への分岐遮断器にはサージアブソーバを設置すること。	
23. リモコンリレーの数に合わせてリモコンランスを設置し、専用回路とすること。	
24. プログラムタイマーにより制御する量が複数ある場合は、同期用として、制御線CPEV 0.9-1Pを布設すること。	
25. 表示灯はLEDとする。	
26. 中央監視盤による発停回路には、遠方制御回路を組み込むこと。	

[illegible]

壁名称 幹線番号 幹線サイズ	電圧方式 主幹・経路系統 合計容量	分 岐 回 路						制御回路 制御番号	耐燃 絶縁 番号	負荷名称	負荷容量				備考		
		回路 番号	電圧 (V)	M: MCCB		E: ELCB					電灯 (VA)	コンセント (VA)	FCD コンセント (VA)	その他 (VA)			
				M/E	P	A	F									A	T
L-B1 (壁掛型) 廊下 AC 1φ3W 200/100V	ELCB3P 100/100	△	100	M	2	50	20			誘導灯	80					赤ストッパ	
		△	100	M	2	50	20			ハロゲン消火装置	130						赤ストッパ
		①	200	M	2	50	20			空調機械室 電灯	2400						
		②	200	M	2	50	20			温水槽室、ボイラー室 電灯	1560						
		③	200	M	2	50	20			電気室他 電灯	440						
		④	200	M	2	50	20			予備 →①に電線取付(200V用ファンコンセット)				→1238			④の配線 ④に接続
		①	100	M	1	50	20			倉庫、PS 電灯	60						
		②	100	M	1	50	20			内部階段 照明	130	70					
		③	100	M	1	50	20			空調機械室コンセント		600					
		④	100	M	1	50	20			温水槽室、ボイラー室コンセント		500					
		⑤	100	M	1	50	20			ボイラー控室、更衣室コンセント		300					
⑥	100	M	1	50	20			発電機室コンセント		200							
⑦	100	M	1	50	20			空調室、倉庫コンセント		500							
⑧	100	M	1	50	20			洗濯機コンセント		500							
⑨	100	M	1	50	20			電気室コンセント		500							
⑩	100	M	1	50	20			ボイラー控室コンセント		400							
⑪	100	M	1	50	20			ボイラー控室 照明		200							
⑫	100	M	1	50	20			作業室他コンセント		600							
⑬	100	M	1	50	20			⑬に電線取付(200V用ファンコンセット) 予備				2088 →0					
⑭	100	M	1	50	20			予備									
合計: 10,398 KVA											4790	4370	1238				

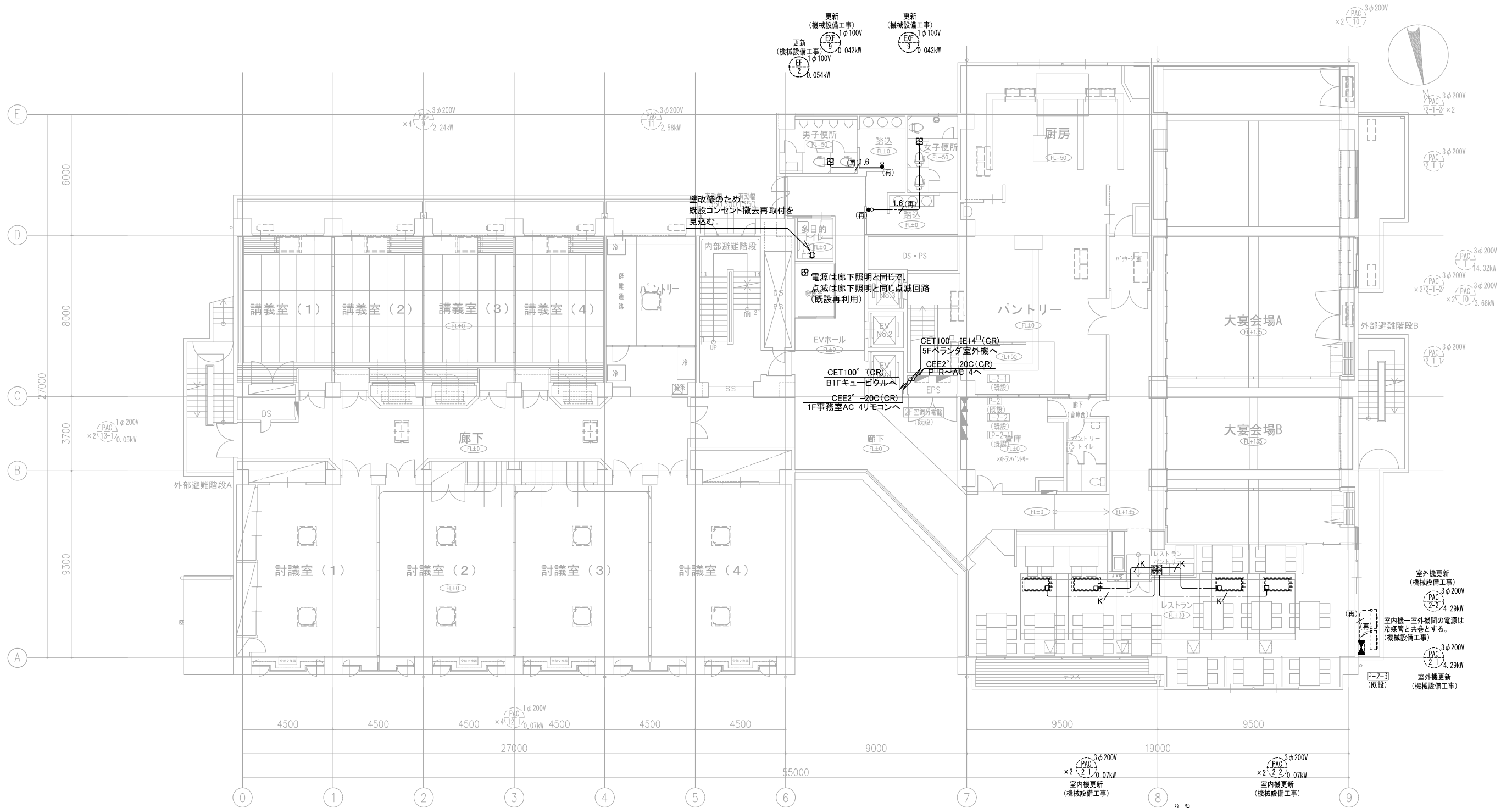
壁名称 幹線番号 幹線サイズ	電気方式 主幹・幹線系統 合計容量	分 岐 回 路										負 荷 容 量					備考
		回路 番号	電圧 (V)	M : MCCB E : ELCB				制御器	制御 結果 番号	負荷名称	電灯 (VA)	コンセント (VA)	FLL コンセント (VA)	その他 (VA)			
				M/E	P	A F	A T										
L-4 (壁掛型) EPS AC 1φ3W 200/100V ファンル にて自立		△	100	M	2	50	20			誘導灯	230						
		○	200	M	2	50	20			バレーボール場照明灯	480		225	2075			
		○	200	M	2	50	20										
		○	100	E	2	50	20	Rx1		宿治室401.402 電灯	950	600	30				
		○	100	E	2	50	20	Rx1		宿治室403.404 電灯	950	600	30				
		○	100	E	2	50	20	Rx1		宿治室405 電灯	390	300	15				
		○	100	E	2	50	20	Rx1		宿治室406.407 電灯	1070	600	30				
		○	100	E	2	50	20	Rx1		宿治室408.409 電灯	1070	600	30				
		○	100	E	2	50	20	Rx1		宿治室410.411 電灯	1070	600	30				
		○	100	E	2	50	20	Rx1		宿治室412.413 電灯	1070	600	30				
		○	100	E	2	50	20	Rx1		特別室414 電灯	790	300	50				
		○	100	M	1	50	20	Rx1		特別室415 電灯	1000	300	50				
		○	100	M	1	50	20			特別室416 電灯	730	300	50				
		○	100	M	1	50	20	Rx1		宿治室417.418 電灯	950	600	30				
		○	100	M	1	50	20	Rx1,Tux		宿治室419 電灯	1060		15				
		○	100	M	1	50	20			客室表示灯	570						
		○	100	M	1	50	20			E/Vホール 廊下EPS 電灯	640						
		○	100	M	1	50	20			廊下 電灯	650						
		○	100	M	1	50	20			E/Vホール 廊下 電灯	1090						
		○	100	M	1	50	20			男女便所 電灯	980	190	40				
		○	100	M	1	50	20			廊下(東側) 天井ファン	400						
		DC 1φ2W 100V 二種耐熱		○	100	M	1	50	20			宿治室401～405 冷蔵庫コンセント		500			
				○	100	M	1	50	20			宿治室406～413 冷蔵庫コンセント		400			
				○	100	M	1	50	20			宿治室414～418 冷蔵庫コンセント		400			
				○	100	M	1	50	20			宿治室419～424 冷蔵庫コンセント		500			
○	100			M	1	50	20			宿治室401.402 部屋コンセント		600					
○	100			M	1	50	20			宿治室403.404 部屋コンセント		600					
○	100			M	1	50	20			宿治室405 部屋コンセント		300					
○	100			M	1	50	20			宿治室406.407 部屋コンセント		600					
○	100			M	1	50	20			宿治室408.409 部屋コンセント		600					
○	100			M	1	50	20			宿治室410.411 部屋コンセント		600					
○	100			M	1	50	20			宿治室412.413 部屋コンセント		600					
○	100			M	1	50	20			宿治室414 部屋コンセント		500					
○	100			M	1	50	20			宿治室415.416 部屋コンセント		700					
○	100			M	1	50	20			宿治室417.418 部屋コンセント		600					
○	100			M	1	50	20			ハムリ コンセント		500					
○	100			M	1	50	20			ハムリ コンセント		200					
○	100			M	1	50	20			ハムリ コンセント		1000					
○	100			M	1	50	20			廊下 コンセント(西)		200					
○	100			M	1	50	20			廊下 コンセント(中)		200					
○	100			M	1	50	20			廊下 コンセント(東)		1100					
○	100			M	1	50	20			宿治室401カシヤレット		650					
○	100			M	1	50	20			宿治室402.403 カシヤレット		1300					
○	100			M	1	50	20			宿治室404.405 カシヤレット		1300					
○	100			M	1	50	20			宿治室406.407 カシヤレット		1300					
○	100			M	1	50	20			宿治室408.409 カシヤレット		1300					
○	100	M	1	50	20			宿治室410.411 カシヤレット		1300							
○	100	M	1	50	20			宿治室412.413 カシヤレット		1300							
○	100	M	1	50	20			宿治室415.416 カシヤレット		1300							
○	100	M	1	50	20			宿治室417.418 カシヤレット		1300							
○	100	M	1	50	20			宿治室419 ユニバス		900							
○	100	M	1	50	20	Rx1,Tux		リモコンマス									
○	100	M	1	50	20			宿治室419カシヤレット		650							
○	100	M	1	50	20			宿治室419 電灯		900							
※%は後方壁に埋設径L-4に収納																	
合計=48, 435KVA												16140	29790	2505			
二種耐熱		△								非常照明	680						
		△								非常照明	960						
		△								予備							
合計=1, 640KVA													1640				

盤名称 幹線番号 幹線サイズ	電気方式 主幹・結線系統 合計容量	分 岐 回 路							制御 回路 番号	制御 回路 番号	負荷名称	負荷容量				備考	盤名称 幹線番号 幹線サイズ	電気方式 主幹・結線系統 合計容量	分 岐 回 路							制御 回路 番号	制御 回路 番号	負荷名称	負荷容量				備考	盤名称 幹線番号 幹線サイズ	電気方式 主幹・結線系統 合計容量	分 岐 回 路							制御 回路 番号	制御 回路 番号	負荷名称	負荷容量				備考	盤名称 幹線番号 幹線サイズ	電気方式 主幹・結線系統 合計容量	分 岐 回 路							制御 回路 番号	制御 回路 番号	負荷名称	負荷容量				備考																																																																																																																																																																									
		回路 番号	電圧 (V)	M:MCCB E:ELCB								電灯 (VA)	コンセント (VA)	F:FIU コンセント						電灯 (VA)	コンセント (VA)	F:FIU コンセント						電灯 (VA)	コンセント (VA)	F:FIU コンセント						電灯 (VA)	コンセント (VA)	F:FIU コンセント						電灯 (VA)	コンセント (VA)	F:FIU コンセント						電灯 (VA)	コンセント (VA)	F:FIU コンセント						電灯 (VA)	コンセント (VA)	F:FIU コンセント						電灯 (VA)	コンセント (VA)	F:FIU コンセント						電灯 (VA)	コンセント (VA)	F:FIU コンセント						電灯 (VA)	コンセント (VA)	F:FIU コンセント						電灯 (VA)	コンセント (VA)	F:FIU コンセント						電灯 (VA)	コンセント (VA)	F:FIU コンセント						電灯 (VA)	コンセント (VA)	F:FIU コンセント						電灯 (VA)	コンセント (VA)	F:FIU コンセント						電灯 (VA)	コンセント (VA)	F:FIU コンセント						電灯 (VA)	コンセント (VA)	F:FIU コンセント						電灯 (VA)	コンセント (VA)	F:FIU コンセント						電灯 (VA)	コンセント (VA)	F:FIU コンセント						電灯 (VA)	コンセント (VA)	F:FIU コンセント						電灯 (VA)	コンセント (VA)	F:FIU コンセント						電灯 (VA)	コンセント (VA)	F:FIU コンセント						電灯 (VA)	コンセント (VA)	F:FIU コンセント						電灯 (VA)	コンセント (VA)	F:FIU コンセント						電灯 (VA)	コンセント (VA)	F:FIU コンセント						電灯 (VA)	コンセント (VA)	F:FIU コンセント						電灯 (VA)	コンセント (VA)	F:FIU コンセント						電灯 (VA)	コンセント (VA)	F:FIU コンセント						電灯 (VA)	コンセント (VA)	F:FIU コンセント						電灯 (VA)



1 階平面図 S=1/100 (A1)

注 記	
空調機RC-1の室内機-室外機間の電源配線は、室内機コンセント受より冷媒管と共巻きとする。(機械設備工事)	
臭気管の給気ファン(SF-P-2)新設に伴う電源配線、手元開閉器の新設、既設EXF-P-1の配線と既設排水制御盤内でジョイントする。	
換気設備更新(EF-1)に伴うスイッチ及びスイッチ配線、電源線は既設再利用する。	
凡 例	
—	EEF2.0-3C(1Cアース) (E19) 露出配管配線
—	EEF2.0-3C(1Cアース) (E19) 床隠ぺい配管配線
—K20	CEE-S2'-20C 保護管(E31) 天井コログシ配線 新設
※(再)は既設再利用を示す。	
凡例	
図	空調リモコン(更新)(機械設備工事)
●	換気扇スイッチ



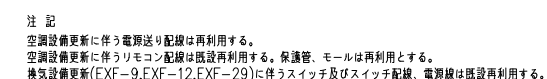
注 記
空調設備更新に伴う電源送り配線は再利用する。
空調設備更新(PAC-2-1,PAC-2-2)に伴う空調機-空調リモコン間配線は既設再利用する。保護管、モジュールは再利用とする
換気設備更新(EF-2,EXF-9)に伴うスイッチ及びスイッチ配線、電源線は既設再利用する。

凡 例	
---/---	CE3.5'-4C(1Cアース)(G22) 露出配管
—K	CEE-S2'-2C 天井コロシア配線
	天井立上げのケーブル保護モジュールは既設再利用とする。

* (再) は既設再利用を示す。

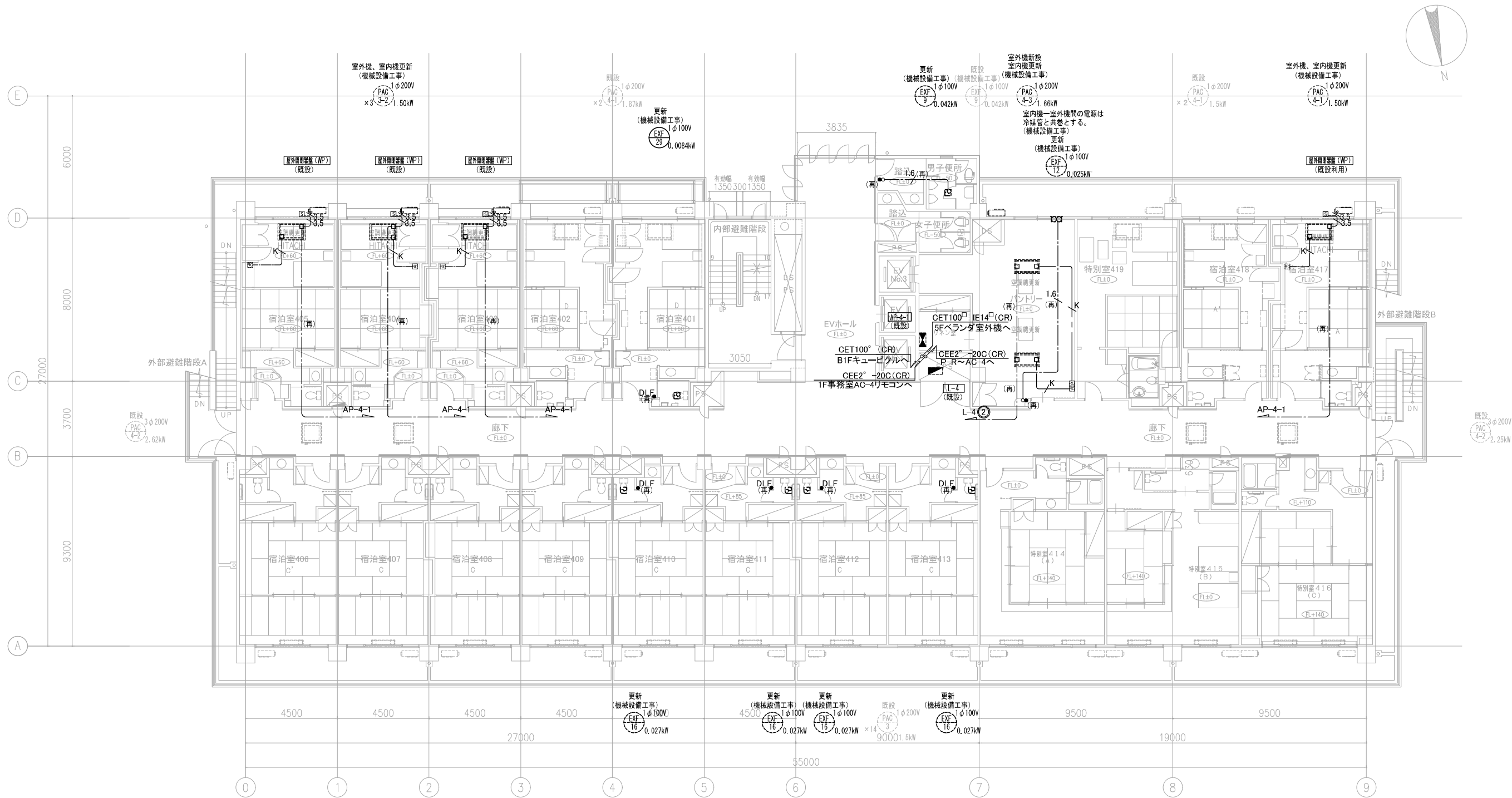
凡例	
回	空調リモコン (更新) (機械設備工事)
●	換気扇スイッチ

2階平面図 S=1/100 (A1)



※（再）は既設再利用を示す。

3階平面図 S=1/100 (A1)



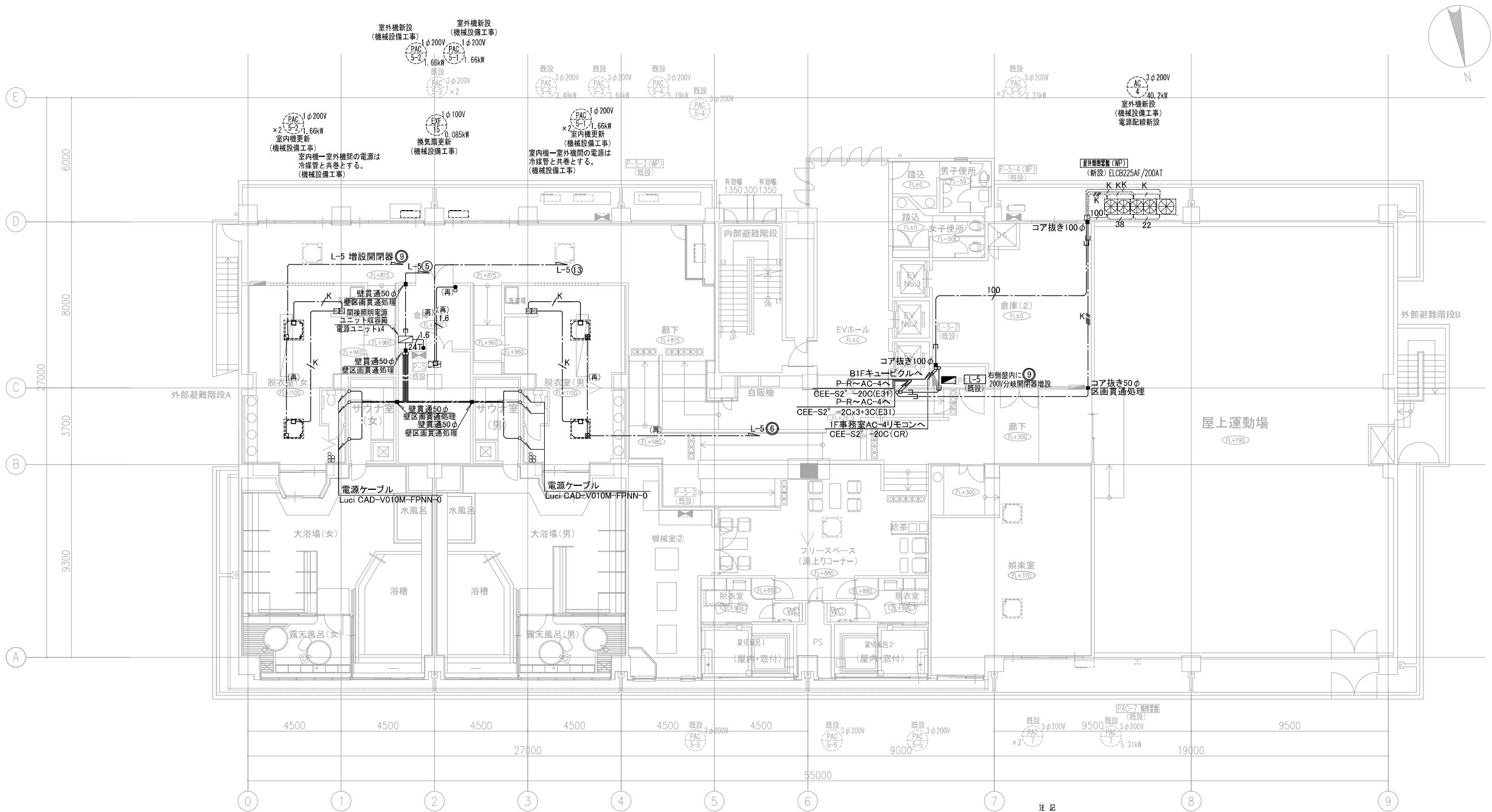
4階平面図 S=1/100 (A1)

注 記
空調設備更新に伴う電源送り配線は再利用する。
空調設備更新に伴うリモコン配線は既設再利用する。保護管、モールは再利用とする。

凡 例	
— 3.5 —	CE3.5'-3C(1Cアース)(G22) 露出配管
— 3.5 —	CE3.5'-3C(1Cアース) 天井コロガシ配線
— 1.6 —	EEF1.6-2C 天井コロガシ配線
— —	EEF2.0-3C(1Cアース) 天井コロガシ配線
— K —	CEE-S2'-2C 天井コロガシ配線
天井立上げのケーブル保護モール、配管は既設再利用とする。	

* (再) は既設再利用を示す。

凡例	
	空調リモコン (更新) (機械設備工事)
	換気扇スイッチ



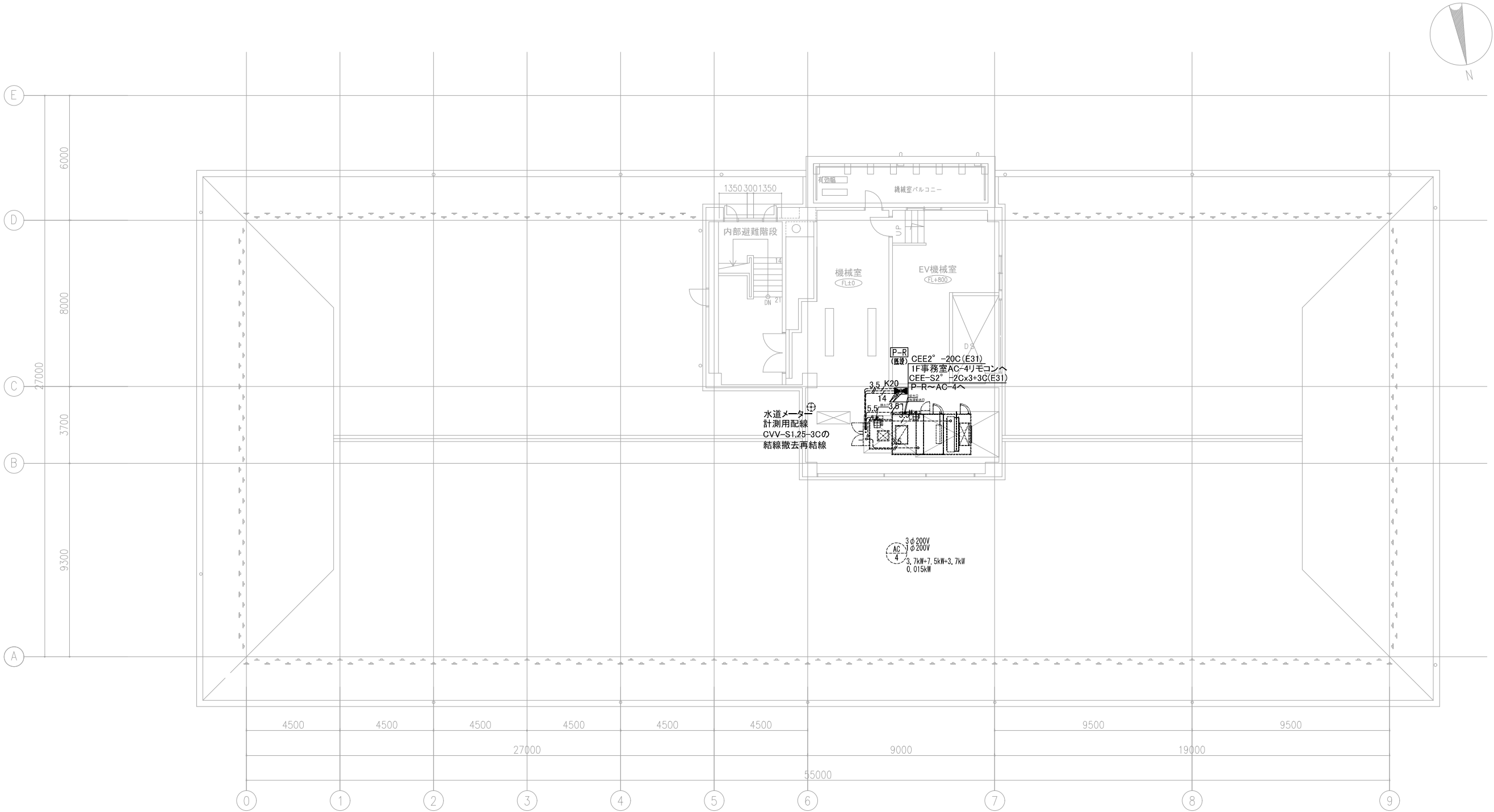
5階平面図 S=1/100 (A1)

注 記
空調設備新設の電源配管配線、手元開閉器は新設とし、盤の回路は予備使用とする。
空調設備更新に伴う、電源送り配線は再利用する。
空調設備更新(PAC-5-1,PAC-5-2)に伴うリモコン配線は既設再利用する。保護管、モールは再利用とする。
換気設備更新(EXF-15)に伴う、換気スイッチ(兼BOX含む)、換気扇からスイッチの配線は既設再利用する。

凡例	
●	換気扇スイッチ
○	照明スイッチ (○ 既設スイッチ)
●24T	サウナ開閉器専用プログラムタイマースイッチ 参考型番:Panasonic WT5531WK+WTC7122W
□E	サウナ開閉器専用電源ユニット E-24参照 Luci LPSOL-030-24-ND
□	ジャンクションボックス
□	空調リモコン(更新) (機械設備工事)
□	開閉器専用電源ユニット 取付箱 (E) x4取付 W500xH500xD250 (参考型番:Panasonic BON5525VK)

配管配線凡例	
---3.5	CE3.5"-3C(1Cアース)(G22) 露出配管
---3.5	CE3.5"-3Cx2(G36) 露出配管
---22	CET22" IE14"(G36) 露出配管
---38	CET38" IE14"(G42) 露出配管
---100	CET100" IE14"(G70) 露出配管
---100	CET100" IE14" 天井支持配線
---	EEF2.0-3C(1Cアース) 天井コログン配線
---3.5	CE3.5"-3C(1Cアース) 天井コログン配線
---3.5	CE5.5"-3C(1Cアース) 天井コログン配線
---1.6	EEF1.6-2C 天井コログン配線
---K	CEE-S2"-2C 天井コログン配線
---K	CEE-S2"-2C(G16) 屋外露出配管
---K	CEE-S2"-2Cx3+3C(G25) 屋外露出配管
////K	CEE-S2"-2Cx3+3C 天井コログン配線
////K	CEE-S2"-2Cx3+3C(E31) 天井内隠ぺい配管

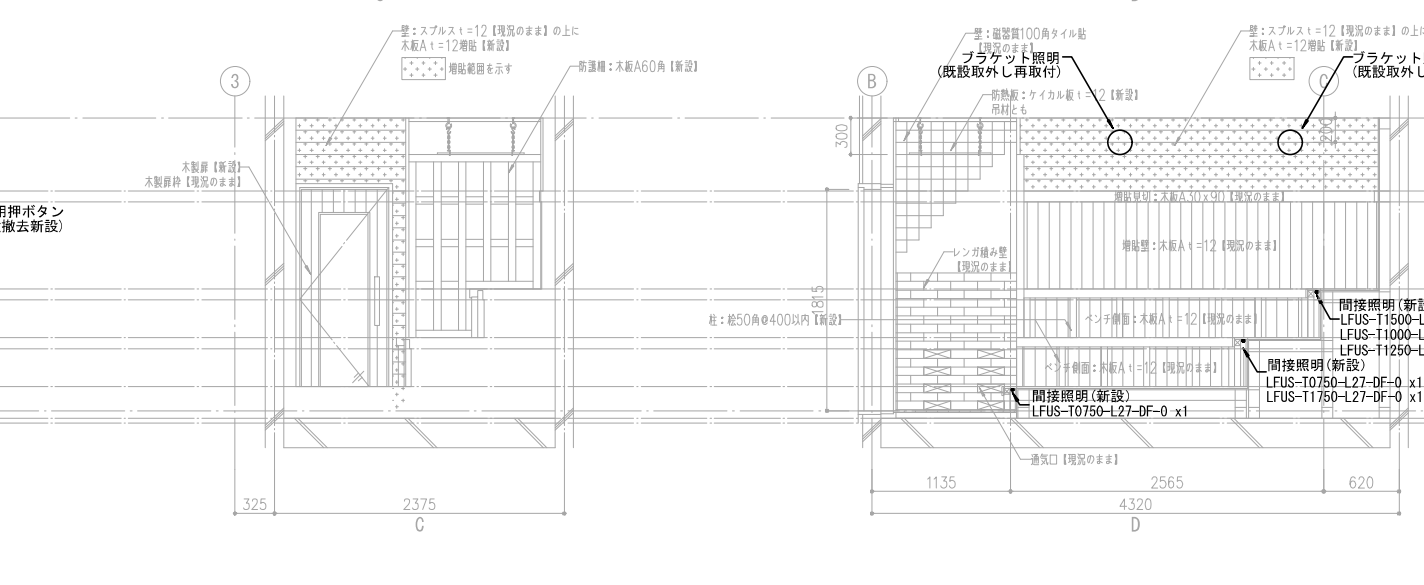
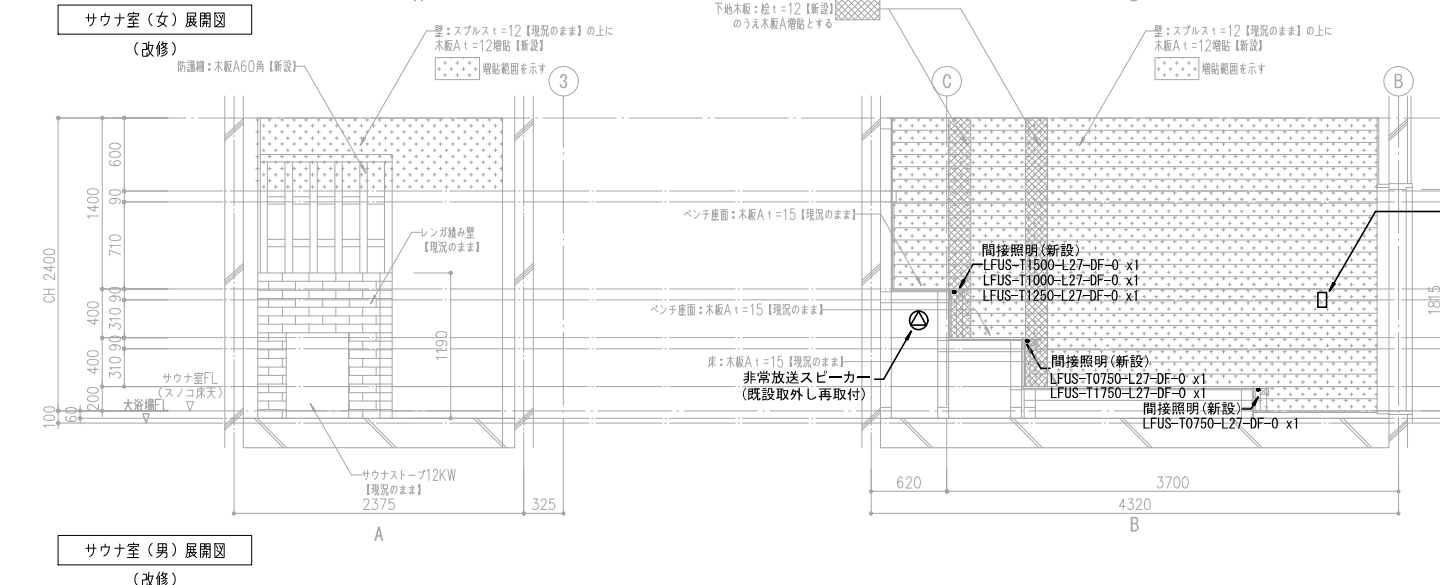
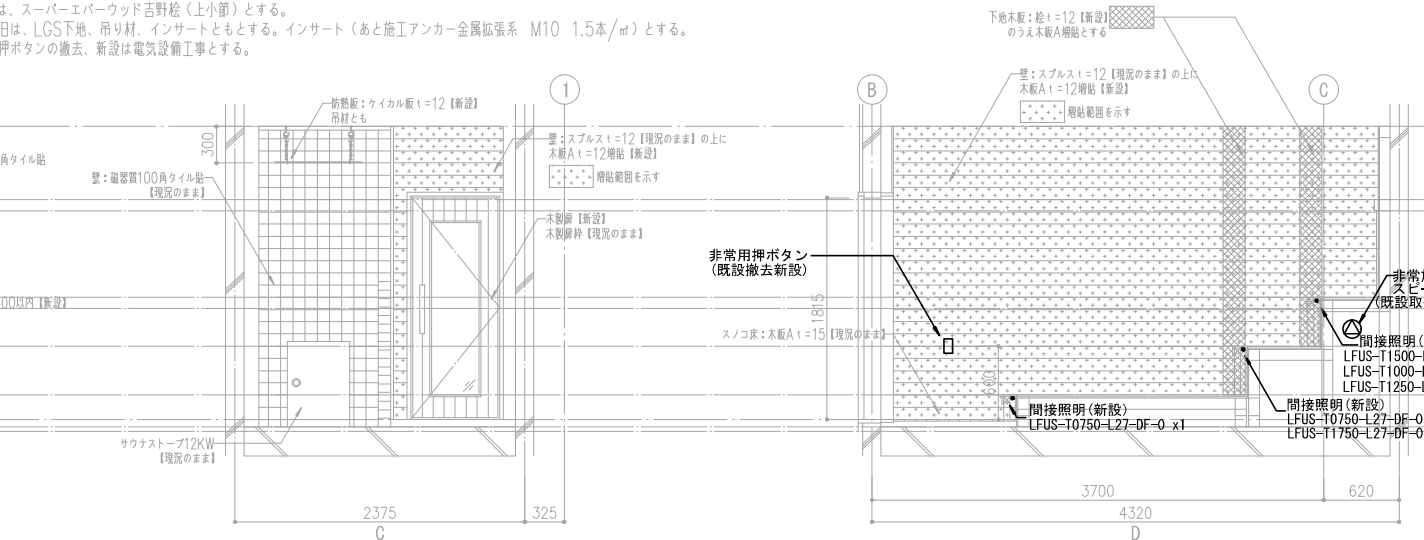
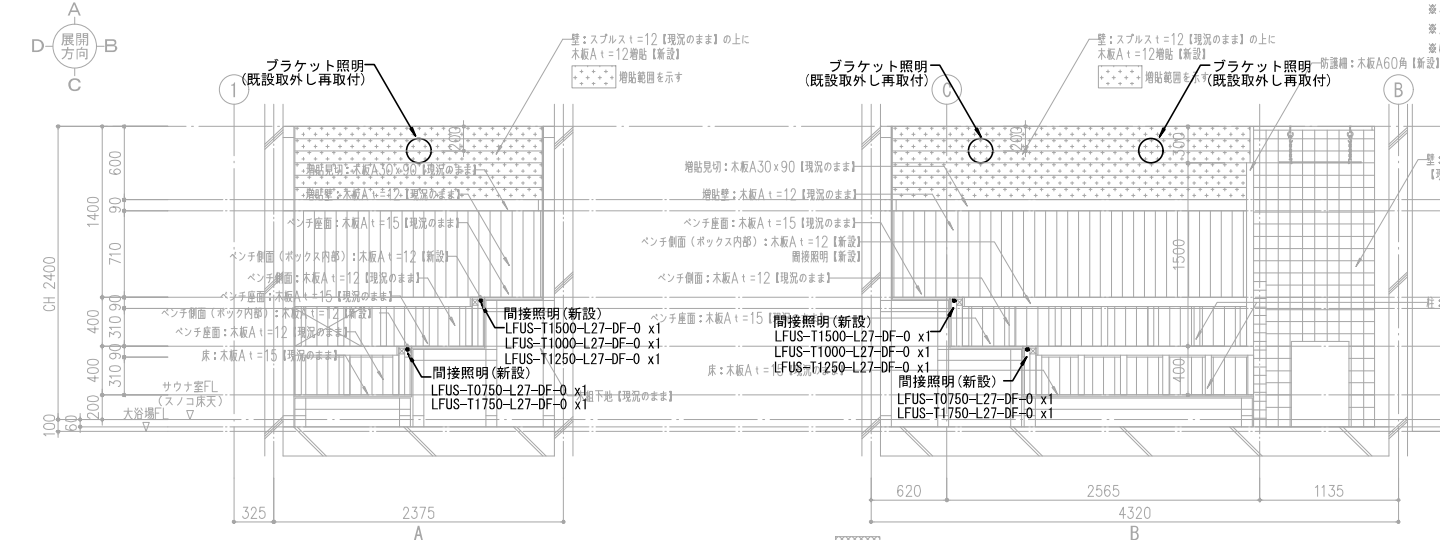
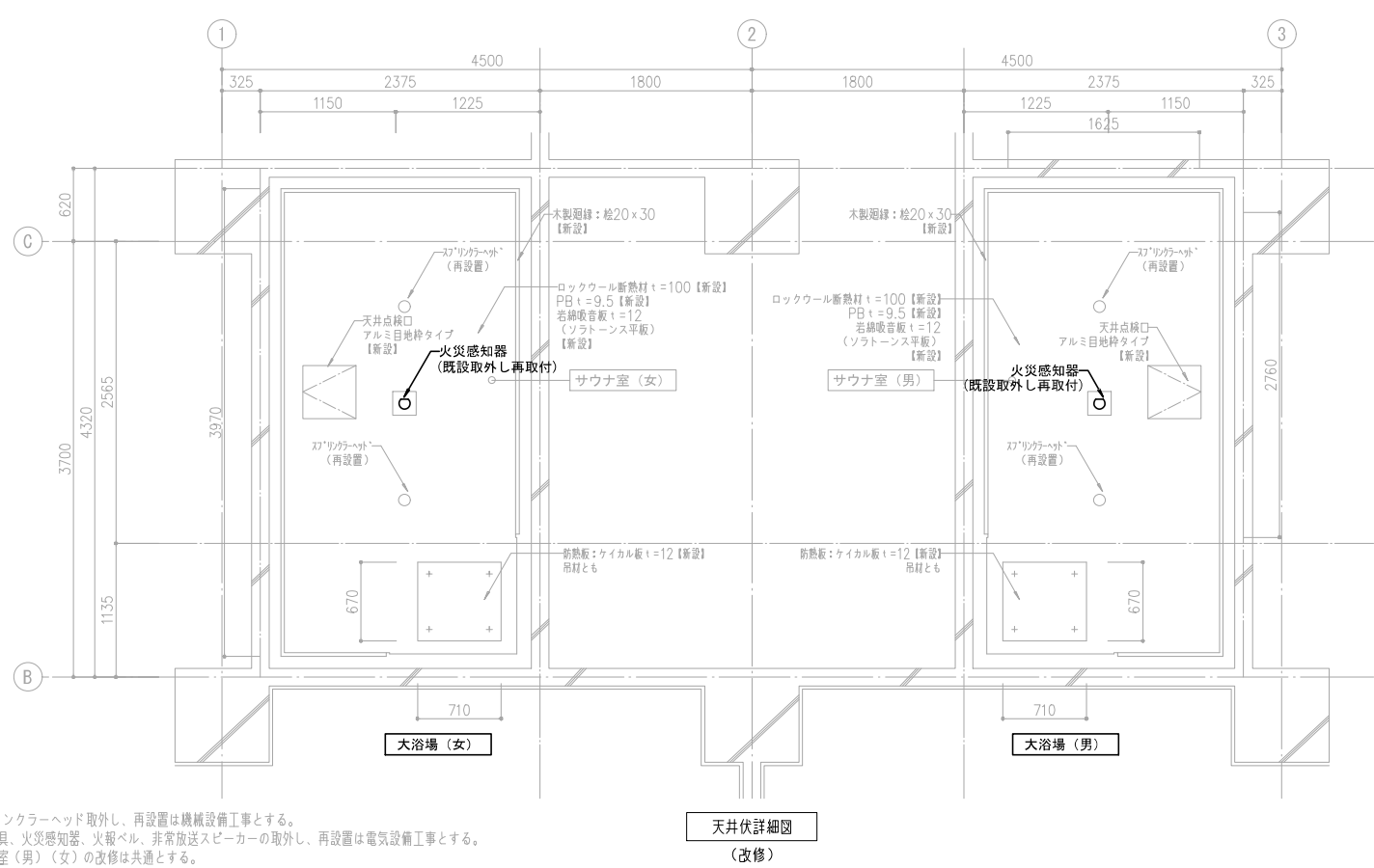
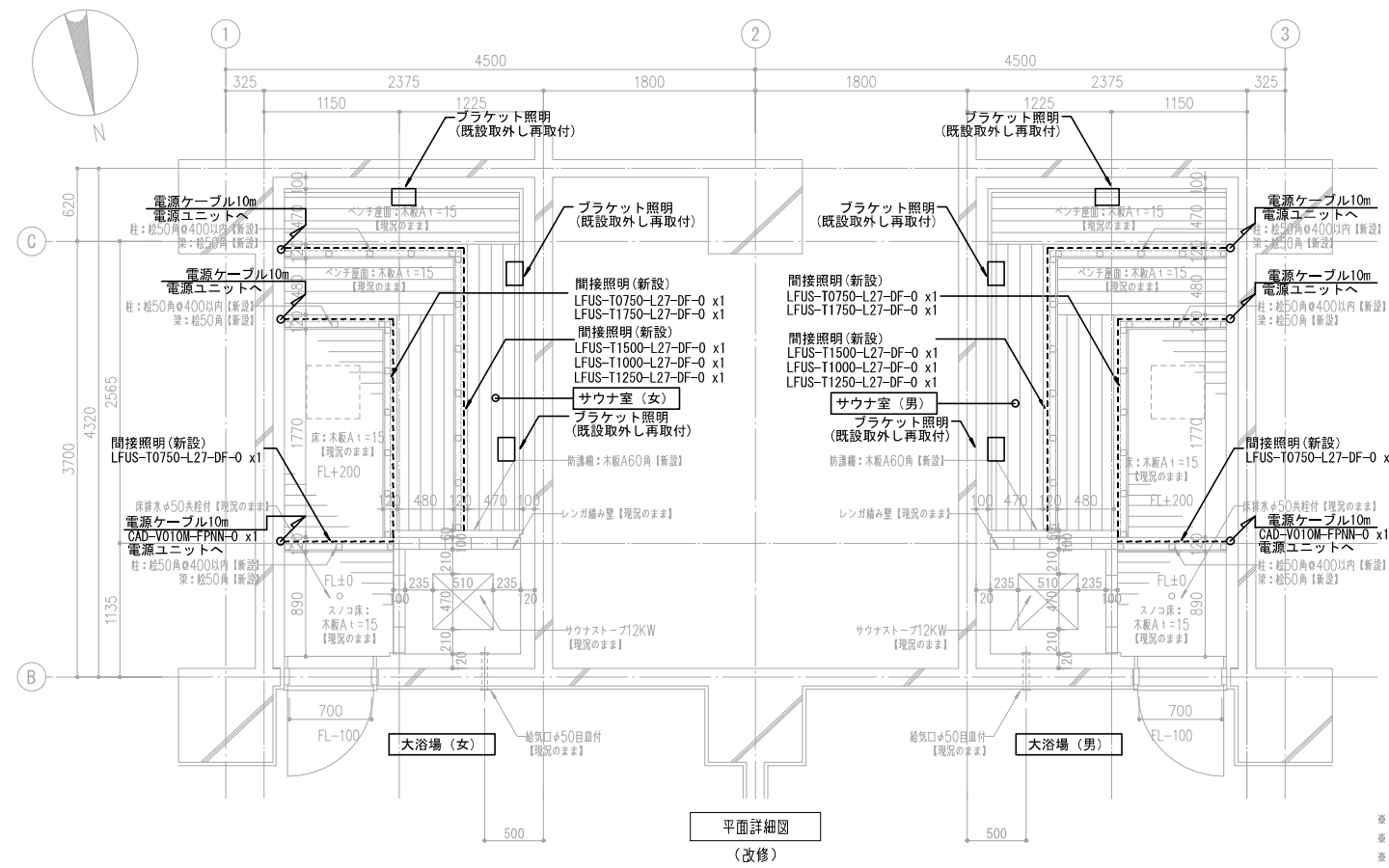
※ (再) は既設再利用を示す。

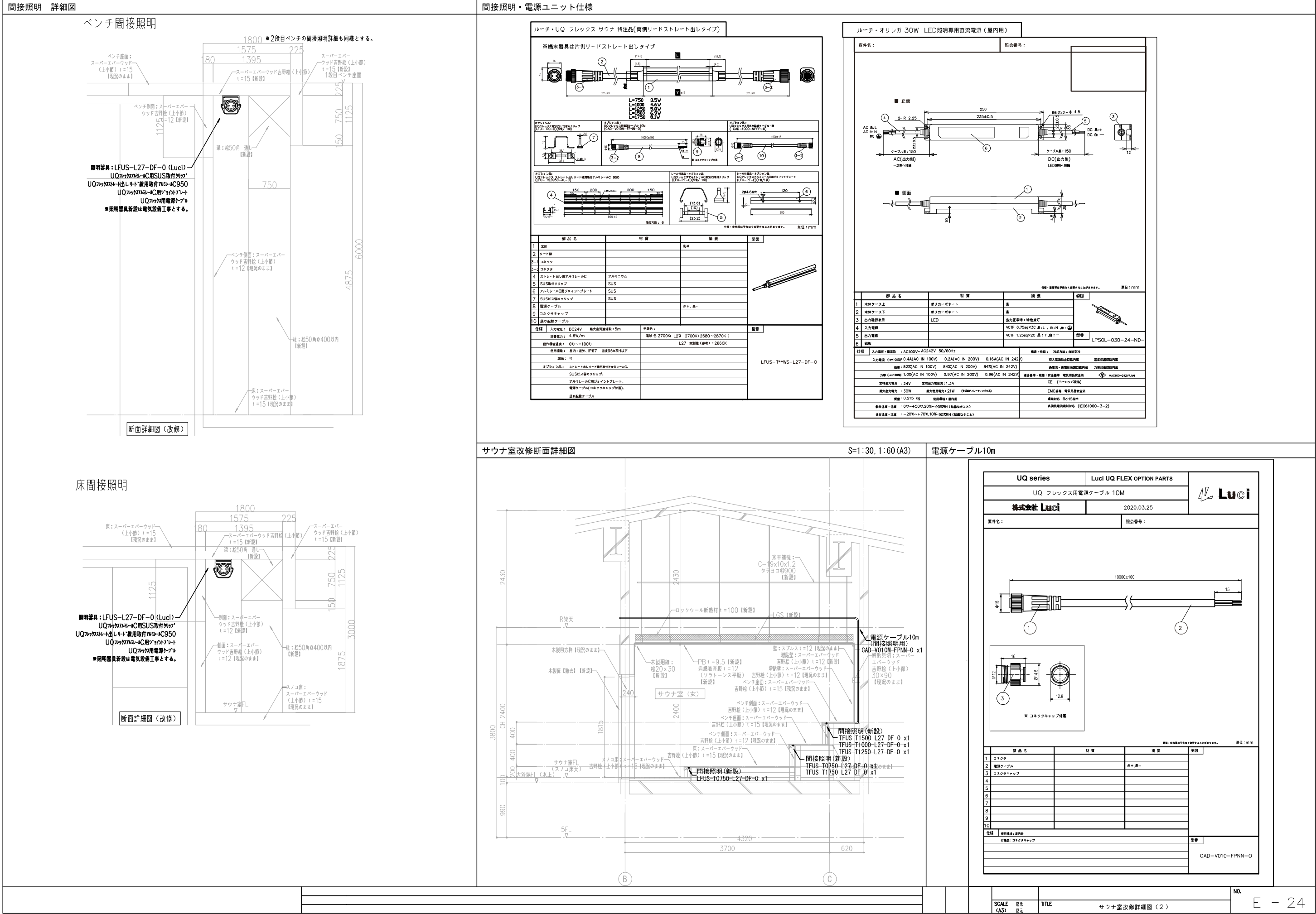


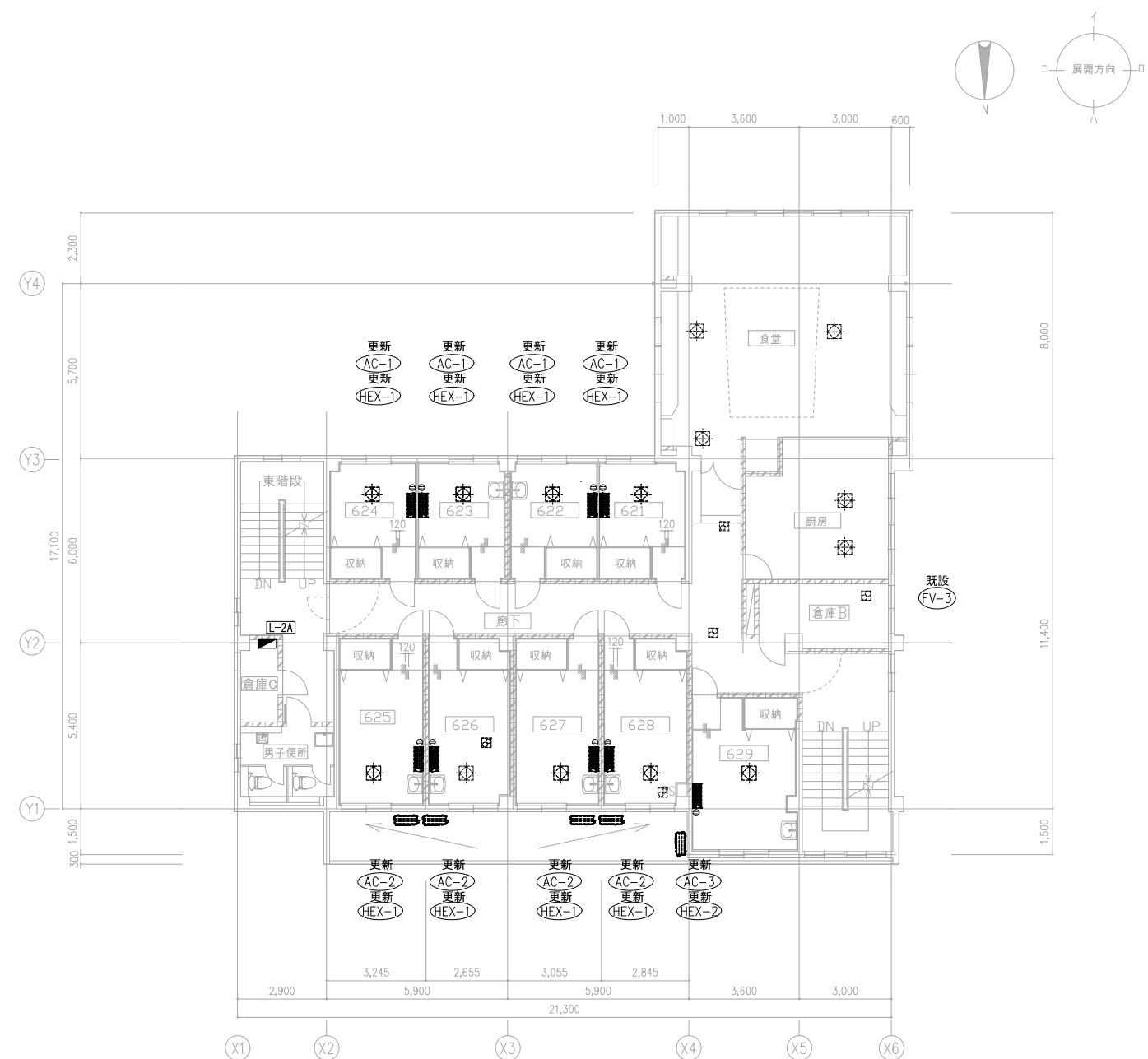
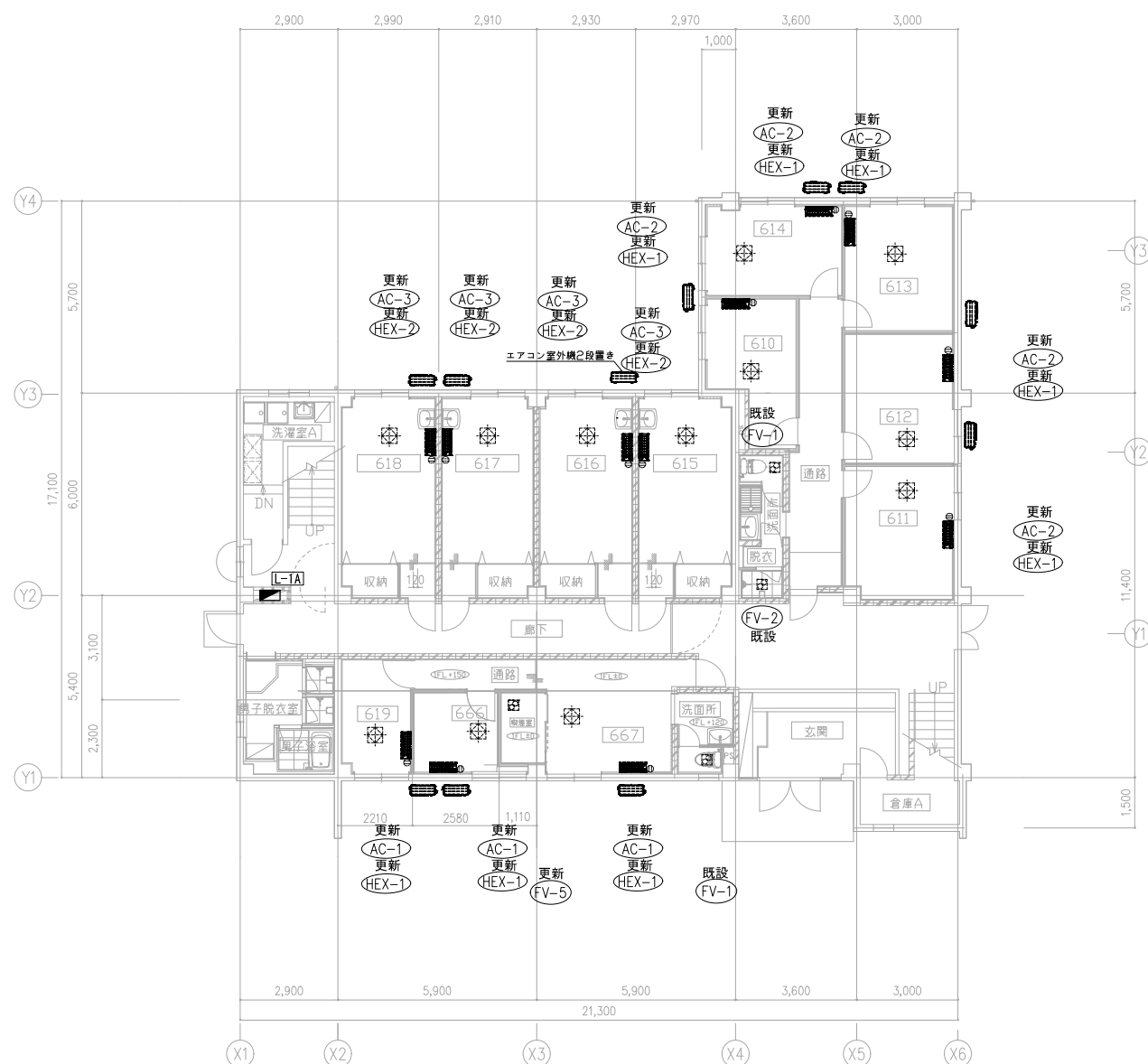
注 記
空調設備新設に伴い、電源送り配線、キュービクルまでの配線を新設する。
AC-4新設において以下の工事を行う。
既存AC-4リモン（1F事務室に設置）撤去、ブラנקプレート設置
新設AC-4リモン（1F事務室に設置）新設
新設AC-4リモン（1F事務室に設置）から空調機本体までの配線新設
水道メーターの中央監視用配線の結線の撤去再取付

凡 例		
	CE 3.5"-2C IE2.0(E25)露出配管	新設
	CE 3.5"-3C IE2.0(E25)露出配管	新設
	CE 5.5"-3C IE2.0(E31)露出配管	新設
	CE 14"-3C IE8(E39)露出配管	新設
	CEE-S2'-20C 保護管(E31)	新設

	水道メーター 計測用配線CVV-S1.25-3C
--	--------------------------







- (凡例)
1. 空調機(室内機 ・室外機 )の相、電圧、消費電力は以下とする。
- AC-1 1φ100V 0.54kW
AC-2 1φ100V 0.58kW
AC-3 1φ100V 0.81kW
2. 換気機器()の相、電圧、消費電力は以下とする。
- FV-1 1φ100V 0.02kW
FV-2 1φ100V 0.02kW
FV-3 1φ100V 0.14kW
3. 熱交換器()の相、電圧、消費電力は以下とする。
- HEX-1 1φ100V 0.015kW
HEX-2 1φ100V 0.039kW

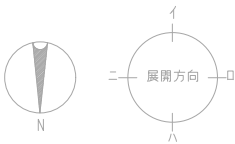
(注記)

1. 更新空調機器はコンセント新設とし、コンセント及び配線は既設利用とする。
室内機一室外機間の配線は冷媒管共巻きとする。(機械設備工事)

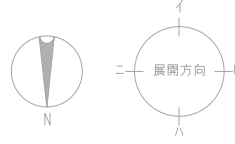
更新全熱交換器の電源及びSW、その配線は既設利用とする。

旧機器の結線取り外し、新設機器の結線工事が発生する。

2. 既設機換電源配管配線、SW、その配線は既設利用とする。



3 階平面図



PH階平面図

- (凡例)
1. 空調機(室内機  + 室外機 ) の相、電圧、消費電力は以下とする。
AC-1 1φ 100V 0.54kW
AC-2 1φ 100V 0.58kW
AC-3 1φ 100V 0.81kW
 2. 換気機器(図)の相、電圧、消費電力は以下とする。
FV-4 1φ 100V 0.044kW
FV-5 1φ 100V 0.025kW
 3. 熱交換器(図)の相、電圧、消費電力は以下とする。
HEX-1 1φ 100V 0.015kW
HEX-2 1φ 100V 0.039kW
- (注記)
1. 更新空調機器はコンセント受とし、コンセント及び配線は既設利用とする。
室内機-室外機間の配線は冷媒管巻きとす。(機械設備工事)
更新全機-室外機間の電源及びSW、その配線は既設利用とする。
旧機器の結線取り外し、新設機器の結線工事が発生する。
 2. 既設機器電源配線、SW、その配線は既設利用とする。

機器表 No. 1

機器番号	機 器 名 称	仕 様	動 力 (50Hz)				防振装置	連動	設 置 場 所			備 考
			電源 φ-V	容量 Kw	起動 方式	非常 電源			台数	階	室 名	
AC-1	室外機 (1階ロビー系統)	型 式 ヒートポンプ型空調機 冷 房 能 力 50.0 kw 暖 房 能 力 56.0 kw 圧縮機定格出力 (12.6) kw 送風機定格出力 (0.67×2) kw 防 振 架 台 スプリング	3-200	(冷房) 16.6 (暖房) 15.3	L-S	――			2	RF	従業員宿舍 屋外	既存利用
	室内機 (1階ロビー系統)	型 式 ヒートポンプ空調機 屋内設置型 送 風 能 力 13.200 m³/h 外気導入量 3.000 m³/h 機 外 静 圧 510.0 Pa 冷 却 能 力 97.68 kw 加 熱 能 力 79.07 kw 加 湿 方 式 水気化式 加 湿 能 力 23.0 kg/h 給 水 量 2.8 L/min フィルター 中性能フィルター+プレフィルター 防 振 架 台 スプリング	3-200	5.5	L-S	――			1	B1F	機械室	既存利用
AC-3	室外機 (2階宴会場系統)	型 式 ヒートポンプ型空調機 冷 房 能 力 40.0 kw 暖 房 能 力 45.0 kw 圧縮機定格出力 (12.3) kw 送風機定格出力 (0.42×2) kw 防 振 架 台 スプリング	3-200	(冷房) 11.4 (暖房) 13.6	L-S	――			3	RF	従業員宿舍 屋外	既存利用
	室内機 (2階宴会場系統)	型 式 ヒートポンプ空調機 屋内設置型 送 風 能 力 12.200 m³/h 外気導入量 3.500 m³/h 機 外 静 圧 580.0 Pa 冷 却 能 力 102.33 kw 加 熱 能 力 87.84 kw 加 湿 方 式 水気化式 加 湿 能 力 26.0 kg/h 給 水 量 2.8 L/min フィルター 中性能フィルター+プレフィルター 防 振 架 台 スプリング	3-200	5.5	L-S	――			1	B1F	機械室	既存利用
AC-4	室外機	型 式 ヒートポンプ型空調機 定格冷房能力 118kW / 118kW 定格暖房能力 132kW / 132kW 運 転 音 70 dB 圧縮機定格出力 (12.5×2+8.59×1)kW 送風機定格出力 (0.66×2+0.61×1)kW 接続配管 φ9.1, φ38.1 (液、ガス) フィルター 中性能+プレ 防 振 架 台 スプリング	3-200	(冷房時) 36.3kW (暖房時) 40.2kW	L-S	――			1	5F	バルコニー	機種名 (システム名) SKXYP1180FB (E, H) 構成機種 (親機+子機) SKXYP450FB (E, H) ×2 SKXYP280FB (E, H) ×1
	空調機 (外調機)	型 式 水平型エアハンドリングユニット 送 風 能 力 9.560 CMH 機 外 静 圧 677 Pa 外 気 量 9.560 CMH 排 気 量 7.670 CMH 冷 房 能 力 73.2 kW 暖 房 能 力 88.3 kW 冷 媒 R410A 加 湿 方 式 : 水気化式 (型式: WM-VHF50x1) 有効加湿量 26.0 kg/h 給 水 量 1.8 L/min 防 振 架 台 スプリング	3-200	電動機 出力 7.5kW + 3.7kW	L-S	――			1	PH1	本館機械室	メーカー: 新晃工業 リモコン位置: PH1階

機器番号	機 器 名 称	仕 様	動 力 (50Hz)				防振装置	連動	設 置 場 所		備 考
			電源 φ-V	容量 Kw	起動 方式	非常 電源			台数	階 室 名	
HEX-1	全熱交換器	型 式 床置型 能 力 200φ×240m3/h×50Pa 附 属 品 他 24Hスイッチ、防振架台	1-100	0.128	L-S			4	2F	講義室(1) 講義室(2) 講義室(3) 講義室(4)	既存利用
HEX-2	全熱交換器	型 式 床置型 能 力 200φ×440m3/h×50Pa 附 属 品 他 24Hスイッチ、防振架台	1-100	0.186	L-S			4	2F	討議室(1) 討議室(2) 討議室(3) 討議室(4)	既存利用
HEX-3	全熱交換器	型 式 床置型 能 力 150φ×180m3/h×50Pa 附 属 品 他 24Hスイッチ、防振架台	1-100	0.128	L-S			1	2F	パントリー	既存利用
HEX-4	全熱交換器	型 式 天井埋設型 能 力 200φ×410m3/h×90Pa 附 属 品 他 24Hスイッチ、防振吊金具	1-100	0.315	L-S			1	2F	廊下	既存利用

は特記無き限り新設を示す。

[illegible]

機 器 表 （パッケージ型空調機）No. 1

機器番号	系 統 名	型 式	風量 m3/h	機外静圧 Pa	冷房能力 kW	暖房能力 kW	動			力（５０Ｈｚ）			定格 消費電力 kW	フィルター		台数	設 置 場 所		備 考
							送 風 機			圧 縮 機				プレ フィル ター	中性能 フィル ター		階	室 名	
							電源 φ-V	容量 kW	起動 方式	電源 φ-V	容量 kW	起動 方式							
PAC-1	2F厨房機械室	空冷ヒートポンプ型 ペアインバータ 室外機	—	—	56.0	50.0	3-200	0.46 + 0.46	L-S	3-200	5.1×2	L-S	冷14.32 暖13.62			(2台) 1組	3F	屋 外	既設利用 中温型(10℃～28℃)
		オールフレッシュ (床置型) 室内機(ステンレス)	5400	550	56.0	50.0	3-200	3.0	L-S	—	—	—		○	○	(1台)	2F	厨房機械室	
PAC-2-1	2Fレストラン	空冷ヒートポンプ型 ツイン同時インバータ 室外機	—	—	14.0	16.0	3-200	0.06 + 0.06	L-S	3-200	2.9	L-S	冷4.93 暖4.37			(1台) 1組	2F	バルコニー	撤去 MPUZ-P160HA3 950×330×1350H 113kg 1620×680×270H 45kg
		天井埋込カセット形 (2方向) 室内機	—	—	7.1	8.0	3-200		L-S	—	—	—		○		(2台)	2F	レストラン	
PAC-2-2	2Fレストラン	空冷ヒートポンプ型 ツイン同時インバータ 室外機	—	—	14.0	16.0	3-200	0.06 + 0.06	L-S	3-200	2.9	L-S	冷4.93 暖4.37			(1台) 1組	2F	バルコニー	撤去 MPUZ-P160HA3 950×330×1350H 113kg 1620×680×270H 45kg
		天井埋込カセット形 (2方向) 室内機	—	—	7.1	8.0	3-200	0.07 + 0.07	L-S	—	—	—		○		(2台)	2F	レストラン	
PAC-2-1-1	2F厨房	空冷ヒートポンプ型 ペアインバータ 室外機	—	—	11.1	14.0	3-200	0.15	L-S	3-200	2.4	L-S	冷4.03 暖3.87			(2台) 2組	3F	屋 外	既設利用
		厨房用 室内機	—	—	11.1	14.0	3-200	0.08 + 0.08	L-S	—	—	—		○		(2台)	2F	厨 房	
PAC-2-1-2	2F厨房	空冷ヒートポンプ型 ツイン同時インバータ 室外機	—	—	23.6	28.0	3-200	0.06 + 0.06	L-S	3-200	5.5	L-S	冷8.95 暖7.67			(2台) 2組	3F	屋 外	既設利用
		厨房用 室内機	—	—	11.1	14.0	3-200	0.08 + 0.08	L-S	—	—	—		○		(4台)	2F	厨 房	
PAC-3	宿泊室306～315 406～416	空冷ヒートポンプ型 ペアインバータ 室外機	—	—	4.0	5.6	1-200	0.05	L-S	1-200	1.1	L-S				(24台) 24組	3, 4F	屋 外	既設利用
		床置ローボーイ形 室内機	—	—	4.0	5.6	1-200	0.04	L-S	—	—	—		○	—	(24台) 3, 4F	宿泊室		
PAC-3-1	宿泊室304, 305 316, 317	空冷ヒートポンプ型 ペアインバータ 室外機	—	—	4.5	5.0	1-200	0.03	L-S	1-200	1.0	L-S	冷1.51 暖1.82			(4台) 4組	3F	屋 外	撤去 MPUZ-ERP50SHA7 800×300×600H 43kg 780×210×298H 9kg
		天井埋込カセット形 (1方向) 室内機	720	—	4.5	5.0	1-200	0.05	L-S	—	—	—		○		(4台) 3F	宿泊室304, 305 316, 317		
PAC-3-2	宿泊室301～303 403～405	空冷ヒートポンプ型 ペアインバータ 室外機	—	—	5.6	6.3	1-200	0.04	L-S	1-200	1.10	L-S	冷1.98 暖1.63			(6台) 6組	3, 4F	屋 外	撤去 MPUZ-ERP63SHA7 800×300×600H 43kg 1280×680×230H 32kg
		天井埋込カセット形 (1方向) 室内機	900	—	5.6	6.3	1-200	0.075	L-S	—	—	—		○	—	(6台) 3, 4F	宿泊室301～303 403～405		
PAC-3-3	3階廊下(東)(西)	空冷ヒートポンプ型 ツイン同時インバータ 室外機	—	—	10.0	11.2	1-200	0.120	L-S	1-200	2.10	L-S	冷2.43 暖2.62			(2台) 2組	3F	バルコニー	既存利用
		天井埋込カセット形 (4方向) 室内機	—	—	5.0	5.6	1-200	0.050	L-S	—	—	—		○	—	(4台) 3F	3階廊下 (東)(西)		
PAC-4-1	宿泊室417	空冷ヒートポンプ型 ペアインバータ 室外機	—	—	5.6	6.3	1-200	0.07	L-S	1-200	1.18	L-S	冷1.76 暖1.87			(1台) 1組	4F	屋 外	撤去 MPUZ-ERP63SHA7 800×300×600H 43kg 1280×680×230H 32kg
		天井埋込カセット形 (1方向) 室内機	900	—	5.6	6.3	1-200	0.078	L-S	—	—	—		○	—	(1台) 4F	宿泊室417		
PAC-4-1	宿泊室401, 402 418～419	空冷ヒートポンプ型 ペアインバータ 室外機	—	—	5.6	6.3	1-200	0.07	L-S	1-200	1.18	L-S	冷1.76 暖1.87			(5台) 5組	4F	屋 外	既存利用
		天井埋込カセット形 (1方向) 室内機	900	—	5.6	6.3	1-200	0.078	L-S	—	—	—		○	—	(5台) 4F	宿泊室401, 402 418, 419		
PAC-4-2	4階廊下(東)	空冷ヒートポンプ型 ペアインバータ 室外機	—	—	10.0	11.2	1-200	0.120	L-S	1-200	2.10	L-S	冷2.43 暖2.62			(2台) 2組	3F	バルコニー	既存利用
		天井埋込カセット形 (4方向) 室内機	—	—	5.0	5.6	1-200	0.050	L-S	—	—	—		○	—	(4台) 3F	4階廊下 (東)		
PAC-4-2	4階廊下(西)	空冷ヒートポンプ型 ペアインバータ 室外機	—	—	10.0	11.2	1-200	0.17	L-S	1-200	1.95	L-S	冷2.13 暖2.25			(1台) 1組	4F	バルコニー	既存利用
		天井埋込カセット形 (1方向)	—	—	5.6	6.3	1-200	0.057 + 0.057	L-S	—	—	—		○	—	(2台) 4F	4階廊下 (西)		

機 器 表 （パッケージ型空調機）No. 2

機器番号	系 統 名	型 式	風量 m3/h	機外静圧 Pa	冷房能力 kW	暖房能力 kW	動 風 機			力 (５０Hz)			定格 消費電力 kW	フィルター		台数	設 置 場 所		備 考
							送 電 源 φ-V	容量 kW	起 動 方式	圧 縮 機				プレ フィル ター	中性能 フィル ター				
										電 源 φ-V	容 量 kW	起 動 方式	電 源 φ-V				容 量 kW	起 動 方式	
PAC-5-3	5F廊下	空冷ヒートポンプ型 ツイイン同時インバータ 室外機	—	—	14.0	16.0	3-200	0.06 + 0.06	L-S	3-200	3.3	L-S	冷3.60 暖3.64			(1台) 1組	5F 屋外	既設利用	
		天井埋込カセット形 (4方向) 室内機	—	—	7.1	8.0	3-200	0.120	L-S	—	—	—		○	—	(2台) 5F	廊下		
PAC-5-4	5F廊下床置	空冷ヒートポンプ型 ペアインバータ 室外機	—	—	14.0	16.0	3-200	0.06 + 0.06	L-S	3-200	3.3		冷4.93 暖5.19			(1台) 1組	5F 屋外	既設利用	
		床置形 室内機	—	—	14.0	16.0	3-200	0.160	L-S					○	—	(1台) 5F	廊下		
PAC-5-5	5F脱衣室 (貸し切り浴室)	空冷ヒートポンプ型 ペアインバータ 室外機	—	—	3.6	4.0	3-200	0.086	L-S	3-200	1.8		冷2.09 暖2.23			(2台) 2組	5F ベランダ	既設利用	
		天井埋込カセット形 (1方向) 室内機	—	—	3.6	4.0	3-200	0.058	L-S					○	—	(2台) 5F	脱衣室		
PAC-5-6	5Fフリースペース	空冷ヒートポンプ型 ペアインバータ 室外機	—	—	10.0	11.2	3-200	0.06 + 0.06	L-S	3-200	2.3	L-S	冷2.47 暖2.49			(1台) 1組	5F 屋外	既設利用	
		天井埋込カセット形 (4方向) 室内機	—	—	10.0	11.2	3-200	0.12	L-S	—	—	—		○	—	(1台) 5F	フリースペース		
PAC-6	1F事務室	空冷ヒートポンプ型 ツイイン同時インバータ 室外機	—	—	7.1	8.0	3-200		L-S	3-200	2.77					(1台) 1組	1F 屋外	既設利用	
		天井埋込カセット形 (2方向) 室内機	—	—	3.6	4.0	3-200		L-S	—	—	—		○	—	(1台) 1F	事務室		
PAC-7	5F娛樂室	空冷ヒートポンプ型 ツイイン同時インバータ 室外機	—	—	14.0	16.0	3-200		L-S	3-200	5.31					(1台) 1組	5F 屋外	既設利用	
		天井埋込カセット形 (4方向) 室内機	—	—	7.1	8.0	3-200		L-S	—	—	—		○	—	(2台) 5F	娛樂室		
PAC-8	3Fパントリー	空冷ヒートポンプ型 ツイイン同時インバータ 室外機	—	—	7.1	8.0	3-200		L-S	3-200	2.77					(1台) 1組	3F 屋外	既設利用	
		天井埋込カセット形 (2方向) 室内機	—	—	3.6	4.0	3-200		L-S					○	—	(2台) 3F	パントリー		
RC-1	B1F更衣室	空冷ヒートポンプ型 ペアインバータ 室外機	—	—	4.6	6.0	1-200		L-S	1-200	1.0	L-S	冷1.61 暖1.67			(1台) 1組	B1F 機械室	撤去 ※既存型番不明 参考：MSZ-FZV5624S 800×285×714H/39kg 974×375×447H 21kg	
		壁掛型 室内機	—	—	4.6	6.0	1-200		L-S	—	—	—		○	○	(1台) B1F	更衣室		
RC-2	B1Fボイラー控室	空冷ヒートポンプ型 ペアインバータ 室外機	—	—	2.8	4.2	1-200	0.064	L-S	1-200	1.95	L-S	冷1.44 暖1.45			(1台) 1組	1F サービスヤード	既設利用	
		天井埋込カセット形 (2方向) 室内機	—	—	2.8	4.2	1-200	0.046	L-S	—	—	—		○	—	(1台) B1F	ボイラー控室		
RC-3	個室	空冷ヒートポンプ型 ペアインバータ 室外機	—	—	5.6	6.3	1-200	0.71 + 0.71	L-S	1-200	2.5	L-S				(1台) 1組	1F 屋外	既設利用	
		天井埋込カセット形 (2方向)	—	—	2.5	3.6	1-200	0.018	L-S	—	—	—		○	—	(2台) 1F	男子更衣室 女子更衣室		
PAC-9	2F講義室	空冷ヒートポンプ型 ペアインバータ 室外機	—	—	7.1	8.0	1-200	0.05	L-S	1-200	1.55	L-S	冷2.18 暖2.24			(4台) 4組	2F ベランダ	既設利用	
		天井埋込カセット形 (1方向加湿器付) 室内機	—	—	7.1	8.0	1-200	0.08	L-S	—	—	—		○	—	(4台) 4組	2F 講義室(1)～(4)		
PAC-10	2F大宴会場	空冷ヒートポンプ型 ペアインバータ 室外機	—	—	12.5	13.2	3-200	0.20 + 0.20	L-S	3-200	—	L-S	冷3.68 暖3.46			(2台) 2組	2F ベランダ	既設利用	
		床置ダクト形 室内機	—	—	12.5	13.2	3-200	0.75	L-S	—	3.0	—		○	—	(2台) 2組	2F 大宴会場A		
PAC-11	2Fパントリー (小宴会場パントリー)	空冷ヒートポンプ型 ペアインバータ 室外機	—	—	10.0	11.2	3-200	0.17	L-S	3-200	2.1	L-S	冷2.58 暖2.40			(1台) 1組	2F ベランダ	撤去	
		天井埋込カセット形 (4方向加湿器付) 室内機	—	—	10.0	11.2	3-200	0.094	L-S	—	—	—		○	—	(1台) 2F	パントリー		

注記） 1. 室内機は液晶ワイヤードリモコン付とする。 6. 下記のコントロール用機器を付属する。 10. 燃料ガスは13Aとする。
2. 冷房能力値はJRA4002：2013による条件（室温27℃DB・19℃WB、外気温35℃DB） ・ON・OFFコントローラー×2台 11. 鉄骨架台は建築工事とする。
3. 暖房能力値はJRA4002：2013による条件（室温20℃DB、外気温7℃DB・6℃WB） 7. 天井埋込カセット形のパネルは天井材貼付タイプとする。
4. プレフィルターはロングライフフィルター、中性能フィルターはNBS65%以上とする。 8. 室外機はスプリング防振架台付とする。
5. 新冷媒（R410A）対応とする。 9. 室外機はアクティブフィルター付とする。

・

機 器 表 (パッケージ型空調機) No.1

機器番号	系 統 名	型 式	風量 m3/h	機外静圧 Pa	冷房能力 kW	暖房能力 kW	動 送 風 機			力 (5 0 H z)			定格 消費電力 kW	フィルター		台数	設 置 場 所		備 考
							電源 φ-V	容量 kW	起動 方式	電源 φ-V	容量 kW	起動 方式		プレ フィル ター	中性能 フィル ター		階	室 名	
PAC-1	2F厨房機械室	空冷ヒートポンプ型 ペアインバータ 室外機	—	—	56.0	50.0	3-200	0.46 + 0.46	L-S	3-200	5.1×2	L-S	冷14.32 暖13.62			(2台) 1組	3F	屋 外	既設利用 中温型(10℃～28℃)
		オールフレッシュ (床置型) 室内機(ステンレス)	5400	550	56.0	50.0	3-200	3.0	L-S	—	—	—		○	○	(1台)	2F	厨房機械室	
PAC-2-1	2Fレストラン	空冷ヒートポンプ型 ツイン同時インバータ 室外機	—	—	14.0	16.0	3-200	0.057 + 0.057	L-S	3-200	2.85	L-S	冷4.26 暖4.29			(1台) 1組	2F	バルコニー	新設 参考型番： RC1D-GP160RGHP6 リニューアルキット 基礎スライドブロック ワイヤードリモコン
		天井埋込カセット形 (2方向) 室内機	—	—	7.1	8.0	3-200	0.07 + 0.07	L-S	—	—	—		○		(2台)	2F	レストラン	
PAC-2-2	2Fレストラン	空冷ヒートポンプ型 ツイン同時インバータ 室外機	—	—	14.0	16.0	3-200	0.057 + 0.057	L-S	3-200	2.85	L-S	冷4.26 暖4.29			(1台) 1組	2F	バルコニー	新設 参考型番： RC1D-GP160RGHP6 リニューアルキット 基礎スライドブロック ワイヤードリモコン
		天井埋込カセット形 (2方向) 室内機	—	—	7.1	8.0	3-200	0.07 + 0.07	L-S	—	—	—		○		(2台)	2F	レストラン	
PAC-2-1-1	2F厨房	空冷ヒートポンプ型 ペアインバータ 室外機	—	—	11.1	14.0	3-200	0.15	L-S	3-200	2.4	L-S	冷4.03 暖3.87			(2台) 2組	1F	屋 外	既設利用
		厨房用 室内機	—	—	11.1	14.0	3-200	0.08 + 0.08	L-S	—	—	—		○		(2台)	2F	厨房	
PAC-2-1-2	2F厨房	空冷ヒートポンプ型 ツイン同時インバータ 室外機	—	—	23.6	28.0	3-200	0.06 + 0.06	L-S	3-200	5.5	L-S	冷8.95 暖7.67			(2台) 2組	1F	屋 外	既設利用
		厨房用 室内機	—	—	11.1	14.0	3-200	0.08 + 0.08	L-S	—	—	—		○		(4台)	2F	厨房	
PAC-3	宿泊室306～315 406～416	空冷ヒートポンプ型 ペアインバータ 室外機	—	—	4.0	5.6	1-200	0.05	L-S	1-200	1.1	L-S				(24台) 24組	3.4F	屋 外	既設利用
		床置ローボイ形 室内機	—	—	4.0	5.6	1-200	0.04	L-S	—	—	—		○	—	(24台)	3.4F	宿泊室	
PAC-3-1	宿泊室304.305 316.317	空冷ヒートポンプ型 ペアインバータ 室外機	—	—	4.5	5.0	1-200	0.05	L-S	1-200	0.75	L-S	冷1.01 暖1.13			(4台) 4組	3F	屋 外	新設 参考型番： RCIS-GP50RGHJ6 リニューアルキット 基礎スライドブロック ワイヤードリモコン
		天井埋込カセット形 (1方向) 室内機	720	—	4.5	5.0	1-200	0.05	L-S	—	—	—		○		(4台)	3F	宿泊室304.305 316.317	
PAC-3-2	宿泊室301～303 403～405	空冷ヒートポンプ型 ペアインバータ 室外機	—	—	5.6	6.3	1-200	0.05	L-S	1-200	1.10	L-S	冷1.43 暖1.50			(6台) 6組	3.4F	屋 外	新設 参考型番： RCIS-GP63RGHJ6 リニューアルキット 基礎スライドブロック ワイヤードリモコン
		天井埋込カセット形 (1方向) 室内機	900	—	5.6	6.3	1-200	0.08	L-S	—	—	—		○	—	(6台)	3.4F	宿泊室301～303 403～405	
PAC-3-3	3階廊下(東)(西)	空冷ヒートポンプ型 ツイン同時インバータ 室外機	—	—	10.0	11.2	1-200	0.120	L-S	1-200	2.10	L-S	冷2.43 暖2.62			(2台) 2組	3F	バルコニー	既存利用
		天井埋込カセット形 (4方向) 室内機	—	—	5.0	5.6	1-200	0.050	L-S	—	—	—		○	—	(4台)	3F	3階廊下 (東)(西)	
PAC-4-1	宿泊室417	空冷ヒートポンプ型 ペアインバータ 室外機	—	—	5.6	6.3	1-200	0.07	L-S	1-200	1.18	L-S	冷1.43 暖1.50			(1台) 1組	4F	屋 外	新設 参考型番： RCIS-GP63RGHJ6 リニューアルキット 基礎スライドブロック ワイヤードリモコン
		天井埋込カセット形 (1方向) 室内機	900	—	5.6	6.3	1-200	0.078	L-S	—	—	—		○	—	(1台)	4F	宿泊室417	
PAC-4-1	宿泊室401.402 418～419	空冷ヒートポンプ型 ペアインバータ 室外機	—	—	5.6	6.3	1-200	0.07	L-S	1-200	1.18	L-S	冷1.76 暖1.87			(5台)<			

機 器 表 (パッケージ型空調機) No. 2

機器番号	系 統 名	型 式	風量 m3/h	機外静圧 Pa	冷房能力 kW	暖房能力 kW	動 送 風 機			力 (５０Ｈｚ)			定格 消費電力 kW	フィルター		台数	設 置 場 所		備 考
							電 源			圧 縮 機				中性能 フィルタ					
							電源 φ-V	容量 kW	起動 方式	電源 φ-V	容量 kW	起動 方式							
PAC-5-3	5F廊下	空冷ヒートポンプ型 ツイン同時インバータ 室外機	—	—	14.0	16.0	3-200	0.06 + 0.06	L-S	3-200	3.3	L-S	冷3.60 暖3.64			(1台) 1組	5F	屋外	既設利用
		天井埋込カセット形 (4方向) 室内機	—	—	7.1	8.0	3-200	0.120	L-S	—	—	—		○	—	(2台)	5F	廊下	
PAC-5-4	5F廊下床置	空冷ヒートポンプ型 ペアインバータ 室外機	—	—	14.0	16.0	3-200	0.06 + 0.06	L-S	3-200	3.3		冷4.93 暖5.19			(1台) 1組	5F	屋外	既設利用
		床置形 室内機	—	—	14.0	16.0	3-200	0.160	L-S					○	—	(1台)	5F	廊下	
PAC-5-5	5F脱衣室 (貸し切り浴室)	空冷ヒートポンプ型 ペアインバータ 室外機	—	—	3.6	4.0	3-200	0.086	L-S	3-200	1.8		冷2.09 暖2.23			(2台) 2組	5F	ベランダ	既設利用
		天井埋込カセット形 (1方向) 室内機	—	—	3.6	4.0	3-200	0.058	L-S					○	—	(2台)	5F	脱衣室	
PAC-5-6	5Fフリースペース	空冷ヒートポンプ型 ペアインバータ 室外機	—	—	10.0	11.2	3-200	0.06 + 0.06	L-S	3-200	2.3	L-S	冷2.47 暖2.49			(1台) 1組	5F	屋外	既設利用
		天井埋込カセット形 (4方向) 室内機	—	—	10.0	11.2	3-200	0.12	L-S	—	—	—		○	—	(1台)	5F	フリースペース	
PAC-6	1F事務室	空冷ヒートポンプ型 ツイン同時インバータ 室外機	—	—	7.1	8.0	3-200		L-S	3-200	2.77					(1台) 1組	1F	屋外	既設利用
		天井埋込カセット形 (2方向) 室内機	—	—	3.6	4.0	3-200		L-S	—	—	—		○	—	(1台)	1F	事務室	
PAC-7	5F娛樂室	空冷ヒートポンプ型 ツイン同時インバータ 室外機	—	—	14.0	16.0	3-200		L-S	3-200	5.31					(1台) 1組	5F	屋外	既設利用
		天井埋込カセット形 (4方向) 室内機	—	—	7.1	8.0	3-200		L-S	—	—	—		○	—	(2台)	5F	娛樂室	
PAC-8	3Fパントリー	空冷ヒートポンプ型 ツイン同時インバータ 室外機	—	—	7.1	8.0	3-200		L-S	3-200	2.77					(1台) 1組	3F	屋外	既設利用
		天井埋込カセット形 (2方向) 室内機	—	—	3.6	4.0	3-200		L-S					○	—	(2台)	3F	パントリー	
RC-1	B1F更衣室	空冷ヒートポンプ型 ペアインバータ 室外機	—	—	3.6	4.0	1-200		L-S	1-200	0.55	L-S	冷0.99 暖0.89			(1台) 1組	1F	サービス ヤード	新設 参考型番 ：RPC-GP40RSHJ9 リニューアルキット 基礎スライドブロック ドレンアップメカ ワイヤードリモコン
		天吊型 室内機	—	—	3.6	4.0	1-200		L-S	—	—	—		○	○	(1台)	B1F	更衣室	
RC-2	B1Fボイラー控室	空冷ヒートポンプ型 ペアインバータ 室外機	—	—	2.8	4.2	1-200	0.064	L-S	1-200	1.95	L-S	冷1.44 暖1.45			(1台) 1組	1F	サービスヤード	既設利用
		天井埋込カセット形 (2方向) 室内機	—	—	2.8	4.2	1-200	0.046	L-S	—	—	—		○	—	(1台)	B1F	ボイラー控室	
RC-3	個室	空冷ヒートポンプ型 ペアインバータ 室外機	—	—	5.6	6.3	1-200	0.71 + 0.71	L-S	1-200	2.5	L-S				(1台) 1組	1F	屋外	既設利用
		天井埋込カセット形 (2方向)	—	—	2.5	3.6	1-200	0.018	L-S	—	—	—		○	—	(2台)	1F	男子更衣室 女子更衣室	
PAC-9	2F講義室																		
PAC-9	2F講義室	空冷ヒートポンプ型 ペアインバータ 室外機	—	—	7.1	8.0	1-200	0.05	L-S	1-200	1.55	L-S	冷2.18 暖2.24			(4台) 4組	2F	ベランダ	既設利用
		天井埋込カセット形 (1方向加湿器付) 室内機	—	—	7.1	8.0	1-200	0.08	L-S	—	—	—		○	—	(4台)	2F	講義室(1)～(4)	
PAC-10	2F大宴会場	空冷ヒートポンプ型 ペアインバータ 室外機	—	—	12.5	13.2	3-200	0.20 + 0.20	L-S	3-200	—	L-S	冷3.68 暖3.46			(2台) 2組	2F	ベランダ	既設利用
		床置ダクト形 室内機	—	—	12.5	13.2	3-200	0.75	L-S	—	3.0	—		○	—	(2台)	2F	大宴会場A	
PAC-11	2Fパントリー (小宴会場パントリー)	空冷ヒートポンプ型 ペアインバータ 室外機	—	—	10.0	11.2	3-200	0.17	L-S	3-200	2.1	L-S	冷2.58 暖2.40			(1台) 1組	2F	ベランダ	既設利用
		天井埋込カセット形 (4方向加湿器付) 室内機	—	—	10.0	11.2	3-200	0.094	L-S	—	—	—		○	—	(1台)	2F	パントリー	

注記) 1. 室内機は液晶ワイヤードリモコン付とする。 6. 下記のコントロール用機器を付属する。 10. 燃料ガスは13Aとする。
2. 冷房能力値はJRA4002:2013による条件(室温27℃DB・19℃WB、外気温35℃DB) ・ON・OFFコントローラ×2台 11. 鉄骨架台は建築工事とする。
3. 冷暖能力値はJRA4002:2013による条件(室温20℃DB、外気温7℃DB・6℃WB)
4. プレフィルターはロングライフフィルター、中性能フィルターはNBS65%以上とする。
5. 新冷媒(R410A)対応とする。 7. 天井埋込カセット形のパネルは天井材貼付タイプとする。
8. 室外機はスプリング防振架台付とする。
9. 室外機はアクティブフィルター付とする。

は特記無き限り新設を示す。

[illegible]

機 器 表 (ビル用マルチ型空調機)

[illegible]

注記 1. 室内機は液晶ワイヤードリモコン付とする。
2. 冷房能力値はJRA4002：2013による条件（室温27℃DB・19℃WB、外気温35℃DB）
3. 暖房能力値はJRA4002：2013による条件（室温20℃DB、外気温7℃DB・6℃WB）
4. プレフィルターはロングライフフィルター、中性能フィルターはNBS65%以上とする。
5. 新冷媒（R410A）対応とする。
6. 下記のコントロール用機器を付属する。
・ON・OFFコントロールー×2台

7. 天井埋込カセット形のパネルは天井材貼付タイプとする。
8. 室外機はスプリング防振架台付とする。
9. 室外機はアクティブフィルター付とする。
10. 燃料ガスは13Aとする。
11. 鉄骨架台は建築工事とする。
12. 室外機基礎はゴムシート+緑土ブロックとする。

機 器 表 (送風機)

機器番号	仕 様		風 量 m3 /h	静圧 Pa	電 動 機 (50Hz)		起 動 方式	非常 電源	防振装置	連動	台数	備 考
	型 式	番手			電源 φ-V	容量 W						
EXF-1	[床置] 片吸込シロッコファン	2・1/2	5300	350	3-200	1500	L-S	—	ゴム	—	1	撤去箇所：機械室（B1階）
EXF-2	[床置] 片吸込シロッコファン	2・1/2	5200	350	3-200	1500	L-S	—	ゴム	—	1	既設再利用
EXF-3	[床置] 片吸込シロッコファン	4	13300	350	3-200	3700	L-S	—	ゴム	—	1	撤去箇所：機械室（B1階）
EXF-4	[床置] 片吸込シロッコファン	3・1/2	10800	350	3-200	3700	L-S	—	ゴム	—	1	既設再利用
EXF-5	[天井] 片吸込シロッコファン	1・1/4	1150	150	3-200	400	L-S	—	ゴム	—	2	既設再利用
EXF-6	[天吊] 片吸込シロッコファン	1	580	100	3-200	200	直入	—	ゴム	—	1	既設再利用
EXF-7	有圧換気扇	350φ	2340	—	3-200	100	L-S	—	—	—	1	既設再利用
EXF-8	中間ファン	200φ	550	100	1-100	65	L-S	—	—	—	7	既設再利用
EXF-9	[天井扇] 低騒音	150φ	300	50	1-100	42	L-S	—	—	—	12	撤去箇所：男子便所・女子便所（1階）
												男子便所・女子便所（2階）
												男子便所・女子便所（3階）
												男子便所（4階）
												その他は既設再利用
EXF-10	[天井扇] 低騒音	150φ	150	50	1-100	25	L-S	—	—	—	1	既設再利用
EXF-11	[天井扇] 低騒音	100φ	60	50	1-100	16	L-S	—	—	—	15	撤去箇所：宿泊室310、宿泊室311（3階）
												その他は既設再利用
EXF-12	換気扇	300φ	1200	—	1-100	30	L-S	—	—	—	2	撤去箇所：パントリー（3階）
												その他は既設再利用
EXF-13	換気扇	250φ	840	—	1-100	25	L-S	—	—	—	4	既設再利用
EXF-16	中間ファン	100φ	60	100	1-100	27	L-S	—	—	—	4	既設再利用
EXF-18	[天井扇] 自動運転タイプ	150φ	90	80	1-100	43	L-S	—	—	—	2	既設再利用
EXF-19	中間ファン	150φ	100	150	1-100	58	L-S	—	—	—	1	撤去箇所：ボイラー控室（B1階）
EXF-20	[天井扇] 低騒音	100φ	60	50	1-100	16	L-S	—	—	—	2	既設再利用
EXF-21	ストレートシロッコファン（耐湿型）	1・1/4	500	190	1-100	133	L-S	—	—	—	1	既設再利用
EXF-22	[天井扇] 低騒音	150φ	500	50	1-100	74	L-S	—	—	—	2	既設再利用
EXF-23	[天井扇] 低騒音	150φ	300	50	1-100	74	L-S	—	—	—	2	既設再利用
EXF-26	[排気ファン] ユニットバス排気用	100φ	80	80	1-100	21	直入	—	—	—	2	既設再利用
EXF-27	[排気ファン] ユニットバス排気用	100φ	80	80	1-100	21	直入	—	—	—	1	既設再利用
EXF-28	[天井扇] 低騒音	100φ	100	—	1-100	3.0	L-S	—	—	—	6	既設再利用
EXF-29	[天井扇] 低騒音	100φ	75	—	1-100	8.4	L-S	—	—	—	6	撤去箇所：宿泊室301（3階）
												その他は既設再利用
EXF-30	[天井扇] 低騒音	150φ	480	50	1-100	74	L-S	—	—	—	1	既設再利用
EXF-31	[天井扇] 低騒音	150φ	390	60	1-100	54	L-S	—	—	—	1	既設再利用
EXF-32	[天井扇] 24時間換気	100φ	100	100	1-100	6.5	L-S	—	—	—	4	既設再利用
EXF-33	[天井扇] 低騒音	150φ	390	60	1-100	7.2	L-S	—	—	—	4	撤去箇所：宿泊室401（4階）
												その他は既設再利用
EXF-34	中間ファン（サーモ付）	#1・1/4	750	100	1-100	125	直入	—	ゴム	—	1	既設再利用
EXF-35	中間ファン（消音耐湿型）	#1・1/4	350	120	1-100	86	直入	—	ゴム	—	2	既設再利用
								—				
SF-1	[床置] 片吸込シロッコファン	2・1/2	5300	300	3-200	1500	L-S	—	ゴム	—	1	既設再利用
SF-2	[床置] 片吸込シロッコファン	3	6200	300	3-200	1500	L-S	—	ゴム	—	1	既設再利用
SF-3	[床置] 片吸込シロッコファン	3・1/2	13000	300	3-200	3700	L-S	—	ゴム	—	1	既設再利用
SF-4	業務用有圧換気扇	350φ	1680	—	1-100	85	—	—	—	—	1	既設再利用
SF-5	中間ファン	200φ	550	100	1-100	65	—	—	ゴム	—	1	既設再利用
AF-1	[床置] 片吸込シロッコファン	3・1/2	13200	400	3-200	5500	L-S	—	ゴム	AC-1	1	新設
AF-3	[床置] 片吸込シロッコファン	3・1/2	12200	480	3-200	5500	INV	—	ゴム	AC-3	1	新設
EF-1	天井埋込形 ダクト用換気扇	200φ	480	50	1-100	74	L-S	—	—	—	1	深形ﾌｰﾄﾞ (SUS P-18VS3)
EF-2	天井埋込形 ダクト用換気扇	200φ	390	60	1-100	54	L-S	—	—	—	1	深形ﾌｰﾄﾞ (SUS P-18VS3)

注記) 1. 小型全熱交換器は、コントロールスイッチ付とする。
2. 既存吊り金具を使用し、新設機器を設置する際に間隔が合わない場合
後施工アンカー若しくは鋼材などを使用し調整すること。

・  は特記無き限り撤去を示す。

[illegible]

機 器 表 (ビル用マルチ型空調機)

[illegible]

注記 1. 室内機は液晶ワイヤードリモコン付とする。
2. 冷房能力値はJRA4002：2013による条件（室温27℃DB・19℃WB、外気温35℃DB）
3. 暖房能力値はJRA4002：2013による条件（室温20℃DB、外気温7℃DB・6℃WB）
4. プレフィルターはロングライフフィルター、中性能フィルターはNBS65%以上とする。
5. 新冷媒（R410A）対応とする。
6. 下記のコントロール用機器を付属する。
・ON・OFFコントロールー×2台

7. 天井埋込カセット形のパネルは天井材貼付タイプとする。
8. 室外機はスプリング防振架台付とする。
9. 室外機はアクティブフィルター付とする。
10. 燃料ガスは13Aとする。
11. 鉄骨架台は建築工事とする。
12. 室外機基礎はゴムシート+緑土ブロックとする。

機 器 表 (送風機)

機器番号	仕 様		風 量 m3 /h	静圧 Pa	電 動 機 (50Hz)		起 動 方式	非常 電源	防振装置	連動	台数	備 考
	型 式	番手			電源 φ-V	容量 W						
EXF-1	〔床置〕片吸込シロッコファン	2・1/2	5300	350	3-200	1500	L-S	—	ゴム	—	1	新設箇所：機械室（B1階） 参考型番：CLF6-No. 2 1/2
EXF-2	〔床置〕片吸込シロッコファン	2・1/2	5200	350	3-200	1500	L-S	—	ゴム	—	1	既設再利用
EXF-3	〔床置〕片吸込シロッコファン	4	13300	350	3-200	3700	L-S	—	ゴム	—	1	撤去箇所：機械室（B1階）
EXF-4	〔床置〕片吸込シロッコファン	3・1/2	10800	350	3-200	3700	L-S	—	ゴム	—	1	既設再利用
EXF-5	〔天吊〕片吸込シロッコファン	1・1/4	1150	150	3-200	400	L-S	—	ゴム	—	2	既設再利用
EXF-6	〔天吊〕片吸込シロッコファン	1	580	100	3-200	200	直入	—	ゴム	—	1	既設再利用
EXF-7	有圧換気扇	350φ	2340	—	3-200	100	L-S	—	—	—	1	既設再利用
EXF-8	中間ファン	200φ	550	100	1-100	65	L-S	—	—	—	7	既設再利用
EXF-9	〔天井扇〕低騒音	150φ	300	50	1-100	42	L-S	—	—	—	12	更新箇所：男子便所・女子便所（1階） 男子便所・女子便所（2階） 男子便所・女子便所（3階） 男子便所（4階） 参考型番：VD-20ZB14 その他は既設再利用
EXF-10	〔天井扇〕低騒音	150φ	150	50	1-100	25	L-S	—	—	—	1	既設再利用
EXF-11	〔天井扇〕低騒音	100φ	60	50	1-100	16	L-S	—	—	—	15	新設箇所：宿泊室310、宿泊室311（3階） 参考型番：VD-13Z14 その他は既設再利用
EXF-12	換気扇	300φ	1200	—	1-100	30	L-S	—	—	—	2	新設箇所：パントリー（3階） 参考型番：EX-30FMP その他は既設再利用
EXF-13	換気扇	250φ	840	—	1-100	25	L-S	—	—	—	4	既設再利用
EXF-15	中間ファン	150φ	550	100	1-100	85	L-S	—	—	—	1	新設箇所：機械室①（5階）V-25ZM（三菱電機）
EXF-16	中間ファン	100φ	60	100	1-100	27	L-S	—	—	—	4	既設再利用
EXF-18	〔天井扇〕自動運転タイプ	150φ	90	80	1-100	43	L-S	—	—	—	2	既設再利用
EXF-19	中間ファン	150φ	100	150	1-100	58	L-S	—	—	—	1	新設箇所：ボイラー控室（B1階） 参考型番：BFS-40SYA2
EXF-20	〔天井扇〕低騒音	100φ	60	50	1-100	16	L-S	—	—	—	2	既設再利用
EXF-21	ストレートシロッコファン（耐湿型）	1・1/4	500	190	1-100	133	L-S	—	—	—	1	既設再利用
EXF-22	〔天井扇〕低騒音	150φ	500	50	1-100	74	L-S	—	—	—	2	既設再利用
EXF-23	〔天井扇〕低騒音	150φ	300	50	1-100	74	L-S	—	—	—	2	既設再利用
EXF-26	〔排気ファン〕ユニットバス排気用	100φ	80	80	1-100	21	直入	—	—	—	2	既設再利用
EXF-27	〔排気ファン〕ユニットバス排気用	100φ	80	80	1-100	21	直入	—	—	—	1	既設再利用
EXF-28	〔天井扇〕低騒音	100φ	100	—	1-100	3.0	L-S	—	—	—	6	既設再利用
EXF-29	〔天井扇〕低騒音	100φ	75	—	1-100	8.4	L-S	—	—	—	6	新設箇所：宿泊室301（3階） 参考型番：VD-10ZVC7 その他は既設再利用
EXF-30	〔天井扇〕低騒音	150φ	480	50	1-100	74	L-S	—	—	—	1	既設再利用
EXF-31	〔天井扇〕低騒音	150φ	390	60	1-100	54	L-S	—	—	—	1	既設再利用
EXF-32	〔天井扇〕24時間換気	100φ	100	100	1-100	6.5	L-S	—	—	—	4	既設再利用
EXF-33	〔天井扇〕低騒音	150φ	390	60	1-100	7.2	L-S	—	—	—	4	新設箇所：宿泊室401（4階） 参考型番：VD-13Z14 その他は既設再利用
EXF-34	中間ファン（サーモ付）	#1・1/4	750	100	1-100	125	直入	—	ゴム	—	1	既設再利用
EXF-35	中間ファン（消音耐湿型）	#1・1/4	350	120	1-100	86	直入	—	ゴム	—	2	既設再利用
SF-1	〔床置〕片吸込シロッコファン	2・1/2	5300	300	3-200	1500	L-S	—	ゴム	—	1	既設再利用
SF-2	〔床置〕片吸込シロッコファン	3	6200	300	3-200	1500	L-S	—	ゴム	—	1	既設再利用
SF-3	〔床置〕片吸込シロッコファン	3・1/2	13000	300	3-200	3700	L-S	—	ゴム	—	1	既設再利用
SF-4	業務用有圧換気扇	350φ	1680	—	1-100	85	—	—	—	—	1	既設再利用
SF-5	中間ファン	200φ	550	100	1-100	65	—	—	ゴム	—	1	既設再利用
AF-1	〔床置〕片吸込シロッコファン	3・1/2	13200	400	3-200	5500	L-S	—	ゴム	AC-1	1	既設再利用
AF-3	〔床置〕片吸込シロッコファン	3・1/2	12200	480	3-200	5500	INV	—	ゴム	AC-3	1	既設再利用
EF-1	天井埋込形 ダクト用換気扇	200φ	480	50	1-100	74	L-S	—	—	—	1	深形フット（SUS P-18VS3）、既設再利用 新設箇所：喫煙室（1階） 参考型番：VD-23ZVX6-C
EF-2	天井埋込形 ダクト用換気扇	200φ	390	60	1-100	54	L-S	—	—	—	1	深形フット（SUS P-18VS3）、既設再利用 新設箇所：喫煙室（2階） 参考型番：VD-20ZVX7-C

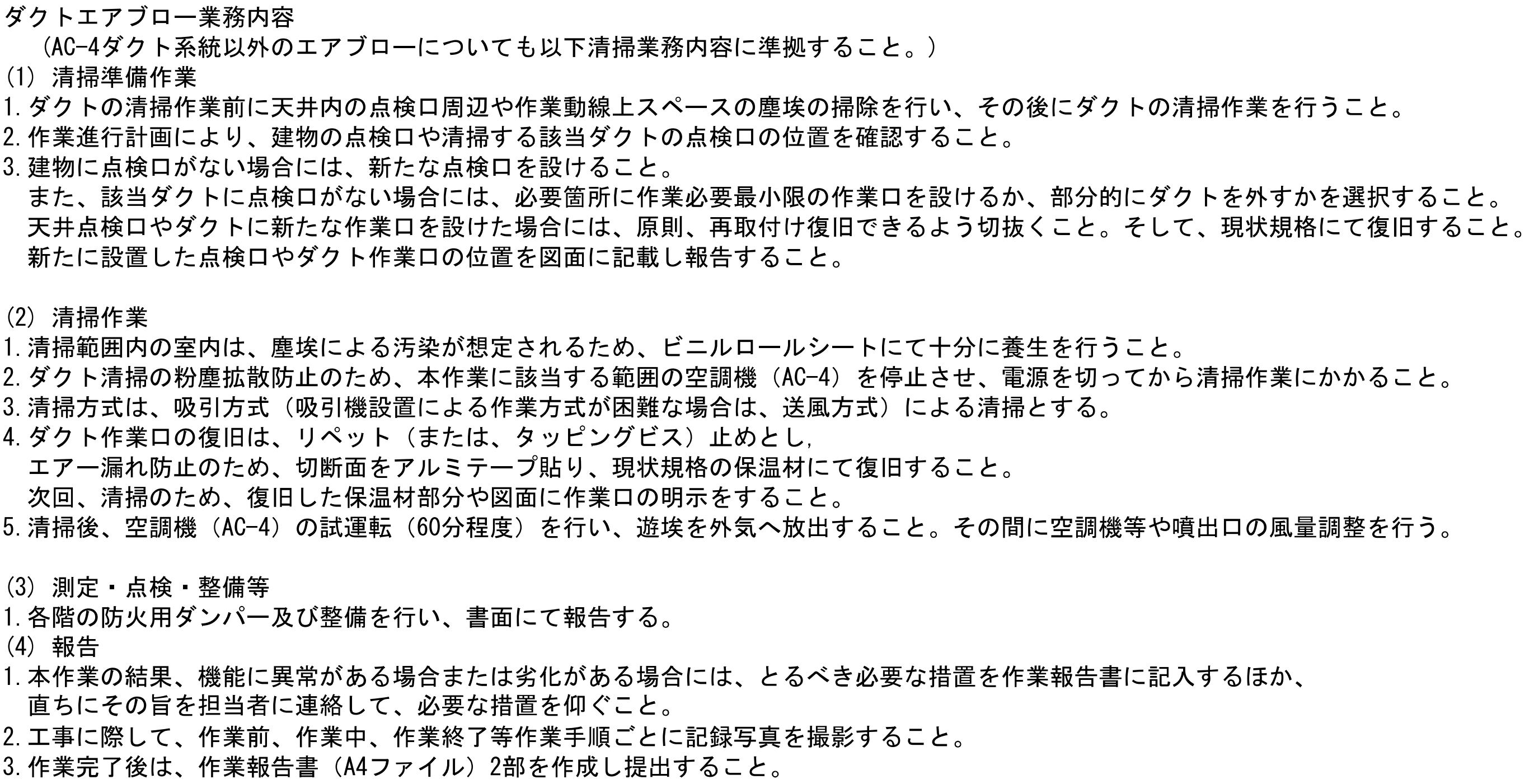
注記) 1. 小型全熱交換器は、コントロールスイッチ付とする。
2. 既存吊り金具を使用し、新設機器を設置する際に間隔が合わない場合
後施工アンカー若しくは鋼材などを使用し調整すること。

は特記無き限り新設を示す。

[illegible]



- [illegible]



- (注記)
1. : はダクト内清掃範囲を示す。

ダクト系統図(現況)

記 号	名 称	仕 様	電 気 容 量			台 数	設置場所	備 考
			φ	V	k W			
FV-1	排気ファン	形 式 天井扇（低騒音風圧式シャッタ付） 能 力 90 m3/h x 90 Pa 付属品 天吊金具共	1	100	0.020	2	611前便所 談話室便所	VD-15ZC9（三菱）
FV-2	排気ファン	形 式 天井扇（風圧式シャッタ付） ※24時間換気機能付 能 力 90 m3/h x 90 Pa 付属品 天吊金具・リモコン付	1	100	0.020	1	シャワー室	VD-15ZLPC9S（三菱）
FV-3	排気ファン	形 式 天井扇（低騒音風圧式シャッタ付） 能 力 140 m3/h x 40 Pa 付属品 天吊金具共	1	100	0.014	1	2階倉庫B	VD-15ZC9（三菱）
FV-4	排気ファン	形 式 天井扇（低騒音風圧式シャッタ付） 能 力 280 m3/h x 80 Pa 付属品 天吊金具共	1	100	0.044	1	3階洗濯室B	VD-20ZC9（三菱）
FV-5	排気ファン	形 式 天井扇（低騒音風圧式シャッタ付） 能 力 300 m3/h x 80 Pa 付属品 天吊金具共	1	100	0.025	1	1階喫煙室	VD-18ZX9-X（三菱）
AC-1	ルームエアコン 室内機 ルームエアコン 室外機 リモコン	形 式 セパレート壁掛形ルームエアコン 能 力 暖房能力：2.3kW 冷房能力：2.3kW 消費電力 暖房時：0.42kW 冷房時：0.54kW 寸法/重量 780×210×280H/7.5kg（室内機） 658×275×530H/22kg（室外機）	1	100		1 1 4 2	1階談話室 1階料理長室 1階仮眠室 2階寮室 3階寮室	RAS-AJ22C（日立）
AC-2	ルームエアコン 室内機 ルームエアコン 室外機 リモコン	形 式 セパレート壁掛形ルームエアコン 能 力 暖房能力：2.7kW 冷房能力：3.0kW 消費電力 暖房時：0.56kW 冷房時：0.58kW 寸法/重量 780×210×280H/8.5kg（室内機） 750×288×570H/29kg（室外機）	1	100		5 4 6	1階居室 2階寮室 3階寮室	RAS-AJ25C（日立）
AC-3	ルームエアコン 室内機 ルームエアコン 室外機 リモコン	形 式 セパレート壁掛形ルームエアコン 能 力 暖房能力：2.9kW 冷房能力：3.8kW 消費電力 暖房時：0.81kW 冷房時：0.71kW 寸法/重量 780×210×280H/8.5kg（室内機） 750×288×570H/29kg（室外機）	1	100		4 1 1	1階寮室 2階寮室 3階寮室	RAS-AJ28C（日立）
HEX-1	全熱交換機（J-ファンレス） ヨコ取付用給排気パイプ 角型防火ダクト付SUS製	形 式 天井埋め込み形熱交換換気扇 能 力 吸気・排気：47.5～32.0 m3/h 寸法/重量 455×455×204H/6kg	1	100	0.015 ～ 0.009	1 1 4 2 5 4 6	1階談話室 1階料理長室 1階仮眠室 2階寮室 3階寮室 1階居室 2階寮室 3階寮室	V L - O 8 Z J（三菱）
HEX-2	全熱交換機（J-ファンレス） ヨコ取付用給排気パイプ 角型防火ダクト付SUS製	形 式 天井埋め込み形熱交換換気扇 能 力 吸気・排気：70.0～34.0 m3/h 寸法/重量 455×455×204H/6kg	1	100	0.039 ～ 0.032	4 1 1	1階寮室 2階寮室 3階寮室	V L - I 2 Z J（三菱）

従業員宿舍 機器表（撤去）

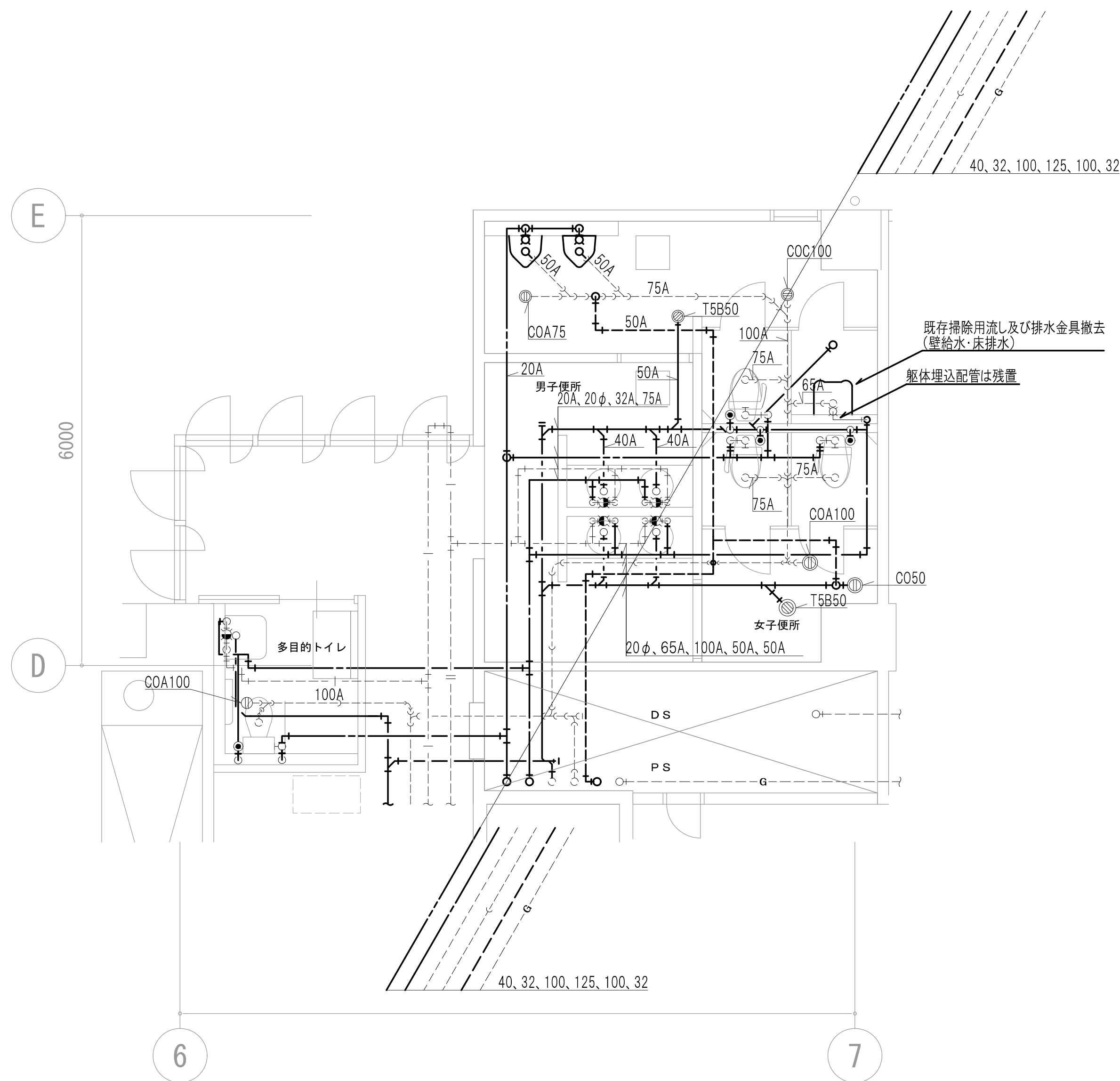
は特記無き限り撤去を示す。

記 号	名 称	仕 様	電 気 容 量			台 数	設置場所	備 考
			φ	V	k W			
FV-1	排気ファン	形 式 天井扇（低騒音風圧式シャッタ付） 能 力 90 m3/h x 90 Pa 付属品 天吊金具共	1	100	0.020	2	611前便所 談話室便所	VD-15ZC9（三菱）
FV-2	排気ファン	形 式 天井扇（風圧式シャッタ付） ※24時間換気機能付 能 力 90 m3/h x 90 Pa 付属品 天吊金具・リモコン付	1	100	0.020	1	シャワー室	VD-15ZLPC9S（三菱）
FV-3	排気ファン	形 式 天井扇（低騒音風圧式シャッタ付） 能 力 140 m3/h x 40 Pa 付属品 天吊金具共	1	100	0.014	1	2階倉庫B	VD-15ZC9（三菱）
FV-4	排気ファン	形 式 天井扇（低騒音風圧式シャッタ付） 能 力 280 m3/h x 80 Pa 付属品 天吊金具共	1	100	0.044	1	3階洗濯室B	VD-20ZC9（三菱）
FV-5	排気ファン	形 式 天井扇（低騒音風圧式シャッタ付） 能 力 300 m3/h x 80 Pa 付属品 天吊金具共	1	100	0.025	1	1階喫煙室	VD-18ZX14-FP（三菱）
AC-1	ルームエアコン 室内機 ルームエアコン 室外機 リモコン	形 式 セパレート壁掛形ルームエアコン 能 力 暖房能力：2.3kW 冷房能力：2.3kW 消費電力 暖房時：0.42kW 冷房時：0.54kW 寸法/重量 780×215×280H/7.5kg（室内機） 658×275×530H/19.5kg（室外機）	1	100		1 1 4 2	1階談話室 1階料理長室 1階仮眠室 2階寮室 3階寮室	RAS-AJ22R（日立）
AC-2	ルームエアコン 室内機 ルームエアコン 室外機 リモコン	形 式 セパレート壁掛形ルームエアコン 能 力 暖房能力：2.7kW 冷房能力：3.0kW 消費電力 暖房時：0.56kW 冷房時：0.58kW 寸法/重量 780×215×280H/8.5kg（室内機） 658×275×530H/23kg（室外機）	1	100		5 4 6	1階居室 2階寮室 3階寮室	RAS-AJ25R（日立）
AC-3	ルームエアコン 室内機 ルームエアコン 室外機 リモコン	形 式 セパレート壁掛形ルームエアコン 能 力 暖房能力：2.9kW 冷房能力：3.8kW 消費電力 暖房時：0.81kW 冷房時：0.71kW 寸法/重量 780×215×280H/8.5kg（室内機） 658×275×530H/23kg（室外機）	1	100		4 1 1	1階寮室 2階寮室 3階寮室	RAS-AJ28R（日立）
HEX-1	全熱交換機（J-ファン付） ヨコ取付用給排気パイプ 角型防火ダクト付SUS製	形 式 天井埋め込み形熱交換換気扇 能 力 吸気・排気：47.5～32.0 m3/h 寸法/重量 455×455×204H/6kg	1	100	0.015 ～ 0.009	1 1 4 2 5 4 6	1階談話室 1階料理長室 1階仮眠室 2階寮室 3階寮室 1階居室 2階寮室 3階寮室	VL-08ZJ2（三菱）
HEX-2	全熱交換機（J-ファン付） ヨコ取付用給排気パイプ 角型防火ダクト付SUS製	形 式 天井埋め込み形熱交換換気扇 能 力 吸気・排気：70.0～34.0 m3/h 寸法/重量 455×455×204H/6kg	1	100	0.039 ～ 0.032	4 1 1	1階寮室 2階寮室 3階寮室	VL-12ZJ2（三菱）

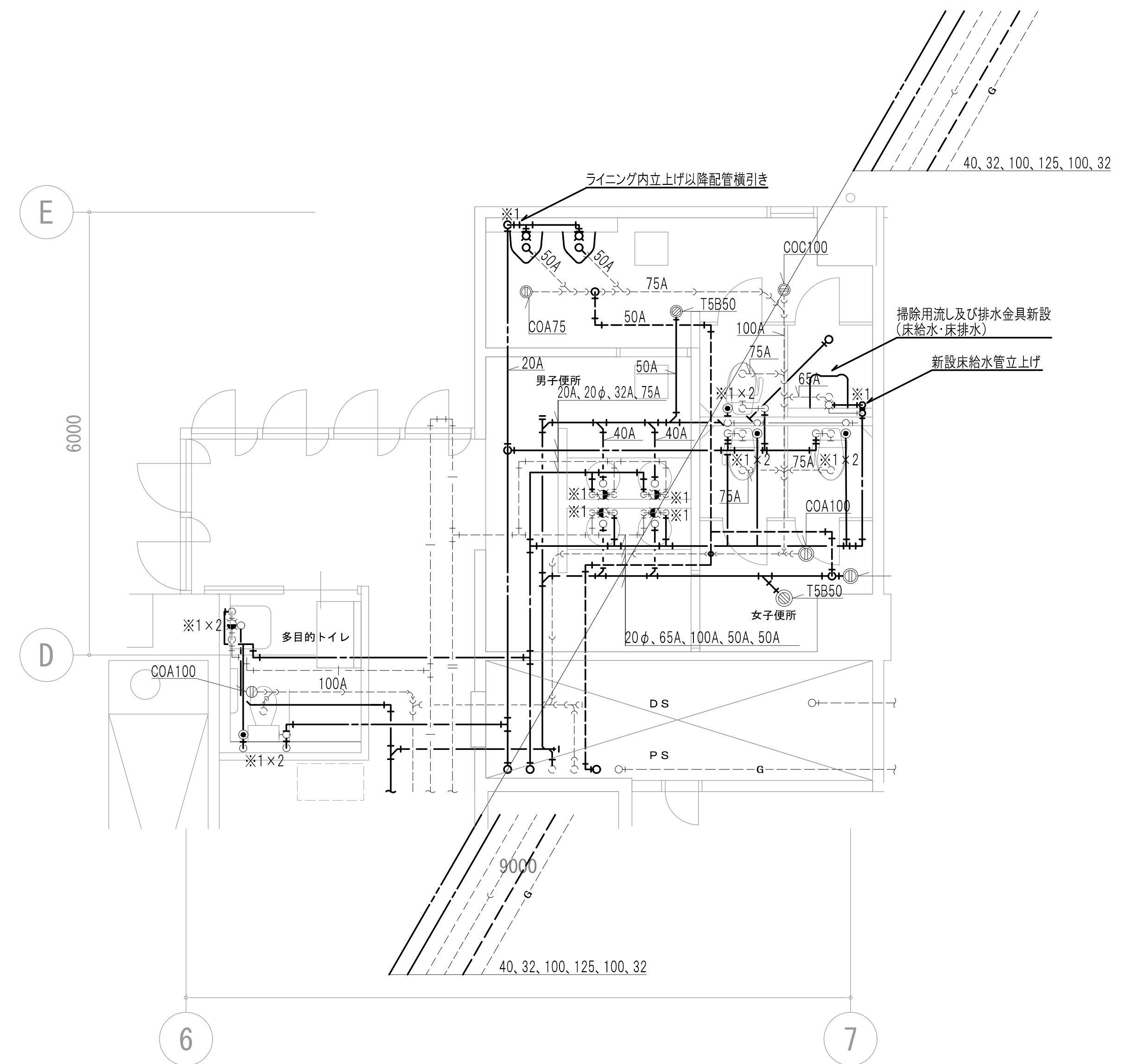
従業員宿舍 機器表（新設）

は特記無き限り新設を示す。

[illegible]



1階身障便所、共用男子・女子便所平面図(撤去)



1階身障便所、共用男子・女子便所平面図(新設)

———	給水
———	井水
———	雑排水
----	通気

凡例(既存残置)	
-----	給水
-----	井水
-----	汚水
-----	雑排水
-----	通気
-----	湧水
-----	給湯(往)
-----	給湯(還)
-----	温泉(往)
----- G	都市ガス
----- E	低圧管
----- S	低圧蒸気(往)
----- SR	低圧蒸気(還)

更新内容

	器具	給水管	井水管	雑排水管	通気管	その他
洗面器 混合水栓	既存再利用	混合水栓への接続配管まで更新	—	排水金物及び立下り管は既存利用とし スラブ下接続配管まで更新	すべて更新	—
大便器	既存再利用	大便器バルブへの接続配管まで更新	大便器バルブへの接続配管まで更新	—		
小便器	撤去及び新設	—	小便器バルブへの接続配管まで更新	—	すべて更新	更新する小便器から既設排水管までの接続配管を 1m見込むこと。
掃除用流し	撤去及び新設	既存壁給水方式から床給水方式へ改修 床下新設横引き管より分岐、給水 (壁内の既存給水管は残置)	—	—	すべて更新	—
多目的WC	既存再利用	各衛生器具付属バルブへの 接続配管まで更新	各衛生器具付属バルブへの 接続配管まで更新	排水金物及び立下り管は既存利用とし スラブ下接続配管まで更新	すべて更新	ライニング改修(建築工事)に伴い大便器スイッチ配線の 隠ぺい工事を行う(電気設備工事)

器具表

名 称	型 式	付 属 品	台数	設置場所	備 考
床置き床排水自動洗浄小便器 超節水タイプ・排水芯可変	FS910JS	目皿、止水栓 バックアップ用電池 その他付属品一式	2	男子便所	参考メカ：TOTO 別売品：リモデル給水セットHM910 / LHM910 (既設給水高さ確認のうえ追加のこと)
拭除用除し	SK22A	横水栓、アングル型止水栓 床排水金具 (S1-ラップ)	1	男子便所	参考メカ：TOTO 別売品：床排水金具 (T37SGEP)、床フランジ (TS37SG65) ストレート型止水栓 (床排水型 T1N18)

注記

- 1) サイズ記載なき配管は20Aとする。
- 2) ウォシュレットへの給水管サイズは20Aとする。
- 3) 実線は配管の撤去・新設を示す。
- 4) ※1 はコア抜きを示し、モルタル充填による防火区画貫通処理を見込むこと。

令和5年1月10日

東京都職員共済組合

事業者のみなさまへ

工事請負契約の入札における最低制限価格の算定基準について

令和4年12月6日付で、東京都財務局「調査基準価格及び最低制限価格の設定について（通知）」が改正されたことに伴い、最低制限価格の算定式の一部を変更することとしましたので、お知らせします。

事業者の皆様のご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

1 設定範囲の見直し内容

最低制限価格の設定範囲を予定価格の10分の7.5以上10分の9.2以下から10分の7.5以上10分の9.3以下に見直します。

2 算定方法

予定価格の内訳から、①直接工事費、②共通仮設費、③現場管理費、④一般管理費等を基に、原則として下記算定式により設定します。

ただし、予定価格の内訳に発生材（有価物）の売却費等が含まれている場合は、その費用を①から④までを基に算定した金額に合算します。

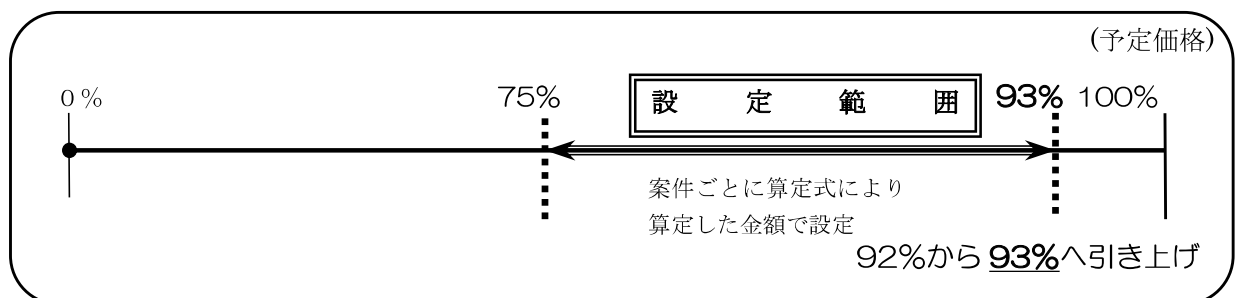
また、建築工事（建築設備工事を含む。）については、直接工事費に現場管理費の一部に相当する額（以下「現場管理費相当額」という。）が含まれているため、最低制限価格の算定に当たっては、直接工事費から現場管理費相当額を減じた額を直接工事費とし、現場管理費は、現場管理費に現場管理費相当額を加えた額とします。

なお、現場管理費相当額は、直接工事費と明確に区分できる場合を除き、直接工事費に10分の1（昇降機設備工事にあては10分の2）を乗じた額とします。

最低制限価格 算定式

直接工事費 共通仮設費 現場管理費 一般管理費等

設定金額 = (①×0.97+②×0.9+③×0.9+④×0.68) + 消費税相当額

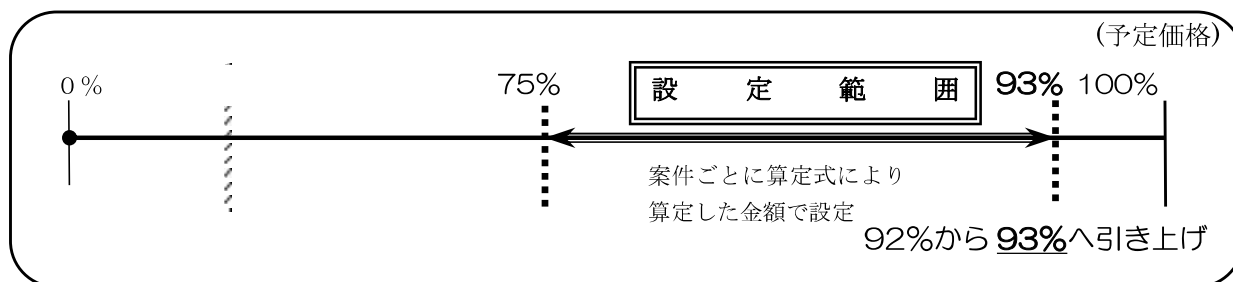


ただし、算定の結果、設定金額が予定価格の7.5/10に満たない場合は、予定価格の7.5/10とし、設定金額が予定価格の9.3/10を超える場合は、予定価格の9.3/10とします。

解体工事における算定式

上記算定式によらないものとしている解体工事については、以下の算定式となります。

$$\text{設定金額} = (\text{直接工事費} + \text{共通仮設費} + \text{現場管理費} + \text{一般管理費等}) \times 0.8 + (\text{①} \times 0.8 + \text{②} \times 0.9 + \text{③} \times 0.9 + \text{④} \times 0.68) + \text{消費税相当額}$$



ただし、算定の結果、設定金額が予定価格の 7.5/10 に満たない場合は、予定価格の 7.5/10 とし、設定金額が予定価格の 9.3/10 を超える場合は、予定価格の 9.3/10 とします。

その他についても東京都財務局が定める算定基準を使用します。

3 実施時期

令和5年1月16日以降に入札公告等を行う案件から実施します。
(工事発注予定表に、最低制限価格を設定する旨を明記します。)

予定価格等の公表

工事請負契約案件については、原則として**予定価格を事後公表**します。再々入札となる場合は、事前公表します。

ただし、中小企業の積算に係る負担等を考慮し、平成30年10月1日以降に入札公告等を行う案件から、下記に掲げる対象案件につきましては、**予定価格を事前公表**します。

○ 実施対象 入札を行う工事請負契約のうち、次に掲げる案件

- 1 建築業種は予定価格が4億4千万円未満
- 2 土木業種は予定価格が3億5千万円未満
- 3 設備業種は予定価格が2億5千万円未満

最低制限価格については事後公表します。

- ★予定価格を超える金額での入札は、落札者となりません。
- ★最低制限価格を下回る金額での入札も、落札者となりません。
- ★入札の回数は3回とし、3回で落札しない場合は不調とします。